

Ⅲ．資 料 編

本資料編は、〈事業〉、〈名簿〉及び〈参考法令（抄）〉から成っている。

〈事業〉に関する資料については、原則として創立20周年以降の10年のものとしたが、創立以降30年を通してのほうが資料としての利用に便益があると思われるものについては、細目と各項目の冒頭に☆印を付して、創立以来あるいは当該事業の発足以来今日までの推移を示した。

細 目

〈事業〉

資料1	調査・収集一覧	75
1-1	調査・収集結果文庫別年度別一覧	75
1-2	史料館収蔵史料一覧	94
1-3	史料館史料所在調査	105
資料2	所蔵資料統計	106
2-1	所蔵資料数一覧	106
☆2-2	蔵書数の推移	106
2-3	分類別蔵書構成	107
2-4	貴重書等の概要	108
2-5	史料館における図書・マイクロ受入数の推移	108
資料3	資料利用統計	109
3-1	資料利用状況	109
☆3-2	資料利用状況の推移	109
☆3-3	文献複写の推移	110
3-4	来館利用者の構成	111
3-5	史料館における閲覧利用統計	112
資料4	ホームページ	113
資料5	出版物一覧	114
5-1	出版状況一覧	114
5-2	シリーズ出版物各号表題	116
5-3	紀要等内容一覧	118
資料6	データベース	129
6-1	各種データベースの概要	129
6-2	各種データベースのアクセス件数	130
資料7	研究集会・講演会・講習会・展示	131
7-1	国際日本文学研究集会	131

7-2	国文学とコンピュータシンポジウム	133
7-3	国文学データベース研究集会	134
7-4	シンポジウム コンピュータ国文学	134
7-5	公開講演会・展示	137
7-6	調査員会議講演	144
7-7	史料管理学研修会（アーカイブズカレッジ）	145
資料8	共同研究等	149
8-1	共同研究	149
8-2	史料館館内研究会外部講師一覧	167
8-3	科学研究費補助金による研究プロジェクト	169
8-4	特定研究経費による研究プロジェクト	176
8-5	研究高度化推進経費による研究プロジェクト	177
8-6	委任経理金の受入状況	177
資料9	研究者の受入れ、派遣・大学院教育協力	178
9-1	内地研究員・私学研修員・公立大学研修員の受入れ	178
9-2	国際交流基金フェロー等の受入れ	179
9-3	在外研究員・国際研究集会の派遣等	180
9-4	コレージュ・ド・フランス日本学高等研究所との学術交流に関する覚書に基づく研究者の派遣・招へい	181
9-5	大学院教育協力	185
9-6	大学院原典講読セミナー	190
資料10	組織定員の推移	192
10-1	組織機構の推移	192
10-2	定員の推移	193
資料11	施設の推移	194
資料12	予算の推移	195
12-1	歳入予算の推移	195
12-2	歳出予算の推移	196

〈名 簿〉

資料13 評議員・運営協議員・各種委員会委員	197
13-1 旧評議員	197
13-2 現評議員	198
13-3 旧運営協議員	199
13-4 現運営協議員	199
13-5 各種委員会委員	200
資料14 国文学文献資料〔特別〕調査員・研究情報研究専門員	206
資料15 客員・外国人研究員（客員教授）	217
資料16 COE非常勤研究員、リサーチ・アシスタント	223
資料17 旧職員	228
資料18 名誉教授	236
資料19 現職員	236

〈参考法令（抄）〉

資料20 国立学校設置法・同施行令	240
20-1 国立学校設置法(抄)	240
20-2 国立学校設置法施行令（抄）	241
資料21 文部科学省令・文部科学省訓令	242
21-1 国立学校設置法施行規則（抄）	242
21-2 大学共同利用機関組織運営規則（抄）	243
21-3 大学共同利用機関の内部組織に関する訓令（抄）	247

〈事業〉

資料1 調査・収集一覧

1-1 調査・収集結果文庫別年度別一覧

凡例

- 1 本表は、平成4年度から平成13年度までに当館で調査・収集（原則としてマイクロフィルム撮影）した書目点数を年度別・文庫別に集計したものであり、「国文学研究資料館の20年」収録の平成3年度までの分に接続している。
- 2 文庫の配列は、ほぼ日本列島の東北から西南への順によった。個人名の敬称は省略した。機関名も簡略化したものがある。
- 3 各欄の数字は書目の点数であるが、その際原則としてその文庫で1部の図書としているものを1点として数えてある。各欄の上の行に記したのは調査点数、下の行に記したのは収集点数であるが、用いた記号等の意味は以下の通りである。

調査

- 無表示 細目調査カード（昭和54年度まではいわゆるA・Bカード）
- C 書目カード（いわゆるCカード）
- M ノート、書目台帳、図書カードの写し等、当館のカードによらぬもの
- D 叢書カード（いわゆるDカード）
- 予 予備調査（資料の有無、数量、傾向などの調査。あるいは調査・収集の可能性や方法などに関する調査）
- K 近代文献についての細目調査カード
- E 近代文献についての書目カード

収集

- 色 カラー撮影
- K 近代文献のデジタル撮影

所蔵者名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
○北海道・東北地区										
【北海道】										
北海学園大学附属図書館 (北駕文庫) (札幌市)	82 101	105 104	115 100							
北海道教育大学附属図書館 (札幌校) (札幌市)					15	77	69	117	115	
伊達市開拓記念館 (伊達市)	42	62	86	98	100	60	78	82	86	140
函館市立函館図書館 (函館市)		31	99	52				K79	K25	
【青森県】										
八戸市立図書館 (八戸市)	26			予	予	60 78	9 K157 88	C14 予K42 82 K22	K76 K36	K69 K59

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
弘前市立図書館 (弘前市)	24 147	47 128	41 106	77 121	87 予 103	102 127	84 K28 98	103 K140 98 K34	100 K57 124 K80	105 K78 66
弘前大学附属図書館 (弘前市)	2									
【岩手県】										
岩手大学附属図書館 (盛岡市)										K予
盛岡市中央公民館 (盛岡市)	147	150	60	3 100	予 96	100	111	102	99	75
岩手県立図書館 (盛岡市)	37	55	66 100	127					予K予	
願教寺 (盛岡市)								C2669 13 予	C757 143	
小保内道彦(春香稲荷神社)(稲荷文庫) (二戸市)					予					
【秋田県】										
秋田県立秋田図書館 (秋田市)	55				43					
本荘市立本荘図書館 (本荘市)					6					
昭和町郷土文化保存伝習館 (南秋田郡)	1 C49									
【宮城県】										
宮城県図書館(伊達文庫) (仙台市)				予					8	
宮城県図書館 (仙台市)								予	80	70
東北大学附属図書館(狩野文庫) (仙台市)	81	81	103 5227	70 775	104	70	61	60	62	79
仙台市民図書館 (仙台市)	78	101 118	97 92	80 57	88 136	70	60 103	26 28		
仙台市博物館 (仙台市)		150	100	61	91	202	189	85	79	86
仙岳院 (仙台市)	7 C236	C107	1 C357			41				
宮城学院女子大学図書館 (仙台市)	30									
宮城県仙台第二高等学校 (仙台市)								予		
【山形県】										
山寺芭蕉記念館 (山形市)						24	22	13	17	61
山形大学附属図書館 (山形市)								C121	C289	C286
山形短期大学附属図書館 (山形市)								30	17	19
寒河江市立図書館 (寒河江市)									予	

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
酒田市立光丘文庫 (酒田市)	1 D63 106	1 D156 31	1 D259 50	48 2	62 51	78 140	47 102	74 59	69 K子 96	63 K51 65
新庄市立図書館 (新庄市)									予	
新庄ふるさと歴史センター (新庄市)									予	
鶴岡市郷土資料館 (鶴岡市)	43	72	62							
致道博物館 (鶴岡市)				予						
金峯神社 (鶴岡市)							予			
南陽市宮内公民館 (南陽市)									予	
米沢市立米沢図書館 (米沢市)				75	138	70	94	89	64	58
白鷹町教育委員会 (西置賜郡)									予	
瑞龍院(龍門文庫) (西置賜郡)									予	
西川町教育委員会 (西村山郡)					予				予	
山辺中央公民館 (東村山郡)									予	予
【福島県】										
福島県立図書館 (福島市)	24		38	50	110					予
(財)福島県文化センター 福島県歴史資料館 (福島市)				予						84
会津若松市立会津図書館 (会津若松市)									K子	K95
初瀬川文庫 (会津若松市)	14 C316 122	2 C321 148	C325 148	29 C249 148	3 C158 38	40	105	100	65	30
専称寺 (いわき市)									予	
如来寺 (いわき市)									予	
松翠文庫 (大沼郡)						45				
三春町歴史民俗資料館 (田村郡)				予						
宮城家 (耶麻郡)									予	
○関東地区										
【茨城県】										
茨城大学附属図書館(菅文庫) (水戸市)			26	33 125	30	20	25	69	97	74
茨城県立歴史館 (水戸市)	175 100	203 148	164 100	83 113	73 82	163	99	予 134		
水府明德彰考館 (水戸市)				予						

所 蔵 者 名	4 年 度	5 年 度	6 年 度	7 年 度	8 年 度	9 年 度	10 年 度	11 年 度	12 年 度	13 年 度
筑波大学附属図書館 (つくば市)	97	145	112	108	87 30	142 37	187 73	105 K66 55	188 K58	K100
流通経済大学附属図書館(祭魚洞文庫) (竜ヶ崎市)	48	28	55	21						
小川町資料館 (東茨城郡)				予						
【栃木県】										
作新学院大学図書館 (宇都宮市)										予
文星芸術大学 (宇都宮市)										予
足利学校遺蹟図書館 (足利市)							予			
白鷗大学総合図書館 (小山市)										予
那須大学 (黒磯市)										予
輪王寺天海蔵 (日光市)									30	51
喜連川町中央公民館 (塩谷郡)										予
【群馬県】										
矢口丹波記念文庫 (高崎市)	95									
高崎市立図書館 (高崎市)									予	
館林市立図書館(秋元文庫) (館林市)			2	19	12					
華蔵寺 (北群馬郡)							予			
【埼玉県】										
埼玉県立文書館 (浦和市)	38	51 C5	51	13						
【千葉県】										
国立歴史民俗博物館 (佐倉市)					予				予 4	
【東京都】										
秋山虔 (板橋区)		2								
宮崎修多 (葛飾区)		2								
観世文庫 (渋谷区)				予	38	38	42	7		
早稲田大学図書館 (新宿区)		1392	2353	2874	予 771				予K33	224 K56 334 K61
早稲田大学坪内博士記念演劇博物館 (新宿区)				予						
東京芸術大学附属図書館 (台東区)	96 26	141 30	40	123 6	147					

所蔵者名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
東京芸術大学附属図書館(臨本文庫) (台東区)	30 19	25 100	32 50	28 182	24	15	34	30		
国立国会図書館 (千代田区)						予				
宮内庁書陵部 (千代田区)	44 98	90 100	47 99	83	44 465	17 130	96 100	96 113	113 182	126 212
法政大学能楽研究所(鴻山文庫) (千代田区)	30 58	50	16		18	10 50	3 7	16	64	55
明治大学図書館(毛利文庫黒川本) (千代田区)	33	12	19	35	15		21			
お茶の水図書館 (千代田区)				予						
平沢威男 (豊島区)								32 21		
三井文庫 (中野区)	50	39	35	32	64	64	77	135 C25	40	24
石井庄司 (文京区)		2 5								
東京大学総合図書館 (文京区)					予					
東京大学文学部国文学研究室 (文京区)	14	25	26	10	26	13	28	21	15	
東京大学文学部宗教学研究室 (文京区)						140	178	237	201	87
東洋文庫 (文京区)	70 67	104 72	64 26	89 108	48 30	32 35	57 26	36 39	76 30	74 32
東京都立中央図書館(加賀文庫) (港区)	33									
東京都立中央図書館(東京誌料) (港区)	89	20	22	52	59 100	11 68	83	79	15 40	49 67
東京都立中央図書館(特別買上文庫) (港区)			40			62	14	91	65	
慶應義塾福澤研究センター (港区)								K予	K34	
慶應義塾大学附属研究所新道文庫 (港区)										予
尊経閣文庫 (目黒区)	29 9	40	26 31	52 36	82 28	22 12	34 22	18 31	28 18	28
東京大学教養学部国文・漢文学教室 (目黒区)										31 C606
池田三枝子 (小平市)			1							
石野家 (多摩市)				予						
東京都立大学国語国文学研究室 (八王子市)				予						
【神奈川県】										
神奈川県立金沢文庫 (横浜市)		予	418 1							
横浜開港資料館 (横浜市)	43 C231	58	102	43	52	79	52	60	53	47
鈴木淳 (横浜市)		2								

所 蔵 者 名	4 年 度	5 年 度	6 年 度	7 年 度	8 年 度	9 年 度	10 年 度	11 年 度	12 年 度	13 年 度
大山阿夫利神社 (伊勢原市)			子							
大曾根章介邸 (小田原市)				子						
川崎市市民ミュージアム (川崎市)	30 85	32								
専修大学図書館(菊亭文庫) (川崎市)										子
金子金治郎 (中郡)						1				
徳富蘇峰記念館 (中郡)									K子	
○中部地区										
【新潟県】										
新潟大学附属図書館(佐野文庫) (新潟市)	58 100	88 45	31 99	37 100	62 100	34 32	40 30	50 40	20 60	79
新潟県立図書館 (新潟市)							子	K子	K143	K37
新潟県立文書館 (新潟市)							子			
糸魚川市歴史民俗資料館 (糸魚川市)	63	77	62	96 69	63 160	62 98		83 219	76 156	
柏崎市立図書館 (柏崎市)						6	18	19	34	
黒船館 (柏崎市)		102	61	3						
新発田市立図書館 (新発田市)				子						
黒川村公民館 (北蒲原郡)	72	75	86	82	114	33	30	60	98	64
鶴飼文庫 (佐渡郡)						21	55	49	43	58
北方文化博物館 (中蒲原郡)		1 1								
【富山県】										
富山県立図書館(中島文庫) (富山市)		32	101	149	124					
富山県立図書館(内山文庫) (富山市)					100					
富山県立図書館 (富山市)										K子
宮崎文庫記念館 (黒部市)		220		65	58					
高岡市立中央図書館 (高岡市)	69 98									
【石川県】										
石川県立図書館(李花亭文庫) (金沢市)	107	100	100	100	54					
石川県立図書館(川口文庫) (金沢市)							44			

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
石川県立図書館 (金沢市)										K子
金沢市立玉川図書館(藤本文庫) (金沢市)	200	140	88	18						
金沢市立玉川図書館 (金沢市)									子	K子
金沢大学附属図書館 (金沢市)	109	48	23	110	107	115	102			20
石川県立歴史博物館 (金沢市)						子				
加賀市立図書館(聖藩文庫) (加賀市)	82									
【福井県】										
福井県立図書館 (福井市)										K子
福井市立図書館(松平文庫) (福井市)	101	85	44	76	87	95 100	55			
小浜市立図書館 (小浜市)	30	62	30	87	70	63	43		K74	K50
鯖江市資料館 (鯖江市)										K子
【山梨県】										
山梨県立図書館(甲州文庫) (甲府市)	34	30 79	50	20	10	24	103	126 147	40	
山梨大学附属図書館(近代文学文庫) (甲府市)								K40		K37
【長野県】										
長野県短期大学付属図書館 (長野市)	120	130 113	90	39 37	27 26	12	37			
松代宝物館 (長野市)								27	K子	
上田市立図書館(花月文庫 他) (上田市)	54 143	139 123	210 94	166 14	76 65	42 158	8 64	K51 50	K56 K66	K100 K35
上田市立図書館(花春文庫) (上田市)	21	26	31	9	14	10	26	30		
上田市立図書館(山崎文庫) (上田市)							16		42	
柏屋別荘 (上田市)		76	26	C5	子 101					
長野県立歴史館 (更埴市)								子	29	31
市立小諸図書館 (小諸市)		23	30	16	23	22	25			K子
諏訪市図書館 (諏訪市)	16	25	20	40	58	74 7	154 48	189	25	106
諏訪市博物館 (諏訪市)								子	28	26
信州大学附属図書館 (松本市)							K49	子K53	K39	
高遠町文化センター (上伊那郡)								子	16	21

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
小布施町教育委員会(鴻山文庫) (上高井郡)	47	48								
【静岡県】										
静岡市立中央図書館 (静岡市)				予						
静岡県立中央図書館(葵文庫) (静岡市)								K予	K25	
静岡市立芹沢銈介美術館 (静岡市)				113 予	95					
熱海市立図書館 (熱海市)									K予	
磐田市立図書館(赤松文庫) (磐田市)			4		36	85				
磐田市教育委員会 (磐田市)			予		予		84	61	15 C147	54 C160
浜松市立賀茂真淵記念館 (浜松市)		110	15	30	47	82 80	50 45	70	102	52 260
三島市郷土館(勝俣文庫) (三島市)		8	38	60	20	24	26	21	51	27
【愛知県】										
名古屋市鶴舞中央図書館(河村文庫 他) (名古屋市)	106 100	117 101	53 52	16	72 239	84 91		80	34	56
名古屋市蓬左文庫 (名古屋市)	70	127	42	74	129 100	35 123	110 97	64 54	63 39	39 67
名古屋市蓬左文庫(雑賀重良旧蔵書) (名古屋市)							K100	K32	K36	K51
名古屋市蓬左文庫(尾崎コレクション) (名古屋市)	150	175	98	194						
名古屋大学附属図書館(神宮皇学館文庫 他) (名古屋市)	87	43	58	54 199	16 202	26 202	36	21		
愛知県立大学附属図書館 (名古屋市)	66 100	91 88	24 100	76 90	112 65	60	74 40	80 90	51	66
愛知大学図書館(菅沼文庫) (名古屋市)	C162	C122								
中京大学図書館 (名古屋市)	26	24 31	32	29		73		14		
大須文庫(真福寺) (名古屋市)	5 C138 47	4 C129 105	2 C79 98	93 C54 138	96 C189 202	154 139	136 256	69 61	100 150	128 154
名古屋市博物館 (名古屋市)	90 86	86	80 64	59	89 99	56 97	85	85	81 130	87 84色1
刈谷市中央図書館(村上文庫) (刈谷市)									予	
新城ふるさと情報館(牧野文庫) (新城市)	106	46	50	50	51	179	58	62	103	48
西尾市教育委員会(西尾市岩瀬文庫) (西尾市)	C249 80	2 C286 74	C187 80	C252 78	C125 80	C209 100	C152 106			
田原博物館 (渥美郡)								予		
後藤重郎 (海部郡)	111 111									

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	
【岐阜県】											
富加町郷土資料館 (加茂郡)								予	24	345	
【三重県】											
三重県立図書館 (津市)									予		
津市図書館 (津市)					48	33			12		
三重県立博物館 (津市)									予		
神宮文庫 (伊勢市)	51			予				予			
尾鷲市立中央公民館郷土室 (尾鷲市)	85	65	67	63	109	137	110	90	111	K73 K39	64
鈴鹿市立石薬師文庫 (鈴鹿市)										予	
四日市市立図書館 (四日市市)									予		
○近畿地区											
【滋賀県】											
叡山文庫 (大津市)										予	
正教蔵文庫 (大津市)	17 C37 176	118	118	160	141	151	287	153			
布施美術館 (伊香郡)						予	予		予		
水口町立図書館 (甲賀郡)	40 C43										
夢望庵文庫 (甲賀郡)	69 288	74 53	66 57	60	60 100		53	60	53 95	74 76	
海津天神社 (高島郡)									予		
【京都府】											
京都府立総合資料館 (京都市)	17 C19	39	72	33	36 61	28 31	53 43	54 50	66 51	66 92	
京都大学附属図書館(平松家本) (京都市)	105 264	64	107	56	23						
京都大学文学部(瀬原文庫) (京都市)	98 116	96 120	78 93	51 100		23	39	10 203	37	97	
京都大学総合人間学部 (京都市)										K129	
醍庵文庫 (京都市)	76 62	95 54	73 39	93 33	78 60	70 52	94 155	160 113	51 135	8 55	
陽明文庫 (京都市)	134 202	91 146	13 91	123 13	151 143	153	235 180	129 330	144 128	404 178	
陽明文庫(特殊本) (京都市)	59 36	32	22	34 41 色31	34 色34						
龍谷大学深草図書館 (京都市)									予		

所 蔵 者 名	4 年 度	5 年 度	6 年 度	7 年 度	8 年 度	9 年 度	10 年 度	11 年 度	12 年 度	13 年 度
龍谷大学大宮図書館 (京都市)										予
立命館大学総合情報センター(図書館) (京都市)		55	54	43	21			K49	K53	K73
洛東遺芳館 (京都市)									予	
百々御所文庫 (京都市)			2 C411	C951 35	1 C626 40	C331 188				51
京都国立博物館 (京都市)			予	予			48	70	43	28
今日庵茶道資料館 (京都市)				予					予	
瑞光寺 (京都市)				30 予	C126 予 53	297	285	418	626	215
本能寺 (京都市)				予						
仏教大学図書館 (京都市)				予				予		
某家 (京都市)						30	50	30	67	70
高乗健家 (京都市)									108	136 C433
大谷大学図書館 (京都市)									予	
智恩寺 (宮津市)	C625	C439								
園部町教育委員会(小出文庫) (船井郡)	18	24		40 35						
【奈良県】										
大和文華館 (奈良市)	130	34	6	40	116					
奈良女子大学附属図書館 (奈良市)	49	85	52	24	28		4		6	36
奈良大学図書館 (奈良市)								予		
天理大学附属天理図書館 (天理市)		72	76	35	40	11	11	37	22	37
郡山城史跡柳沢文庫保存会 (大和郡山市)		100	111	67	66 20	69 29	18 40	74 44	114	41 57
宝山寺 (生駒郡)			予		8 C60	2 C124	1 C182	2 C220	45	
【大阪府】										
大阪府立中之島図書館 (大阪市)								K32	K33	4 K予
大阪天満宮御文庫 (大阪市)	12			18	78	80	71	63 50	56	51 49
大阪商業大学 (大阪市)										予
大阪女子大学附属図書館 (堺市)	70 85	59 61	73 85	105	45	60	40	22	25	14

所蔵者名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
廣瀬捨三 (堺市)		1 2								
大阪大学附属図書館(小野文庫) (豊中市)									予	
大阪大学附属図書館(含翠堂文庫) (豊中市)									予	
大阪大学文学部 (豊中市)										予
道明寺天満宮 (藤井寺市)										予
大庭 脩 (箕面市)										1
下浦文庫 (八尾市)										C812 838
【和歌山県】										
和歌山大学附属図書館(紀州藩文庫) (和歌山市)							K27	K54	15 K69	
和歌山大学紀州経済文化史研究所 (和歌山市)										予
玉津島神社 (和歌山市)								18		
和歌山県立博物館 (和歌山市)									予	
高野山大学図書館 (伊都郡)	27									
田辺市立図書館 (田辺市)					21	19	36	26	12	38 C188
南方熊楠郵保存顕彰会 (田辺市)				94 57	38 59	149 51	K84 109	K28 K64	K93 K47	K77 K92
南方熊楠記念館 (田辺市)						3				
【兵庫県】										
神戸女子大学附属図書館 (神戸市)		34		15	13	21				
神戸女子大学附属図書館(森修文庫) (神戸市)									予	
神戸大学附属図書館(住田文庫) (神戸市)								K80	K114 K84	K188 K80
月照寺 (明石市)								予	39	
柿本神社 (明石市)								予		
赤穂市立図書館 (赤穂市)									予	
赤穂市立田淵記念館 (赤穂市)										予
濱口博章 (芦屋市)								4 4		7
白鹿記念酒造博物館 (西宮市)	C469 106	C237 121	98	17						
出石町立公民館 (出石郡)										予

所 蔵 者 名	4 年 度	5 年 度	6 年 度	7 年 度	8 年 度	9 年 度	10 年 度	11 年 度	12 年 度	13 年 度	
出石町立史料館 (出石郡)										予	
温泉寺 (城崎郡)	83 98	C5 168	予 7 65	70							
篠山鳳鳴高校(背山文庫) (多紀郡)	56	37									
青山歴史村 (多紀郡)			96 101		135 86	82 138	60 81	67 60	62	42 63	
【鳥取県】											
鳥取県立図書館 (鳥取市)				予	126	予	289	127	164 41	90 100	75 53
鳥取県立博物館 (鳥取市)			予	予							
○中国・四国地区											
【島根県】											
島根県立図書館 (松江市)								40	46		
島根大学附属図書館 (松江市)								61	15		
田原神社 (松江市)				予							
壳豆紀神社 (松江市)				予							
津和野町立郷土館 (鹿足郡)			予	18							
太鼓谷稲成神社 (鹿足郡)			予	49	63	68	77	66	26		
某家 (簸川郡)		1									
【岡山県】											
岡山大学附属図書館(池田家文庫他) (岡山市)	26	92		71	66	46	47		17	14	
ノートルダム清心女子大学附属図書館(皇川文庫) (岡山市)	126	178 126	147 100	132 98	156 101	163 100	108 59	81 100	75 69	85 72	
岡山市立中央図書館 (岡山市)										K予	
倉敷市立中央図書館 (倉敷市)										K予	
高梁市図書館 (高梁市)										予	
津山郷土博物館 (津山市)							29	55	29	28	
正宗文庫 (備前市)		予		予				予		予	
金光図書館 (浅口郡)										予	
【広島県】											
広島市立中央図書館(浅野文庫) (広島市)										K予	

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
広島市立中央図書館(小田文庫) (広島市)	34	39	32	51	26		53		16	
広島大学附属図書館 (広島市)				予	C251	C180 予	C101	C100	C44	C60
友久武文 (広島市)						1				
灰谷純一郎 (広島市)						2				
藤川柳太郎 (広島市)						1				
光藤益子 (福山市)	88	33		70	63	52	62	10	25	18
佃家 (福山市)					1					
羽中山八幡文庫 (府中市)	C128									
三原市立図書館 (三原市)	83 45	75 50	57 49	77 39	90	100 100	54 45	47		288
専徳寺 (比婆郡)			予	3 C88	41 C260	57 C165	58 C125	119 C27	97 C15	58 C8
【山口県】										
山口県文書館 (山口市)									予	3
山口県立大学附属図書館(寺内文庫) (山口市)	35									
山口県立大学附属図書館 (山口市)					予				予	
山口大学附属図書館(棲息堂文庫) (山口市)		48	47	32	34	45	47	35	65	85
岩国徴古館(吉川家寄託本) (岩国市)	68 80	137 76	12 33	63 80	92 80	59 80			11	187
岩国市立中央図書館 (岩国市)										71
下関市立長府博物館 (下関市)									予	40
忌宮神社 (下関市)										予
徳山市立中央図書館 (徳山市)					3					
西門寺 (長門市)	38	40	C149	C145	C196	C234				
萩市立図書館 (萩市)	58	75	57	45	74	55	38	57	69	
萩市立郷土博物館 (萩市)				予						
光市文化センター (光市)										21
毛利博物館 (防府市)										64
益田家 (阿武郡)	C13 49			50	50	100	50	68	50	28

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
錦町教育委員会 (玖珂郡)										予
熊毛町中央公民館 (熊毛郡)										予
岩崎家 (都濃郡)									155	30
【香川県】										
香川大学附属図書館(神原文庫) (高松市)						124	19	49 K49	25 K70 K78	45 K予
鎌田共済会図書館 (坂出市)	83 99	33 90	40 84	32 75	66	36	28 85	52 48		48 71
総本山普通寺 (普通寺市)	C394 72	1 C358 112	5 C338 141	C479 24	3 C491 57	C837 171	1 C594 141	C372 5 D9 126	12 C434 52	C648 40
丸亀市立図書館(葦陰亭文庫) (丸亀市)				予						
某家 (仲多度郡)	197	187								
【愛媛県】										
愛媛大学附属図書館(鈴鹿本) (松山市)										予 予
愛媛県立図書館 (松山市)					予	C65	C165	C110	C30	50
今治市河野美術館 (今治市)				予						予
宇和島市立伊達博物館 (宇和島市)				予						
大洲市立図書館 (大洲市)	97	62	38	72	59	84	38	90 17	54 100	100 86
八幡浜市民図書館 (八幡浜市)	44	56	15	42						
【徳島県】										
徳島県立図書館(阿波国文庫) (徳島市)										予
徳島県立図書館(森文庫) (徳島市)	93	29	32	39	40	49	67	61	77	59
四国大学附属図書館(渡脊文庫) (徳島市)	100			98	104	178	167			
丈六寺 (徳島市)	13	18	15	28	16	16	16			
【高知県】										
高知県立図書館(山内文庫) (高知市)	82 50	49 50	21	38 49	39 47		73 51	67	66 92	94 175
高知県立図書館 (高知市)										予
高知市民図書館(近森文庫) (高知市)							K111	K239 K54	K69 K36	K203 K81
高知県立牧野植物園(牧野文庫) (高知市)								K46	予K42	

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
安芸市民図書館 (安芸市)									予	
佐川町立青山文庫 (土佐清水市)		予		予						
土佐清水市立市民図書館 (土佐清水市)		予								
○九州地区										
【福岡県】										
九州大学附属図書館(石崎文庫) (福岡市)		予								
九州大学附属図書館 (福岡市)						予			予	
久留米市民図書館 (久留米市)				予						
柳川古文書館 (柳川市)			10	11	52	21	29	23	32	16
【佐賀県】										
佐賀大学附属図書館 (佐賀市)							35 K115	60 K56	14	53
某家 (佐賀市)	13									
祐徳稲荷神社(中川文庫等) (鹿島市)	90	80 131	96 69	97 60	74 59	89 87	51 K132 89	56 K53 81 K24	93 K88 65 K41	75 K140 52 K60
【長崎県】										
長崎県立長崎図書館(諫早文庫) (長崎市)									C830	
長崎県立長崎図書館 (長崎市)	44	58	38	33	111 予	41	36			K37
長崎大学附属図書館 (長崎市)		43 C140	2 C157	55 31	50		54			
長崎大学附属図書館経済学部分館 (長崎市)			79					50	70 45	90
諏訪文庫 (長崎市)								65		121
長崎市立博物館 (長崎市)									予	
諫早市立諫早図書館 (諫早市)										C425
肥前松平文庫 (島原市)	106	57 予	126	63	376	120	87 100	98 100	86 107	54 125
山鹿積徳堂文庫 (平戸市)								予		予
松浦史料博物館 (平戸市)	34	15 C171	16 C57	67	C84	C60	35	40	29	63
福江市立図書館 (福江市)					予					
長崎県立対馬歴史民俗資料館 (下県郡)	60	予	47	60	81	72	64	59	32	20
厳原郷土資料館 (下県郡)	C1270									

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
【熊本県】										
熊本大学附属図書館（北岡文庫） （熊本市）	77	54	10							
熊本大学附属図書館（五高旧蔵書） （熊本市）							K94	K予	E573	E273
熊本市立図書館（武藤文庫） （熊本市）	83		52	55		19	32	26	48	43
人吉市図書館 （人吉市）										C150
【大分県】										
大分県立大分図書館 （大分市）				予						予
宇佐神宮 （宇佐市）								予		
清水寺 （宇佐市）								予		
大分県立歴史博物館 （宇佐市）										予
臼杵市立臼杵図書館 （臼杵市）	106 43	104	49 24	44 20	73 20	93 20	56 98	45	37 11	93
杵築市立図書館 （杵築市）		92	97 91	94 97	80 78	75 35	160 50	91	41 46	59 100
八幡奈多宮 （杵築市）										予
佐伯市教育委員会（佐伯文庫） （佐伯市）	予	C411	C349	91 C248	174 C129	64	83 C55	57 C65	42 C4	21 C10
竹田市立図書館 （竹田市）						21	51	34	6	90
中津市立小幡記念図書館 （中津市）								予		予
大貞八幡神社 （中津市）								予		
広瀬資料館 （日田市）		予								
日田市立淡窓図書館 （日田市）						C230	C220			
別府市立図書館 （別府市）									予	C159
日出町立萬里図書館 （速見郡）								予		
【宮崎県】										
日南市立図書館 （日南市）								予	C317	
飯肥城歴史資料館 （日南市）									予	37
都城市立図書館 （都城市）						予	C205	C196		
【鹿児島県】										
鹿児島県立図書館 （鹿児島市）				予						

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
名瀬市立奄美博物館 (川内市)						予				
【沖縄県】										
沖縄県立図書館 (那覇市)	C113	C98	7 C95							
沖縄県立博物館 (那覇市)			9 C69							
石垣市立八重山博物館 (石垣市)	C171	C16								
沖縄県立図書館宮古分館 (平良市)			7							
琉球大学附属図書館 (中頭郡)			予	C227 予	C131	C110	23 C215	C568	22 C226	
【海外】										
台湾大学図書館									101	C86
故宮博物院図書文献館								14	3	
カリフォルニア大学バークレー校	21	79	48	101	35	98	88			
大英図書館									14	
チェスタービーティ図書館	162		3						1	
パリ国立図書館	予									
パリ大学美術史学図書館 (ジャックドリコレクション)									68	
パリ国立図書館 (デュレコレクション)									42	
リール市立図書館	24	C116								
デュボワ氏	C85予	1 C46								
コレージュ・ド・フランス日本学高等研究所	C12									
ライデン大学		2 C27	25 C88							
新ルバン大学人文科学系図書館		22 C6	93 C95							
ライデン国立民族学博物館		4 C2	32 C2							
アラス市立美術館		1								
州立ベルリン図書館				5						
州立ミュンヘン図書館				11 C1						
フランクフルト市立芸術工芸美術館				19						

所 蔵 者 名	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
ボン大学日本文化研究所				7						
ヴァチカン図書館					14					
州立リンデン民族学博物館					48 C131					
ポルトハイム財団民族学博物館					33 C4		51 C26			
グーテンベルグ印刷博物館					5 C19					
ベルリン国立図書館					74					
ライプチヒ大学図書館					8					
フィレンツェ大学図書館					21					
ローマ中央図書館					26					
ブルベラー家					56	121	105	85	105	60
ハレ大学図書館					1					
ウルバニア大学図書館					11					
サレジオ大学						予	C596		12	C267
キオッソーネ東洋美術館							39	81	68	
ライス博物館						C48				
リートベルク博物館						43 C99				
チューリヒ大学						16				
ナールステク博物館								2 C160		
ポドメール図書館								16		
ブラハ国立美術館								2		
オーストリア国立図書館								C265		
韓国国立中央図書館									93	305 100
パリ東洋言語図書館									C407	365
上海図書館									3	37
ルーアン市民図書館									64	
ロンドン大学S.O.A.S図書館									3	
天一閣博物館										21

所 蔵 者 名	4 年 度	5 年 度	6 年 度	7 年 度	8 年 度	9 年 度	10 年 度	11 年 度	12 年 度	13 年 度
サハリン郷土博物館										C472
サハリン国立公文書館										C8

1-2 史料館収蔵史料一覧

1 史料館収蔵史料の概容

所蔵史料	394件	約500,000点
寄託史料	19件	8,890点
マイクロフィルム収集史料	150件	4,446リール
民俗史料		約5,000点

2 史料館収蔵史料・都道府県別一覧 ※都道府県名と旧国名はゴシックで表わし、旧国名は〔 〕でくくった。史料群名の後ろに（ ）は役職等を、〈数字〉は刊行目録の巻数を、それぞれ示している。なお、詳細については『史料館収蔵史料総覧』（国文学研究資料館史料館編 名著出版1996）をご覧ください。 (平成14年3月31日現在)

北海道〔蝦夷地〕

北海道庁旧蔵開拓使函館支庁等文書
 松前松前家文書（大名）
 北海道歌棄郡出張役所文書〈8〉
 北海道松前郡福島町宮歌村文書
 北海道増毛郡役所勸業掛文書〈8〉
 北海道利尻郡鬼脇村役場関係文書

青森県〔陸奥国〕

弘前津軽家文書（大名）〈12〉
 陸奥国津軽郡絵図

岩手県〔陸奥国〕

閉伊郡浦鉾ヶ崎村佐々木家文書（商人）

宮城県〔陸奥国〕

仙台支倉家文書（伊達家家臣）
 仙台小野家文書（伊達家家臣・司祭）
 雄鹿郡狐崎浜平塚家文書（大肝煎）〈8〉
 宮城県名取郡下野郷村塩田及釜敷地争論一件書類〈8〉

秋田県〔出羽国〕

久保田小貫家文書（佐竹家家臣）〈33〉
 久保田上肴町記録
 秋田郡十二所岡本家文書（佐竹家家臣）

〈33〉

秋田郡大館中田家文書（佐竹家家臣）
 秋田郡大館武茂家文書（佐竹家家臣）〈33〉
 秋田郡南比内大葛金山荒谷家文書（金山稼人）〈18〉
 秋田郡南比内二井田村一関家文書（肝煎）
 〈34〉

秋田郡北比内片山村谷地田家文書（肝煎）
 秋田県北秋田郡大館町栗盛家文書（商人）

雄勝郡湯沢佐竹南家文書（大名一門）

雄勝郡湯沢町文書

雄勝郡湯沢町本庄屋小川家文書（蔵元）

仙北郡角館河原田家文書（佐竹家給人）

武藤鉄城収集出羽国仙北郡諸家文書（佐竹家給人ほか）

平鹿郡角間川村本郷家文書（商人）

平鹿郡沼館村等文書

山形県〔出羽国〕

山形県最上・村山・置賜地方諸村文書

山形県六郡土地関係史料

置賜郡・村山郡諸家文書

米沢藩紙蠟御蔵史料〈10〉

山形宝幢寺文書〈9・16〉
鶴岡宇治家文書（大庄屋）
米沢上杉家関係文書（大名）
田川郡大山村大滝直之助家文書（酒造業）
〈53〉
村山郡観音寺村岡田家文書（名主）
村山郡山家村山口家文書（名主）〈7〉
村山郡小関村文書〈10〉
村山郡新宿村今井治郎三郎家文書（大庄屋）
村山郡大町村文書

福島県〔陸奥国〕

金沢春友収集史料（地方史研究家）
福島板倉家文書（大名）
若松大町築田家文書（町検断）
棚倉馬場不動院文書
会津郡宮沢村河原田家文書〈10〉
石川郡大畑村文書
白河郡川上村川下村文書
白河郡中石井村鈴木家文書（名主）
白河郡踏瀬村箭内家文書（庄屋・宿問屋）
〈54・55〉
白河郡栃本村根本家文書（大庄屋）〈73〉

茨城県〔常陸国〕

土浦大久保家文書（土屋家家臣）〈15〉
土浦土屋家文書（大名）〈15〉
筑波郡沼田村飯村家文書（名主）
新治郡藤沢村小笠原家文書
行方郡牛堀村須田家文書（庄屋）〈19〉

茨城県〔下総国〕

相馬郡川原代村池端木村家文書（名主・旗本賄方）
相馬郡川原代村木村家文書（名主・旗本賄方）〈32〉
相馬郡川原代村木村家文書（名主・旗本賄方）〈32〉

相馬郡藤代村飯田家文書（名主・本陣）
〈26・27〉

栃木県〔下野国〕

黒羽大関家文書（大名）
足利郡岩井村文書
都賀郡吹上有馬家文書（大名）

群馬県〔上野国〕

群馬県庁文書〈17〉
群馬県館林市立図書館所蔵秋元氏関係文書
（大名）
群馬県勢多郡・群馬郡・甘楽郡諸村役場文書
安中板倉家文書（大名）
館林秋元家文書（大名）
館林福井家文書（秋元家家臣）〈15〉
碓氷郡原市村磯貝家文書（名主）
佐位郡東小保方村萩原家文書（旗本用人）
〈21〉

利根郡沼田土岐氏家中由緒書

埼玉県〔武蔵国〕

川越横田家文書（商人）〈3〉
足立郡桶川町府川家文書（名主）
入間郡大塚村宇佐美家文書〈10〉
大里郡大麻生村古沢家文書（名主）〈56・
62〉

埼玉郡酒巻村文書

埼玉郡袋山村細沼家文書（名主）
幡羅郡下奈良村吉田家文書（名主）〈10〉
幡羅郡太田村掛川家文書（名主）〈10〉
比企郡高野倉村山崎家文書（名主）
横見郡松山町吉田家文書（名主）

千葉県〔下総国〕

葛飾郡行徳原木村文書〈8〉
千葉県東葛飾郡船橋九日市仁礼家文書〈8〉
匝瑳郡尾垂惣領村伊藤家文書（大惣代）〈8〉
相馬郡塚崎村守家文書（神官）

千葉県〔上総国〕

久留里黒田家文書（大名）
佐貫阿部家文書（大名）
柴山太田家文書（大名）
飯野保科家文書（大名）
天羽郡金谷村尾形家文書（浜名主）〈8〉
天羽郡竹ヶ岡村鈴木家文書（名主）〈8〉
天羽郡荻生村斎藤家文書（名主・網元）
夷隅郡押日村小高家文書（名主・医家）
夷隅郡部原村江沢家文書（名主）〈8〉
千葉県長柄郡白潟村中里加藤家文書〈8〉
長柄郡粟生野村秋葉家文書（名主）
埴生郡立木村高橋家文書（地主・藩地役人）
山辺郡粟生村篠崎家文書（網主）〈8〉
山辺郡作田村高橋家文書〈8〉
山辺郡清名幸谷村飯高家文書（名主）
山辺郡片貝村高田家文書〈8〉
山辺郡片貝村鈴木家文書（網元）〈8〉
千葉県山辺郡四天木村松浦家文書〈8〉
千葉県山辺郡豊海村真亀小倉家文書〈8〉
千葉県山辺郡北今泉村上代家文書（割元）
〈8〉

千葉県〔安房国〕

花房西尾家文書（大名）
千葉県安房郡水産組合関係史料〈8〉
朝夷郡白浜村高木家文書ち）〈8〉
長狭郡上野村吉田家文書（名主）〈10〉
平郡大六村文書〈8〉

東京都〔武蔵国〕

武蔵国絵図
江戸久松家文書（旗本）
江戸山岡家文書（旗本）
江戸森山家文書（旗本）
江戸蜷川家文書（幕府右筆）
江戸金吹町播磨屋中井家文書（両替商）〈3〉

江戸室町一丁目萩原家文書（祭礼当役）
江戸東湊町奈良屋神田家文書（商人）
江戸日本橋白木屋大村家文書（呉服商；史料館寄託）
江戸日本橋白木屋大村家文書（東京大学経済学部所蔵）
江戸日本橋白木屋大村家文書（五島美術館寄託）
江戸日本橋白木屋大村家文書（呉服商）
東京都東京内湾漁業組合文書〈8〉
東京府細川家家政所文書（華族）
荏原郡南品川宿利田家文書（宿名主）
多摩郡五日市村文書（23Z1のうち）〈8〉
多摩郡後ヶ谷村杉本家文書（名主）〈65〉
多摩郡寺方村佐伯家文書（名主）
多摩郡蔵敷村鈴木家文書（荒物商・村用掛）
〈42〉
多摩郡八王子河野家文書（千人同心頭）
多摩郡連光寺村富沢家文書（旗本賄名主）
〈6〉
多摩郡連光寺村富沢分家文書（旗本賄名主）
〈6〉
多摩郡和田村石坂家文書（名主）
豊島郡三河島村松本家文書（名主）

神奈川県〔相模国〕

足柄下郡小八幡文書〈10〉
足柄上郡柳川村熊沢家文書〈10〉
大住郡羽根村今井家文書〈10〉
大住郡横野村伊沢家文書（名主）
大住郡土屋村原家文書（旗本賄名主）〈47〉
大住郡名古木村小泉家文書（名主・煙草仲買人）
三浦郡松輪村文書〈8〉

新潟県

新潟県五郡不動産登記関係文書

新潟県東頸城郡・北魚沼郡・中魚沼郡・南魚沼郡・南蒲原郡諸村役場文書
新潟県内地方務局等旧蔵不動産登記関係文書

新潟県〔越後国〕

新潟県中頸城郡・東頸城郡・刈羽郡諸村役場文書

高田榊原家文書（大名）

高田高田藩記録

高田榊原家中家譜

魚沼郡浦佐村関家文書（庄屋）

魚沼郡下条上組村文書

魚沼郡下船渡村村山家文書（庄屋）

魚沼郡木落村田口家文書（庄屋）

新潟県刈羽郡柏崎地区等文書

蒲原郡下新村本間家文書（庄屋）

蒲原郡小川庄上条組野中村文書〈10〉

蒲原郡石塚村他四か村文書

新潟県中頸城郡諸村役場文書

頸城郡岩手村佐藤家文書（大肝煎）〈38・49・52・60〉

頸城郡荒屋村相沢家文書（庄屋）

頸城郡行野村横尾家文書（庄屋）

頸城郡諸村・諸家文書

頸城郡川上村松岡家文書（庄屋）

頸城郡大和川村文書〈8〉

頸城郡町田村布施家文書（庄屋）

頸城郡長走村光林寺仏典

頸城郡田村宮崎家文書（庄屋・村長）

三島郡深沢村高頭家文書（庄屋）〈67〉

新潟県〔佐渡国〕

雑太郡新町村山本家文書（町年寄）

雑太郡相川町川上家文書（佐渡奉行・鉱山史料）

舟崎文庫史料

富山県〔越中国〕

射水郡島村折橋家文書（十村）

新川郡吉島村神保家文書（十村）

新川郡萩原村黒田家文書（戸長）

氷見郡窪村六田家文書〈8〉

富山県氷見郡中波村大西家文書〈8〉

富山県氷見郡灘浦文書〈8〉

石川県〔能登国〕

鳳至郡中居村国田家文書（製釜・廻船問屋）

福井県〔越前国〕

越前史料（松平家家史編纂史料）

今立郡東鯖江村窪田家文書（陣屋付庄屋）

丹生郡上糸生村松田家文書（庄屋）

丹生郡上糸生村千穂家文書（大庄屋）

丹生郡新保浦両林家文書（庄屋・廻船業）

福井県〔若狭国〕

小浜長町古河家文書（廻船問屋）

遠敷郡安賀里村岡本家文書（紺屋・庄屋）

遠敷郡新道村藤井家文書（庄屋）

敦賀郡敦賀中橋町平山家文書（廻船業）

山梨県〔甲斐国〕

三郡村々塩荷一件文書〈8〉

甲州文庫史料

甲府坂田家文書（町年寄）

頼生文庫史料

巨摩郡河原部村文書〈64〉

巨摩郡穴山村生山家文書（神官）

巨摩郡今福村文書

巨摩郡西条村野呂瀬家文書（名主）

巨摩郡青柳村秋山家文書（名主）〈13〉

山梨県中巨摩郡源村役場文書〈64〉

山梨県中巨摩郡在家塚村西野村今諏訪村組合役場文書〈64〉

山梨県中巨摩郡飯野村役場文書〈64〉

山梨県中巨摩郡百田村役場文書〈64〉

- 山梨県南巨摩郡鯉沢村文書〈64〉
山梨県南巨摩郡五開村役場文書〈64〉
山梨県韮崎市役所文書〈64〉
山梨県北巨摩郡増富村役場文書〈64〉
山梨県北巨摩郡龍岡村役場文書〈64〉
山梨県南都留郡小立村役場文書〈72〉
山梨県南都留郡大石村役場文書〈72〉
山梨県南都留郡大富村勝山村戸長役場文書
〈72〉
山梨県北都留郡巖村梁川村戸長役場引継文
書〈72〉
山梨県北都留郡七保村役場文書〈72〉
山梨県北都留郡初狩村笹子村戸長役場文書
〈72〉
山梨県北都留郡上野原村役場文書〈72〉
山梨県北都留郡西原村役場文書〈72〉
山梨県北都留郡大月町役場文書〈72〉〈72〉
山梨県北都留郡大原村役場文書〈72〉
山梨県北都留郡富浜村役場文書〈72〉
山梨県北都留郡桐原村文書〈72〉
都留郡小菅村文書〈72〉
山梨県西八代郡古閑村役場文書
山梨県東八代郡一宮村役場引継文書
山梨郡下井尻村依田家文書〈5・13〉
山梨郡下井尻村井尻家文書（名主）〈13〉
山梨郡下井尻村宗門人別帳
山梨県山梨市下井尻区有文書
山梨県東山梨郡平等村上万力村組合役場文
書〈72〉
- 長野県〔信濃国〕
筑摩県・長野県布達類
高島藩領村々宗門改帳
松代依田家文書（真田家家臣）〈69〉
松代真田家文書（藩庁史料）〈28・37・40・43・
51・59〉
- 松代真田家文書（真田家所蔵）
松代真田家文書（藩主手元史料）
松代真田家文書（史料館所蔵）
松代真田宝物館所蔵真田家文書（大名）
松代石坂家文書（真田家家臣）
松代竹内家文書（真田家家臣）
松代藩家臣書状
飯島文庫史料
上田原町問屋日記
松代伊勢町八田家文書（商人・町年寄）
〈41・48・50〉
長野県北安曇郡諸村役場文書
安曇郡洪田見村師岡家文書（庄屋）
安曇郡大町村柳沢家文書
安曇郡保高町村小川家文書（庄屋）〈44〉
長野県下伊那郡諸村役場文書
長野県上伊那郡諸村役場文書
伊那郡加々須村勝家文書（名主）
伊那郡柿野沢村文書
伊那郡島田村松村家文書（庄屋）
伊那郡島田村森本家文書（庄屋）
伊那郡福島村片桐家文書（庄屋）
伊那郡片桐村之内葛島村下平家文書（名主）
佐久郡・小県郡ほか諸家文書
長野県佐久郡旧海瀬村引継文書
長野県北佐久郡協和村戸長役場文書
長野県北佐久郡小諸町役場文書
長野県北佐久郡大里村役場文書
佐久郡芦田宿今井家文書（神主・組頭）
佐久郡下海瀬村相馬家文書（名主）
佐久郡下海瀬村土屋家文書（名主）〈24〉
佐久郡海尻村文書
佐久郡軽井沢宿亀屋佐藤家文書（名主・脇
本陣）
佐久郡軽井沢宿佐藤家文書（本陣）

佐久郡御影新田村柏木家文書（新田開発人）
〈45〉
佐久郡御馬寄村町田家文書（名主）
佐久郡内山村文書
佐久郡平原村小林家文書（名主）
長野県小県郡東内村戸長役場文書
小県郡旧殿城村会所文書
小県郡旧殿城村宝蔵庫文書
小県郡東上田村田中家文書（名主）
小県郡禰津西町高橋家文書（名主・醤油業）
小県郡飯沼村吉池家文書（商人）
更級郡田野口村小林家文書（蔵元給人）
更級郡南牧村文書
諏訪郡小和田村宮坂家文書（名主）〈10〉
長野県諏訪郡下諏訪村役場文書
高井郡東江部村山田庄左衛門家文書（地主）
〈75〉
高井郡東江部村山田理右衛門家文書（名主）
高井郡中野村綿貫家文書（名主・郡中代）
長野県東筑摩郡麻積村葦沢家文書
筑摩郡下今井村桃井家文書（名主）〈70〉
筑摩郡桐原村桐原家文書（庄屋）
筑摩郡神戸村丸山家文書（庄屋）
埴科郡下戸倉村坂井家文書（名主）
埴科郡東条村相沢家文書（名主・真田家家臣）
水内郡五荷村水野家文書（名主）
水内郡水沢村文書
岐阜県〔飛騨国〕
岐阜県大野郡清見村戸長役場文書
岐阜県大野郡丹生川村役場文書
大野郡高山町会所・戸長役場文書
岐阜県〔美濃国〕
厚見郡加納町汲田家文書（町年寄・商人）
厚見郡日野新田村村瀬家文書（庄屋・商人）

安八郡更屋敷村早崎家文書（名主・商人）
安八郡青木村小宅家文書（名主・商人）
安八郡平村文書
石津郡市之瀬村桑原家文書（中間小頭・賄庄屋）
石津郡市之瀬村三宅家・桑原家文書（庄屋）
石津郡内記村伊藤家文書（庄屋）
岐阜県稲葉郡加納町魚問屋文書〈8〉
岐阜県恵那郡三郷村役場文書
大野郡鹿野村粟野家文書（庄屋）
岐阜県加茂郡八百津町役場文書
岐阜県郡上郡高砂村小酒井家文書（地主）
多芸郡下笠村諸家文書
多芸郡根古地新田村文書
多芸郡志津村高木家文書（名主）
多芸郡大場村松永家文書（庄屋）
多芸郡島田村千秋家文書（地主）〈25〉
岐阜県中島郡大須村戸長役場文書
羽栗郡下印食村渡辺家文書（庄屋）
岐阜県不破郡垂井村戸長役場文書
不破郡岩手村竹中家文書（旗本）
不破郡荒尾村土屋家文書（商人・戸長）
不破郡表佐村飯沼家文書（医家）
不破郡表佐村文書
不破郡府中村貢租史料
武儀郡山田村長田家文書（庄屋）
本巢郡曾井中島村青木家文書（庄屋）
本巢郡文珠村文書
山県郡三輪村後藤家文書（庄屋）
山県郡東深瀬村林家文書（庄屋）〈35〉
静岡県〔伊豆国〕
賀茂郡戸田浦勝呂家文書〈8〉
静岡県君沢郡長浜村小川家文書（網子総代）
〈29〉
君沢郡西浦久料村久保田家文書（名主・津

元) <29>
君沢郡西浦立保村文書 <29>
君沢郡内浦三津村金指家文書 (名主・津元)
<29>
君沢郡内浦三津村松本家文書 (魚商人)
<29>
君沢郡内浦三津村大川家文書 (名主・津元)
<29>
君沢郡内浦史料 <22>
君沢郡内浦重寺村加藤家文書 (名主・津元)
<29>
君沢郡内浦重寺村秋山家文書 (名主・津元)
<29>
君沢郡内浦重須村土屋家文書 (大地主・津元)
<29>
君沢郡内浦小海村増田家文書 (名主・津元)
<29>
君沢郡内浦小海村大沼家文書 (名主・津元)
<29>
君沢郡内浦長浜村大川家文書 (名主・津元)
<22・29>
君沢郡内浦長浜村北方大川家文書 (名主・津元)
<29>
君沢郡内浦木負村相磯家文書 (名主・津元)
<29>
田方郡丹那村川口家文書 (割元・名主)
田方郡韭山江川家文書 (幕府代官)
静岡県【駿河国】
庵原郡今宿村池田家文書 (名主・運送業)
有渡郡聖一色村寺尾家文書 (地主)
駿東郡我入道村文書 <8>
富士郡岩本村文書ならびに富士川交通史料
写 <2>
静岡県【遠江国】
引佐郡気賀宿中村家文書 (庄屋・本陣) <2>

佐野郡桑地村加茂家文書 (庄屋) <1>
周智郡森町村山田家文書 (鑄物師頭)
豊田郡中泉久保村秋鹿家文書 (神官・幕府
代官)
榛原郡村々小前持高書上帳
榛原郡村々免状ならびに皆済目録
榛原郡鳴村山田家文書 (庄屋) <1>
静岡県敷知郡吉津村文書
山名郡久津部村文書
愛知県
愛知県庁文書 <17>
愛知県【三河国】
額田郡西大平大岡家文書 (旗本・大名)
吉田大河内家文書 (大名)
渥美郡小塩津村文書
額田郡伊賀村文書
額田郡永井村文書
額田郡山畑村文書
額田郡深溝村八田家文書 (旗本代官) <21>
額田郡長峯村文書
額田郡土呂村文書
額田郡東阿知和村内田家文書 (大庄屋・絞
油業)
幡豆郡楠村文書
碧海郡刈谷本町太田家文書 (新田地主)
碧海郡桜井村文書
碧海郡小垣江村文書
碧海郡東町村文書
八名郡乗本村菅沼家文書 (回漕業・名主)
<39>
愛知県【尾張国】
名古屋元材木町犬山屋神戸家文書 (商人・
新田地主) <61・71>
名古屋笹屋町井桁屋三輪家文書 (新田地
主・酒造業)

名古屋西陣町茜部家文書（尾張徳川家家臣）

名古屋大船町知多屋青木家文書（商人）

名古屋鉄砲塚町渡辺家文書（味噌・醤油業）

愛知郡熱田旗屋町岡本家文書（商人）

海西郡葛木村渡辺家文書（庄屋・地主）

海西郡森津新田武田家文書（庄屋・地主）

〈66〉

海西郡村々免状その他史料

海西郡鮎浦村木下家文書（地主）

海東郡甚目寺村吉川家文書（組頭・地主）

知多郡半田村中埜半左衛門家文書（庄屋・地主）〈58〉

丹羽郡犬山鈴木家文書（医家）

三重県〔伊賀国〕

名張郡夏見村深山家文書（庄屋）

三重県〔伊勢国〕

伊勢国龟山板倉家国絵図史料

松坂雜纂

比佐古文庫旧蔵文書（商業史料）

松坂山城屋水谷家文書（飛脚問屋）

飯野郡阿波曾村文書

飯野郡射和村大黒屋富山家文書（呉服・両替商）〈3〉

飯野郡清水村飯田家文書（庄屋）

一志郡松崎浦松嶋家文書（浦庄屋）

桑名郡木曾岬輪中文書

多気郡斎宮村乾家文書（庄屋）

度会郡八日市場町橘屋麻谷家文書（町年寄）

三重県〔志摩国〕

英虞郡名田村文書

志摩郡和具村文書〈8〉

答志郡鳥羽高砂屋澤村家文書（下女商売）

答志郡鳥羽須藤家文書（稻垣家家臣）

答志郡鳥羽鈴木家文書（稻垣家家臣・御蔵方）

滋賀県〔近江国〕

大津干鯨問屋仲間文書〈8〉

愛智郡中一色村嶋村家文書（庄屋・戸長）

愛智郡南清水村大橋家文書（庄屋）

滋賀県蒲生郡竜王町鏡区有文書〈23〉

蒲生郡鏡村玉尾家文書（庄屋・魚肥商）〈23〉

蒲生郡古川村中島家文書（庄屋）

蒲生郡南津田村文書

蒲生郡八幡町山形屋西川家文書（商人）〈30〉

栗太郡駒井沢村文書

栗太郡草津宿田中家文書（本陣）

甲賀郡信楽代官勘定目録

甲賀郡田堵野村大原家文書（庄屋）

甲賀郡妙感寺村奥村家文書（庄屋）

滋賀県坂田郡高橋村野本家文書（農業）

滋賀県坂田郡東黒田村役場引継文書

坂田郡醒井村文書

滋賀県高島郡マキノ町役場引継文書

滋賀県野洲郡開発村木屋高谷家文書（材木商）

野洲郡中里村西川原田中家文書（呉服・太物商）

京都府〔山城国〕

京都駕輿丁文書〈68〉

京都橘町柏原家文書（呉服・太物問屋）

京都久世家文書（公家）〈31〉

京都三条家文書（公家）〈63〉

京都三条西家文書（公家）〈68〉

京都松下町最上屋井山喜八家文書（紅花荷宿）

京都清水谷家文書（公家）〈63〉

京都占出山町文書

京都袖岡玄蕃助家記（蔵人所衆）〈68〉

- 京都中筋町古久保家文書（町代）
 京都槌屋町那波家文書（金融業）
 京都徳大寺家文書（公家）〈68〉
 京都二条家文書（公家）〈68〉
 京都飛鳥井雅豊日記（公家）〈68〉
 京都平松家文書（公家）〈31〉
 京都堀之上町万屋小堀家文書（両替商）
 〈68〉
 京都堀之上町万屋小堀家文書（東京経済大
 学図書館所蔵）
 京都堀之上町万屋小堀家文書（小堀氏所蔵）
 京都堀之上町万屋小堀家文書（ホテル松井
 所蔵）
 京都冷泉町文書
 京都六角町文書
 京都蜷川家文書（東寺公人）
 淀稲葉家中文書
 淀稲葉家文書（大名）
 淀田辺家文書（稲葉家家臣）
 乙訓郡長野新田村三宅家文書（庄屋）〈63〉
 乙訓郡菱川村文書〈63〉
 葛野郡嵯峨天龍寺塔頭臨川寺文書〈63〉
 相良郡上粕村浅田家文書〈10〉
京都府〔丹後国〕
 加佐郡田辺三宅家文書（牧野家家臣）
 京都府熊野郡久美浜町引継文書
 京都府中郡五箇村役場文書
京都府〔丹波国〕
 京都府天田郡菟原村役場文書
大阪府〔摂津国〕
 大坂塩町小橋屋平井家文書（呉服・両替商）
 〈3〉
 大坂塩町小橋屋平井家文書
 大坂干鯛商仲間文書〈8〉
 大坂玉水町加嶋屋長田家文書（両替商）
 〈14〉
 大坂九店仲間文書（問屋仲間）
 大坂豊後町泉屋住友家文書（両替商）
 寒天製造関係文書（一橋領ほか）〈8〉
 北在寒天製造仲間文書（紀州家産）〈8〉
 島上郡永井家文書（大名）
 島上郡水室村吉田家文書（庄屋）
 住吉郡平野郷町杭全神社保管文書（町惣会
 所）
 東成郡天王寺村文書
大阪府〔河内国〕
 交野郡甲斐田村竹内家文書（庄屋）
 交野郡野村小原家文書（庄屋）
 若江郡下小坂村山沢家文書（大庄屋）
 若江郡近江堂村木田家文書（庄屋）
 若江郡長田村田中家文書（庄屋）
大阪府〔和泉国〕
 大鳥郡上神谷豊田村小谷家文書（庄屋・触
 頭）〈36〉
 日根郡佐野村食野家文書（廻船問屋）
兵庫県〔摂津国〕
 川辺郡上ノ島村岡村家文書（庄屋・戸長）
 尼ヶ崎魚問屋仲間文書〈8〉
 八部郡兵庫津北風家文書（廻船問屋）
兵庫県〔但馬国〕
 出石仙石家文書（大名）
 出石長良家文書（大庄屋）
 兵庫県美方郡釜屋村文書〈8〉
兵庫県〔播磨国〕
 姫路酒井家文書（大名）
 塩屋村柴原家文書〈8〉
 新浜村田淵家文書〈8〉
 赤穂郡尾崎村田淵家文書（庄屋）
 兵庫県赤穂郡浜諸事控帳〈8〉
 兵庫県印南郡曾根村戸長役場文書

兵庫県印南郡米田村外七箇村戸長役場文書
兵庫県加古郡下村組戸長役場文書
兵庫県加古郡荒井村戸長役場文書
加古郡下西条村大西家文書（戸長）
飾磨県第三大区々務所文書
兵庫県飾磨郡姫路寺沢家文書〈8〉
神東郡屋形村池田家文書（旗本）〈21〉
美婁郡三木町宝蔵保管文書

兵庫県〔淡路国〕

兵庫県津名郡・三原郡村々戸長役場文書

奈良県〔大和国〕

宇智郡高嶋家文書（旗本御用場役人）〈21〉
添上郡樺本村文書
吉野郡中増村文書

和歌山県〔紀伊国〕

和歌山本居家旧蔵紀伊統風土記編纂史料
和歌山県伊都郡向副村平野家文書（村用係）
伊都郡慈尊院村慈尊院中橋家文書（寺院別当）〈46〉
名草郡菌部村園部家文書（祠宮・肝煎）
牟婁郡新宮町水野家文書（紀州徳川家付家老）

鳥取県

鳥取・岡山・広島県諸村役場文書

島根県〔出雲国〕

松江松平家文書（大名）〈4〉
意宇郡大谷村戸谷家文書（名主）
大原郡大東町木村家文書（町年寄）
島根郡北講武村文書
仁多郡稲田村安部家文書（商人）
仁多郡下布施村橋詰屋文書（商人）
島根県簸川郡神門村役場文書

島根県〔石見国〕

浜田蛭子町和久屋俵家文書（町年寄・酒造業）

安濃郡大田町中村家文書（商人・庄屋）

岡山県〔美作国〕

津山藩人口政策史料
津山松平家文書（大名）
津山玉置家文書（町大年寄）
西西条郡真加部村大爺家文書（庄屋）
岡山県勝北郡勝田村役場引継文書
岡山県勝南郡池原村大岡家文書（大庄屋・戸長）

勝南郡和田村小林家文書（名主）

西北条郡山北村大谷家文書（大庄屋）
西北条郡西一宮村中島家文書（庄屋）
東北条郡中原村多胡家文書（大庄屋）

岡山県〔備前国〕

岡山県津高郡福山村役場引継文書

岡山県〔備中国〕

松山板倉家文書（大名）
岡山県上房郡上竹荘村役場文書
後月郡門田村三好家文書（庄屋・村長）

広島県〔備後国〕

広島県沼隈郡浦崎村役場文書
広島県沼隈郡百島村役場文書

広島県〔安芸国〕

広島県高宮郡鈴張村役場文書
広島県沼田郡小河内村役場文書

山口県〔周防国〕

玖珂郡大島浦岩政家文書〈8〉
山口県吉敷郡仁保村高木家文書（村長）
山口県都濃郡末武中村堀家文書

山口県〔長門国〕

山口県毛利家文庫史料（大名）
清末毛利家文書（大名）
萩益田家文書（毛利家家臣）
萩桂家文書（毛利家家臣）
厚狭郡際波村三隅家文書（庄屋）

徳島県〔阿波国〕

- 徳島蜂須賀家文書（大名）〈4〉
- 徳島賀嶋家文書（蜂須賀家家臣）
- 板野郡斎田村山西家文書（塩大問屋兼帯船持）〈8〉
- 板野郡斎田村山西家文書（塩大問屋）

香川県〔讃岐国〕

- 阿野郡北青海村渡邊家文書（大政所）
- 豊田郡井関村佐伯家文書（庄屋）

愛媛県〔伊予国〕

- 伊予郡上野村玉井家文書（庄屋）〈20〉
- 宇摩郡川之江村猪川家文書（大庄屋）
- 宇摩郡川之江村長野家文書（浦手役）
- 宇和島伊達家文書（大名）
- 愛媛県宇和島市鈴村家文書（伊達家家臣・官司）

佐賀県〔肥前国〕

- 肥前国絵図
- 佐賀鍋島家文書（大名）
- 小城鍋島家文書（大名）

長崎県〔肥前国〕

- 長崎魚問屋文書〈8〉

熊本県〔肥後国〕

- 熊本米屋町市原屋岡崎家文書（町別当役）
- 天草郡本戸馬場村木山家文書（大庄屋）
- 玉名郡南関右田家文書（細川家家臣）

鹿児島県〔薩摩国〕

- 川辺郡小湊村漁業文書〈8〉

その他

- 伊藤為之助収集文書（古書店主）
- 薄井福治記録（史料編纂官）
- 岡谷繁実文書（修史館御用掛）
- 寛文度領知御朱印目録留
- 小杉楡邨収集文書（修史館掌記）
- 祭魚洞文庫旧蔵史料〈10〉

祭魚洞文庫旧蔵水産史料〈8〉

諸礼書

- 定所雜録
- 徴古雜抄〈4〉

聴水閣収集古文書

- 日本実業史博物館準備室旧蔵資料〈11・57〉
- 日本絵図

浜村栄三郎収集文書

- 古屋幸太郎収集文書（古書店主）
- 松浦家文書（北方探検家）

水野成夫収集文書

- 三井高維収集文書〈30〉

三井文庫寄贈図書内文書

- 三井文庫旧蔵資料〈袋綴本〉〔含む武鑑〕
〈74〉

文部省調査局宗務課引継文書

1-3 史料館史料所在調査

(平成4年度～平成13年度)

年度	年月日	文書群名	収蔵者名・地域	館報
平4	平成4.10.7～9.	松江藩郡奉行所文書(伝「御徒文書」)	島根県立図書館・島根市中原町	
平5	平成5.10.18～20 平成6.1.24～27	松江藩郡奉行所文書(伝「御徒文書」) 飛騨国大野郡高山町会所・戸長役場文書	同上 高山市郷土館・高山市上一之町	60
平6	平成6.10.11～13 .12.6～9	松江藩郡奉行所文書(伝「御徒文書」) 飛騨国大野郡高山町会所・戸長役場文書	前掲 前掲	62
平7	平成7.12.12～15	飛騨国大野郡高山町会所・戸長役場文書	同上	64
平8	平成8.12.10～13	飛騨国大野郡高山町会所・戸長役場文書	同上	66
平9	平成9.12.16～19	飛騨国大野郡高山町会所・戸長役場文書	同上	68
平10	平成10.8.24～28 平成11.1.23～26 平成10.10.13～18 (村役人) 平成10.10.13～18 平成10.12.2～4	阿波国徳島蜂須賀家文書関連史料 図書館 信濃国佐久郡下海瀬村土屋家文書 信濃国高井郡東江部村山田家文書(地主) 飛騨国大野郡高山町会所・戸長役場文書	徳島県立図書館・同図書館・同博物館・ 徳島市立徳島城博物館・徳島大学付属 土屋久寿弥太氏・長野県佐久町海瀬 山田顕五氏・長野県中野市江部 前掲	70 70 72
平11	平成11.11.22～25 平成11.9.27～30、 11.16～19	信濃国佐久郡下海瀬村土屋家文書 信濃国高井郡東江部村山田家文書	前掲 前掲	72
平12	平成12.10.2～6、 10.23～27	信濃国高井郡東江部村山田家文書	前掲	74
平13	平成13.9.24～27 10.16～19	信濃国高井郡東江部村山田家文書	前掲	76

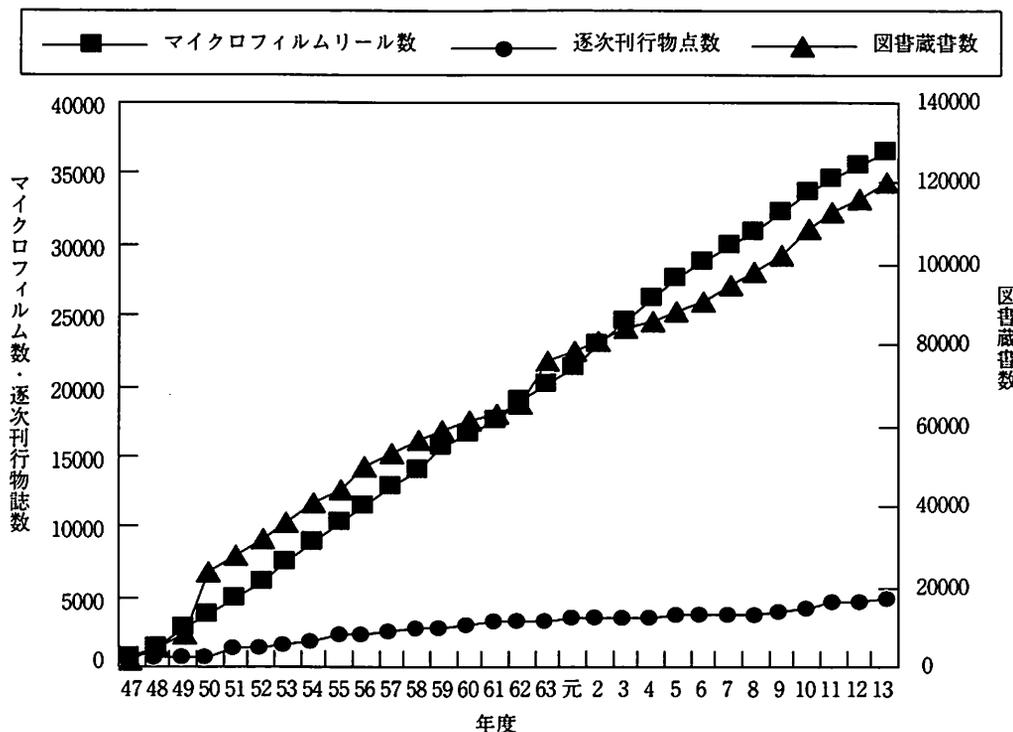
資料2 所蔵資料統計

2-1 所蔵資料数一覧

平成14年3月末現在

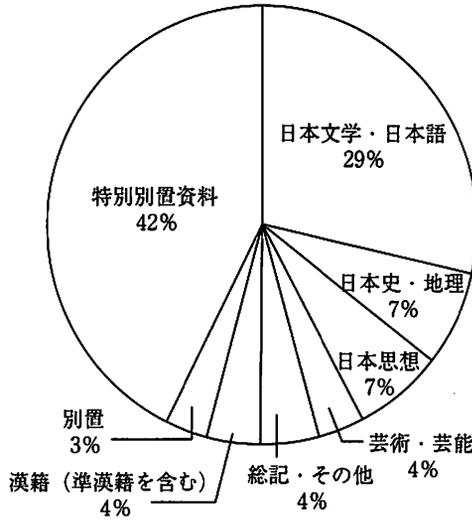
資 料		点 数	冊数等	
マイクロ資料	マイクロフィルム	160,577	36,471リール	
	マイクロフィッシュ	16,649	57,321枚	
	収集紙焼写真	1,863	332,161枚	
	閲覧用紙焼写真本	—	65,255冊	
図 書 資 料	図 書	写本・版本	6,505	27,578冊
		活字本・影印本	40,144	93,094冊
	逐次刊行物	4,874	147,598冊	
	製本雑誌	—	9,727冊	
寄 託 資 料		958	4,307冊	

☆2-2 蔵書数の推移

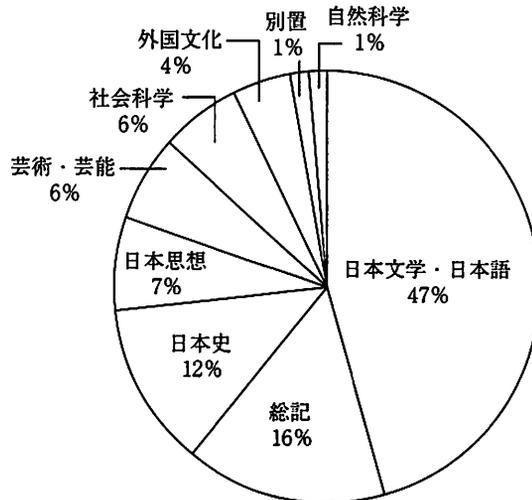


2-3 分類別蔵書構成

写本・版本蔵書構成（平成14年3月末現在）



活字本・影印本蔵書構成（平成14年3月末現在）



2-4 貴重書等の概要

区別	種類	内 容	点数
	貴重書	慶長以前の写本・刊本及び元和以降の写本・刊本・図画のうち、伝本の稀少、名家の自筆、書入れ、手写等により、特に資料的・芸術的価値の認められるもの（当館貴重書指定基準）。天和2年荒砥屋版『好色一代男』、組合せ絵入り古活字版『曾我物語』、『宗安小歌集』、古活字版『阿弥陀胸割』、古活字版『徒然草』、『芭蕉書簡』など。	96
特別コレクション	国学者自筆稿本等	富士谷成章・御杖、橘守部等の国学者の自筆になる国語学、和歌、詠草、随筆類。大部分は国民精神文化研究所に所蔵されていたもの。	72
	初雁文庫	平安時代和歌、物語関係の資料を主とした、西下経一氏旧蔵本。特に古今集関係の伝本・注釈書・伝授類が200点を占める。	746
	諸大名著作コレクション	福井久蔵氏旧蔵の、近世大名の著述。新庄侯戸沢正令、富山侯前田利保ほか諸大名の文学関係資料を中心とする。	137
	杉浦梅潭文庫	幕末・明治期の漢詩人杉浦梅潭の日記・備忘録、詩稿、書簡、写真、文具など。	1,192
	広瀬青邨文庫	広瀬青邨の著作や旧蔵書を中心としたコレクション。広瀬淡窓・旭莊等の著作を含む。	239
	臼杵藩吉田家歴代詩文	臼杵藩の藩主に代々仕えた儒者吉田家五代にわたる詩文と役務記録など。	36
	早歌資料コレクション	外村久江氏旧蔵の早歌関係資料。	9
	日本漢詩文集コレクション	作家中村真一郎氏旧蔵の江戸期から昭和にいたる漢詩文集のコレクション。	825
	仮名遣書コレクション	橋本進吉氏旧蔵の『下官集』の伝本類、『仮名文字遣』の古写本など。	13
寄託資料	久松潜一氏蔵書	久松潜一氏旧蔵の歌論書のコレクション。藤原定家の『詠歌大概』、『毎月抄』、藤原為頭『竹園抄』、正徹の『徹書記物語』など。	129
	金子元臣氏蔵書	金子元臣氏旧蔵の『夜寝覚物語』、『我身にたどる姫君』（室町末写）、『恋路ゆかしき大将』（室町末写）、『物語書目備考』（伴直方自筆稿本）など。	6
	田安德川家資料	田安德川家伝来の田安宗武著作類、田安家日誌（『田藩事実』、『田藩御記録類聚』）、日記・記録、有職故実、文学、音楽、武術、書道関係の書物など。	823

2-5 史料館における図書・マイクロ受入数の推移

図書受入数（冊）

	平成3年度迄	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
受入数		1,449	1,952	9,845	1,483	1,227	2,594	1,748	1,415	1,524	1,837
受入総数	59,936	61,385	63,337	73,182	74,665	75,892	78,486	80,234	81,649	83,173	85,010

マイクロ収集受入数（リール）

	平成3年度迄	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
受入数		45	52	90	313	86	81	381	169	179	297
受入総数	2,753 (3)	2,798	2,850	2,940	3,254 (1)	3,339	3,420	3,801	3,970	4,149	4,446 (4)

() 内はマイクロフィッシュ登録件数

資料3 資料利用統計

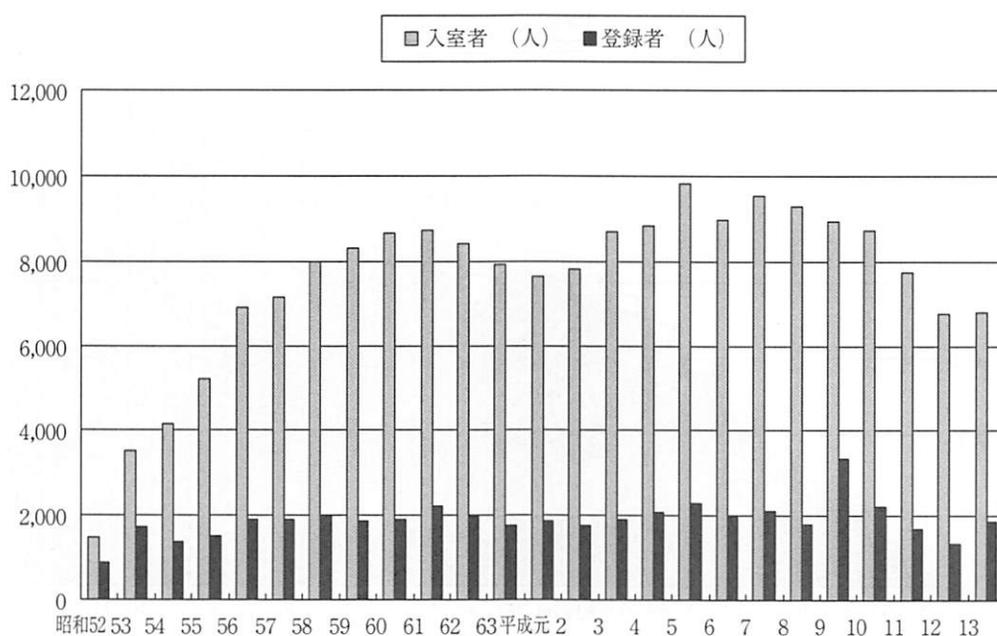
3-1 資料利用状況（平成13年度）

項 目		人・点数	項 目		件・点数	
入 室 者		6,804 人	複 来 館 利 用 相 互 利 用 写 用	電 子 複 写	23,692 件	
登 録 者		1,882 人		リ ー ダ ー プ リ ン タ	2,218 件	
*1 閱 覧	単 行 本	7,278 点		フ ィ ル ム 複 製	12 件	
	逐 次 刊 行 物	9,538 点		紙 焼 作 成	192 件	
	紙 焼 写 真 本	2,550 点		電 子 複 写	3,368 件	
	ポ ジ フ ィ ル ム	2,506 点		リ ー ダ ー プ リ ン タ	382 件	
紙 焼 写 真 本 一 夜 貸		247 点		フ ィ ル ム 複 製	33 件	
参 考 質 問		441 件		紙 焼 作 成	216 件	
開 室 日 数		226 日		相 互 協 力 貸 出		114 点

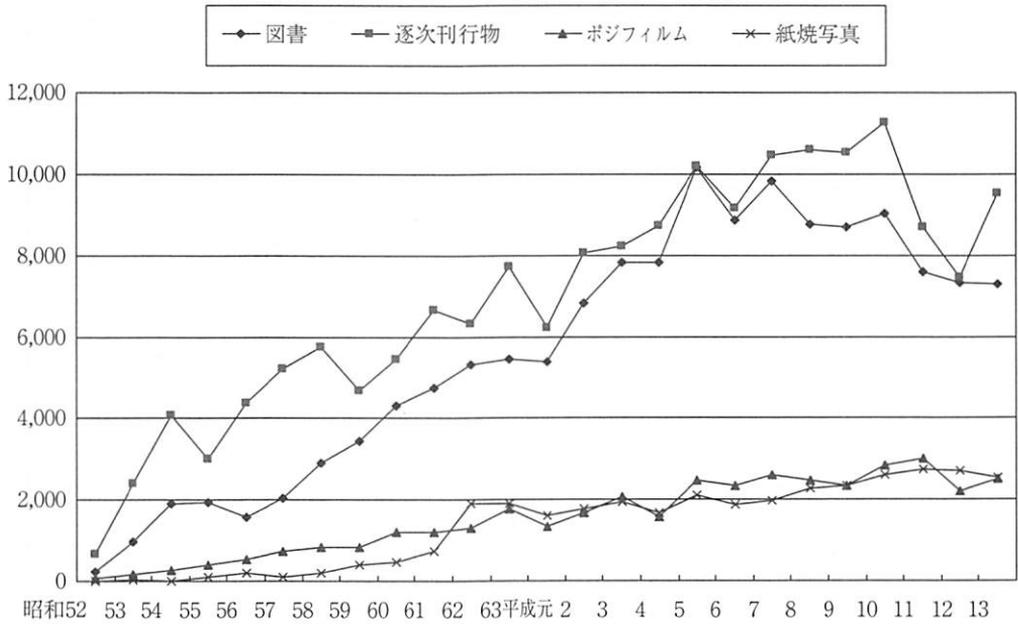
*開架分・館内貸出を除く。

☆3-2 資料利用状況の推移

[入室者・登録者数]

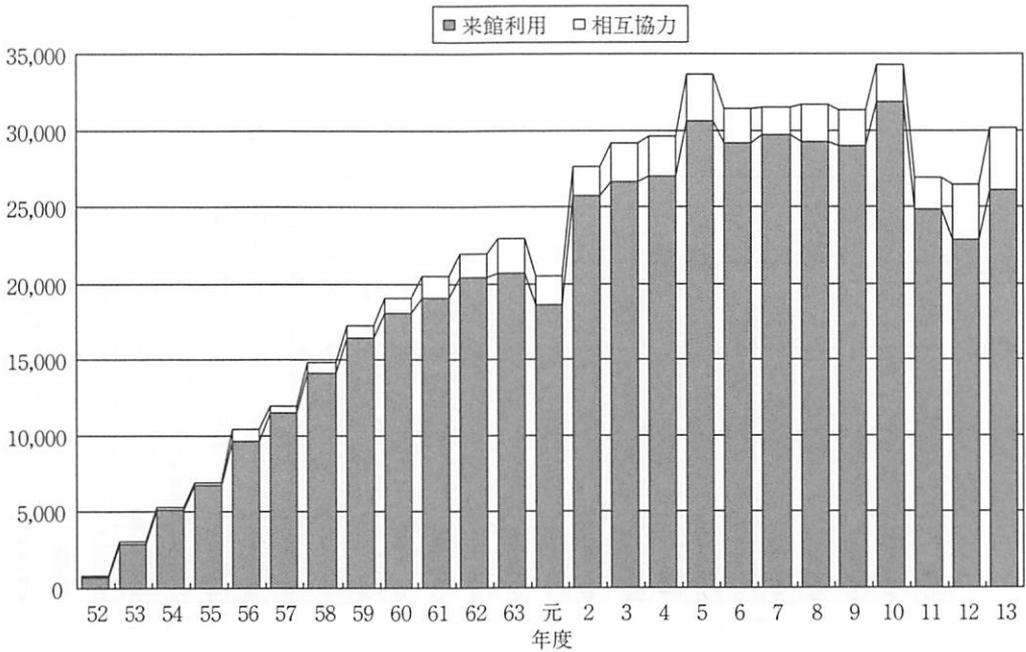


[閲覧点数] (開架分・館内貸出を除く。)

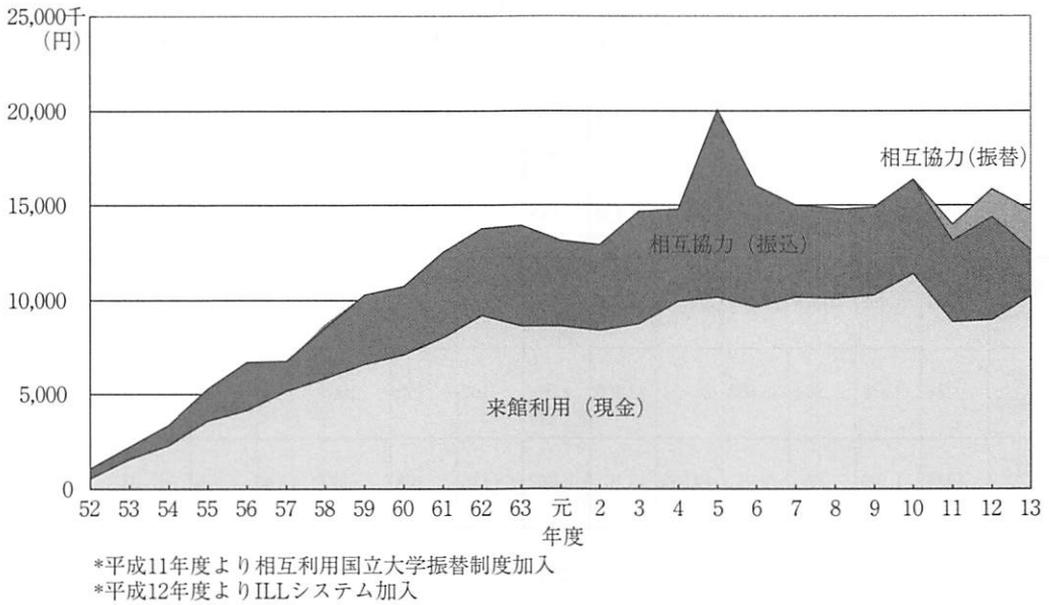


☆3-3 文献複写の推移

[複写件数]



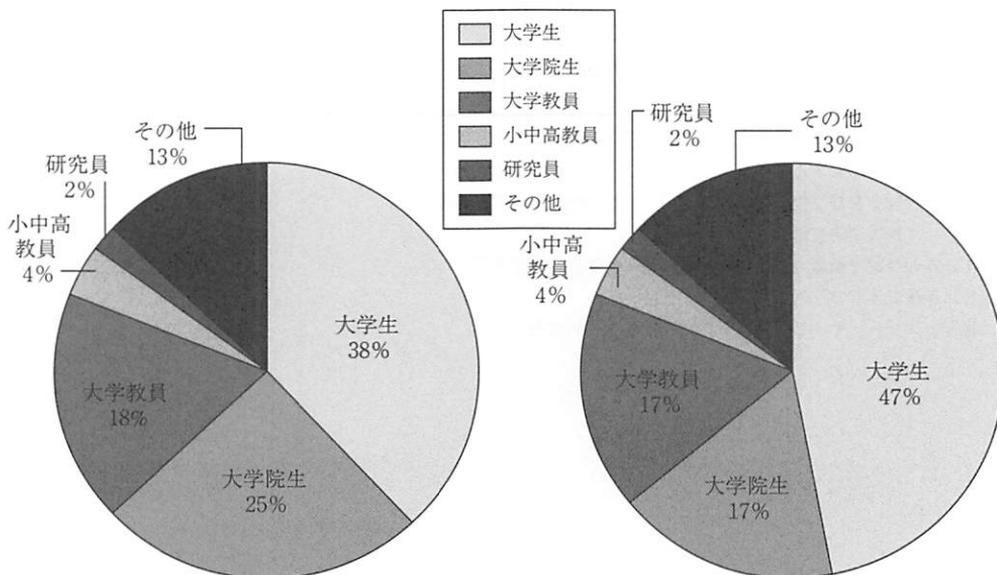
[複写収入] (送料を含む。)



3-4 来館利用者の構成

[身分別割合] 平成13年度来館利用者

平成13年度利用登録者



3-5 史料館における閲覧利用統計 [平成4 (1992) 年度～平成13 (2001) 年度]

年 度	開館日数	利用者数	閲覧票 提出者数	出納件数	出納点数	(内) 史料点数	(内) 図書点数 * 3	一般撮影 件数 * 4	特別撮影 件数 * 5	(内) 掲載件数	(内) 大量撮影	(内) 放映件数	貸出件数 * 6	貸出点数 * 6	複写(コピー) 件数 * 7
平成4 (1992) * 1	244	1,186	766	21,675	29,034	28,401	633	166	117	101	13	3	3	34	
平成5 (1993)	234	1,514	1,060	20,292	29,482	28,458	1,024	162	126	113	8	5	7	36	136
平成6 (1994)	236	1,492	1,076	22,542	38,713	37,140	1,573	184	126	110	9	7	6	95	188
平成7 (1995)	234	1,459	974	16,698	24,614	23,105	1,509	167	123	106	11	6	8	245	211
平成8 (1996)	227	1,195	860	9,941	19,923	15,161	4,762	135	108	97	6	5	3	14	344
平成9 (1997)	226	1,261	877	10,172	25,028	22,217	2,811	144	115	92	14	9	5	24	288
平成10 (1998) * 2	216	1,257	912	10,568	22,683	20,970	1,713	170	121	97	15	9	9	60	277
平成11 (1999)	224	1,576	984	17,090	26,912	23,473	3,439	201	140	114	17	9	4	28	251
平成12 (2000)	225	1,491	1,079	17,464	24,562	22,559	2,003	217	118	99	17	2	4	120	214
平成13 (2001)	221	1,379	977	13,705	20,042	18,486	1,556	242	131	106	14	11	10	266	220

* 1 完全週休二日制の実施にともなう土曜日の閉館 [開始]

* 2 閲覧室出入口改修工事に伴う閉館12/14～1/6 (含: 年末年始)

* 3 逐次刊行物を含む (但、逐次刊行物の公開は1995 (平成7) 年度から)

* 4 主として個人が調査研究で撮影

* 5 4 以外の目的で撮影 (出版物等への掲載・大量撮影・放映等)

* 6 貸出年度で集計

* 7 複写(コピー) サービス開始は1993 (平成5) 年度から

資料4 ホームページ



【平成10年当時のホームページ】



【現在のホームページ】

○ホームページ作成の経緯

- 平成7年7月 ホームページ開発に着手
- 12月 ワールドワイドウェブワーキンググループ発足
- 平成8年5月 ホームページ試験公開開始
- 平成10年9月 ホームページ運用グループ発足
- 平成12年2月 ホームページ委員会発足、ホームページ委員会規則制定
- 4月 ホームページ正式運用開始、「国文学研究資料館ホームページの運用に関する申合せ」制定
- 平成14年4月 ホームページ小委員会発足
- 7月 国文学研究資料館ホームページの運用管理に関する要項制定

○ホームページの主な内容

最新ニュース	閲覧利用案内	データベース	催し物案内	国文研案内	情報公開
最新ニュース 更新履歴	閲覧室利用案内 所蔵資料検索 史料館のTOP	日本古典文学 国書基本 近代文献 史料館収蔵史料 史料所在情報 史料情報共有化 国文学論文目録 二十一代集 図書・雑誌所蔵目録 マイクロ資料・和古書所蔵目録 欧州所在古書	講演会 研究集会 シンポジウム 展示 原典講読セミナー 史料管理学研修会 共同研究	組織 地図 出版物 研究者 要覧 関連サイト 史料館 館報	行政文書システム 管理ファイル
問い合わせ先一覧					学会情報
当館研究者のページ					学会スケジュール (45学会)

資料5 出版物一覧

5-1 出版状況一覧

- ・※印を付したものは、表題・目次などを以下（5-2、3）に別掲。
- ・出版社より刊行したものはその名を入れた。

(所蔵目録)

- 1 国文学研究資料館蔵マイクロ資料目録 昭和52年4月～平成12年1月
1976～1999（22冊）[1977年、1998年は発行せず]
- 2 国文学研究資料館蔵マイクロ資料目録簡略版 1976年 昭和53年3月
- 3 国文学研究資料館蔵マイクロ資料目録縮刷版 笠間書院 昭和54年7月～平成12年9月
1976年～1999年（22冊）
- 4 国文学研究資料館蔵マイクロ資料目録書名索引 1976年～1988年 平成2年3月
- 5 国文学研究資料館蔵和古書目録（9冊）
1976-1981 昭和57年3月
増加1（1982） 昭和58年3月
増加2（1983） 昭和59年3月
増加3（1984-1985） 昭和61年3月
1972-1986 [累積版] 昭和62年3月
増加4（1987） 昭和63年3月
増加5（1992） 平成5年3月
増加6（1995） 平成8年3月
1972-1997 [累積版] 平成10年3月
- 6 国文学研究資料館蔵逐次刊行物目録 昭和52年4月～平成8年3月
1976年～1996年（17冊）[1987年、1993年、1995年は発行せず]

(文献目録・年鑑)

- 7 国文学年鑑
(1)国文学研究文献目録 昭和16年～昭和37年（1冊） 昭和59年3月
(2)国文学研究文献目録 昭和46年～昭和51年（6冊） 至文堂 昭和49年3月～昭和53年12月
(3)国文学年鑑 昭和52年～平成12年（24冊） 至文堂 昭和54年3月～平成14年7月

(事業に関する出版物)

- 8 国文学研究資料館報 第1号～第59号 昭和47年12月～平成14年9月
- 9 国際日本文学研究集會会議録 第1回～第25回 昭和53年12月～平成14年3月

10 シンポジウム コンピュータ国文学講演集

- (1)「国文学とコンピュータ」シンポジウム講演集 第1回～第6回
平成2年2月～平成6年12月
- (2)シンポジウム コンピュータ国文学講演集 第1回～第6回
平成7年10月～平成13年12月
- 11 国文学研究資料館講演集 1～15 ※
昭和55年3月～平成6年3月
- 12 古典講演シリーズ 1～8 ※ 臨川書店
平成9年2月～平成14年3月
- 13 国文学研究資料館特別展示目録 1～13
昭和52年7月～平成3年11月
- 14 国文学研究資料館特別展示図録 [1]～[6] ※
昭和57年10月～平成14年2月
[4] 臨川書店、[5] ニチレン出版、[6] 三弥井書店
- 15 国文学研究資料館参考書誌叢刊 1～3
昭和54年7月～昭和57年2月
- 16 古典籍総合目録 全3巻 岩波書店
平成2年2月、3月
- 17 国文学研究資料館影印叢書 1～2 ※ 汲古書院
平成6年12月～平成9年3月
- 18 原典講読セミナー
(1)セミナー原典を読む ※
平成6年4月～平成10年10月
(2)原典講読セミナー ※
平成11年6月～平成14年5月
- 19 十年の歩み
昭和57年10月
- 20 国文学研究資料館の20年
平成4年11月
(報告・研究報告・紀要)
- 21 国文学研究資料館共同研究報告 1～7
昭和56年3月～平成2年3月
- 22 国文学研究資料館報告 1号～12号
昭和53年3月～平成3年3月
- 23 調査研究報告 第1号～第22号 ※
昭和55年3月～平成13年11月
- 24 国文学研究資料館紀要 第1号～第28号 ※
昭和50年3月～平成14年2月
- 25 幕末・明治期の国文学 明治開化期と文学 臨川書店
平成10年3月
- 26 明治期の出版文化 臨川書店
平成14年3月
- 27 チェスター・ピーティアー・ライブラリー 絵巻絵本解題目録
勉誠出版
平成14年3月
- (史料館関係)
- 28 史料館報 第1号～第77号
昭和40年3月～平成14年9月
- 29 史料館所蔵史料目録 第1集～第75集 ※
昭和27年3月～平成14年3月
(第68集より名著出版で頒布)
- 30 史料館所蔵目録一覧〔近世史料・郷土資料の部〕
昭和55年3月
- 31 史料館所蔵民族資料図版目録 第1巻～第5巻
昭和42年11月～昭和47年3月
- 32 史料館叢書 1～10、別巻1 東京大学出版会
昭和55年3月～平成元年3月
別巻2 江戸時代の紙幣 東京大学出版会
平成5年1月
- 33 史料叢書 1～5 ※ 名著出版
平成9年3月～平成13年3月

34	近世・近代史料目録総覧－史料館創立40周年記念出版－	三省堂	平成4年5月
35	史料館収蔵史料総覧	名著出版	平成8年3月
36	史料の整理と管理	岩波書店	昭和63年5月
37	史料館の歩み 四十年		平成3年11月
38	日本近世史科学研究－史料空間論への旅立ち－	北海道大学図書刊行会	平成12年2月
39	史料館の歩み 50年		平成13年11月
40	史料館研究紀要 第1号～第33号 ※ (第31号より名著出版から頒布)		昭和43年3月～平成14年3月

5-2 シリーズ出版物各号表題

国文学研究資料館講演集

1～13 (「国文学研究資料館の20年」参照)

14	国文学研究－資料と情報－		平成5年3月
15	西鶴－没後三百年－		6 3

古典講演シリーズ〔臨川書店〕

1	万葉集の諸問題		平成9年2月
2	詩人杉浦梅潭とその時代		10 2
3	商売繁昌－江戸文学と稼業－		11 3
4	歌謡－文学との交響－		12 2
5	伊勢と源氏－物語本文の受容－		12 3
6	軍記物語とその劇化		12 10
7	芭蕉と元政		13 3
8	ジェンダーの生成－古今集から鏡花まで－		14 3

国文学研究資料館特別展示図録

1～2 (「国文学研究資料館の20年」参照)

3	国文学研究資料館創立二十周年特別展示図録		平成4年10月
4	【奥の細道】の軌跡	臨川書店	11 10
5	元政－弱者の奇蹟－	ニチレン出版	12 6
6	田安德川家伝来古典籍	三弥井書店	14 2

国文学研究資料館影印叢書〔汲古書院〕

1	好色一代男		平成6年12月
2	金春禅竹自筆能楽伝書		9 3

セミナー原典を読む〔平凡社〕

1	浮世風呂・浮世床―世間話の文学―	本田 康雄	平成6年4月
2	「書」の秘伝―入木道の古典を読む―	新井 榮蔵	6 4
3	千載集―勅撰和歌集はどう編まれたか―	松野 陽一	6 6
4	古文書が語る近世村人の一生	森 安彦	6 8
5	蚕の村の洋行日記―上州蚕種業者・明治初年の欧羅巴体験―	丑木 幸男	7 7
6	百人一首―定家とカルタの文学史―	松村 雄二	7 9
7	一休ばなし―とんち小僧の来歴―	岡 雅彦	7 9
8	文科系のための情報検索入門―パソコンで〔漱石〕にたどりつく―	安永 尚志	8 7
9	京都学の古典〔雍州府志〕	立川 美彦	8 7
10	国文学電子書齋術―コンピュータに何をさせるか―	中村 康夫	9 8
11	【夜明け前】の世界―「大黒屋日記」を読む―	高木 俊輔	10 10

原典講読セミナー〔臨川書店〕

1	近世宮廷の和歌訓練―「万治御点」を読む―	上野 洋三	平成11年6月
2	【とはずがたり】のなかの中世―ある尼僧の自叙伝―	松村 雄二	11 6
3	百首歌―祈りと象徴―	浅田 徹	11 7
4	江戸時代の漁場争い―松江藩郡奉行所文書から―	安藤 正人	11 8
5	古典研究のためのデータベース	中村 康夫	12 7
6	阿仏尼とその時代―「うたたね」が語る中世―	田渕句美子	12 8
7	【源氏物語】の異本を読む―「鈴虫」の場合―	伊藤 鉄也	13 7
8	瀟湘八景―詩歌と絵画に見る日本化の様相―	堀川 貴司	14 5

史料館所蔵史料目録

第1集～第57集（「国文学研究資料館の20年」参照）

第58集	尾張国知多郡半田村中基半左衛門家文書目録	平成5年3月
第59集	信濃国松代真田家文書目録（その6）	5 3
第60集	越後国頸城郡岩手村佐藤家文書目録（その4）	6 3
第61集	尾張国名古屋元材木町犬山屋神戸家文書目録（その1）	7 3
第62集	武蔵国大里郡大麻生村古沢家文書目録（その2）	8 3
第63集	山城国諸家文書目録（その1）	8 3
第64集	山梨県下市町村役場文書目録（その1）	9 3
第65集	武蔵国多摩郡後ヶ谷村杉本家文書目録	9 3
第66集	尾張国海西郡森津新田武田家文書目録	10 3
第67集	越後国三島郡深沢村高頭家文書目録	10 3
第68集	山城国諸家文書目録（その2）	11 3

第69集	信濃国松代真田家中依田家文書目録（その1）	12	3
第70集	信濃国筑摩郡下今井村桃井家文書目録	12	3
第71集	尾張国名古屋元材木町犬山屋神戸家文書目録（その2）	12	8
第72集	山梨県下市町村役場文書目録（その2、完）	13	3
第73集	陸奥国名白河郡栃本村根本家文書目録	13	3
第74集	三井文庫旧蔵資料〈袋綴本〉目録	13	9
第75集	信濃国高井郡東江部村山田庄左衛門家文書目録	14	3

史料叢書〔名著出版〕

1	近世の村・家・人	平成9年3月	
2	松代藩庁と記録	10	3
3	町村制の発足	11	3
4	戸長役場の史料	12	3
5	農民の日記	13	3

5-3 紀要等内容一覧

国文学研究資料館紀要

第1号～第8号（「十年の歩み」参照）

第9号～第18号（「国文学研究資料館の20年」参照）

第19号（平5.3）

「身」と「心」－万葉から古今へ－	小川 靖彦
【三十六人歌合】と入木道	新藤 協三
「釈氏往来」考	山崎 誠
【松浦宮物語】の定家	松村 雄二
宇治拾遺物語絵巻をめぐって	小峯 和明
文永年中為家勸進一品経歌考	佐々木孝浩
一通りには呼ばれぬ人々－【とはずがたり】の人物呼称をめぐって－	辻本 裕成
連歌寄合書の近世	深沢 眞二
一休ばなしの方法	岡 雅彦
影印・解題「元禄十一年能役者分限帳之控」	樹下 文隆
本居宣長と桜伝説	鈴木 淳
計算機で写本版本を読む	
－写本版本を計算機で扱うためのマルチメディアデータモデル－	北村 啓子
文書の構造に注目した全文データベース検索システム	

第20号（平6.3）

- 秋の野のみ草刈り葺き宿れりし（万葉集・七番歌）－助動詞シを中心に－ 小川 靖彦
 藤原清輔【和歌一字抄】原撰本系統校本作成の試み 中村 康夫
 貞慶【表白集】小考 小峯 和明
 「説教才学抄」とその研究 山崎 誠
 解題・翻刻・影印 国文学研究資料館蔵勝語集紙背文書 勝語集紙背文書研究会
 氏神と往生－「とはずがたり」試論－ 辻本 裕成
 鞠聖藤原成通影供と飛鳥井家の歌鞠二道 佐々木孝浩
 小宮山木工進昌世年譜考 鈴木 淳
 【永楽大典】収載の【蒙求】一群の書について
 －明代初期における【蒙求】受容史管見－ 相田 満
 写本版本テキストを計算機で処理するために
 －テキスト処理プログラミングへのいざない－ 北村 啓子
 古典原本のイメージノイズ除去に関する一考察 原 正一郎

第21号（平7.3）

- 国文学研究資料館蔵【萬葉集註釈】紹介と巻第一翻刻
 －仙覚【萬葉集註釈】の本文研究に向けて－ 小川 靖彦
 六条顕季邸初度人麿影供歌会考 佐々木孝浩
 口遊の原初形態に関する一考察 山崎 誠
 和歌と唱導の言説をめぐって 小峯 和明
 寛文期の萩藩能役者－一つの演能記録から－ 樹下 文隆
 続小宮山木工進昌世年譜稿 鈴木 淳
 国文学研究資料館蔵「マイクロ資料目録データベース」・「和古書目録データベース」
 の検索項目・検索機能の拡張について
 －刊本の刊年・書肆・地名項目に関する検索機能追加の報告と評価－ 相田 満

第22号（平8.3）

- 【能宣集】諸本屏風歌の性格－忠君屏風を中心に－ 杉田まゆ子
 王朝末期物語に引用される源氏物語の本文について 辻本 裕成
 国文学研究資料館蔵【表白御草】 山崎 誠
 後鳥羽院歌壇成立期における一問題－正治二年十月一日歌合の代作説をめぐって－ 佐々木孝浩
 校本【簸河上】 中川 博夫
 天台宗談義所の説話－【一乗拾玉抄】と諏訪の神文－ 中野真麻理
 連歌の語彙にみる普遍性と個性 藤原 鎮男、立川 美彦
 浅井了意の仏書とその周辺 和田 恭幸

牧家所蔵加藤枝直関係資料の紹介	鈴木 淳
草双紙の中の和田合戦と朝比奈	藤沢 毅
国文学研究資料館蔵マイクロ資料目録データベースの再構築	原正一郎、土田節子、山田直子
奈良絵本データベースの開発研究	安永 尚志
第23号 (平9.3)	
恩愛と異郷—うつほ物語の主題—	江戸 英雄
按察使大納言公任の出家—『栄花物語』と古記録における—	杉田まゆ子
密通と権力関係—ノート—	辻本 裕成
「説戒」考	山崎 誠
国文学研究資料館蔵西行上人談抄について	山本 一
『簸河上』の諸伝本について	中川 博夫
『一乗拾玉抄』所引和歌攷	中野真麻理
翻刻・京都大学図書館蔵『仁王経供養相説』	落合 博志
『源氏大鏡』一類本諸本の分類について	土田節子、辻本裕成、倉田実、渡辺久寿
ちうさくは、河海抄ぞ第一の物なる	相田 満
翻刻「としなかこう」	入口 敦志
寛政～文政期の書物編纂と序跋	山田 直子
第24号 (平10.3)	
『玉琴』を読む—『うつほ物語』論に向けて—	江戸 英雄
『光源氏一部歌』の基礎的考察—源氏読比丘尼祐倫の教養—	辻本 裕成
簡校『歌仙傳』—三十六歌仙伝余考—	新藤 協三
疑開抄と和歌童蒙抄(下)—童蒙抄の流布本と異本—	浅田 徹
塵袋引書攷	山崎 誠
『仏釈集』—翻刻と解題—	落合 博志
虱の歌—『一乗拾玉抄』所引和歌攷—	中野真麻理
浅井了意の仏書とその周辺(二)—鼓吹物の変遷と怪異小説の素材源の変容—	和田 恭幸
『狂文宝合記』をめぐって	山本 陽史
明治の類題句集—旧派と新派を比較して—	越後 敬子
『国書総目録』書誌情報データベースの主題検索	
—分類をアクセス・ツールとして—	山田 直子
第25号 (平11.3)	
大僧正明尊とその時代	久保木秀夫
近江の君論—呪性の退行—	伊藤 一男
和歌童蒙抄補考	浅田 徹
叡山文庫天海蔵『一乗拾玉抄』(巻一) 翻刻	中野真麻理

初撰本霞関集（石野広通撰）の本文	松野 陽一
『地獄の花』の方位感覚―日清戦後の言説の中で―	木戸 雄一
テキストから「かな表記の語彙」を抽出する試み	
―コーパスを利用して古典語彙を収集するために―	北村 啓子
第26号（平12.3）	
なん風の琴―「うつほ物語」と漢文学―	江戸 英雄
『御堂関白集』読解考―第一歌群・寛弘元年詠の部―	妹尾 好信
伝鴨長明筆『伊勢滝原社十七番歌合』断簡	
―西行最晩年の自歌合『諸社十二巻歌合』か―	久保木秀夫
下官集の諸本一付・大東急記念文庫蔵「定家御模本」翻刻―	浅田 徹
『夢の通ひ路物語』の構想	安道百合子
河海抄の作られ方―『職原抄』引用から見える問題を中心に―	相田 満
笠地蔵譚	中野真麻理
浅井了意の仏書とその周辺（三）―版面に見える作家の立場と決意―	和田 恭幸
〈衣裳〉と〈金銭〉―島崎藤村「旧主人」論―	木戸 雄一
漱石山房の原稿用紙のゆりかご―双籠戯珠文様―	栃尾 武
北村透谷参考文献目録―昭和二十一年～昭和五十年―	鈴木 一正
国文学電子資料館システム	
―マルチメディアデータベースへのSGMLの適用―	原 正一郎、安永 尚志
明治末期・大正前期の森鷗外における「安心立命」観の転換	
―孔子との再会をめぐる―	陳 少峰
第27号（平13.3）	
源氏物語別本群の長文異同―国冬本「鈴虫」の場合―	伊藤 鉄也
下官集の定家―差異と自己―	浅田 徹
『とはずがたり』と同時代歌壇	田渊句美子
伝後伏見院筆歌集残簡―京極派歌人の贈答歌集―	久保木秀夫
現存『しのびね物語』の構想	安道百合子
稻荷新左衛門のこと	中野真麻理
浅井了意の仏書とその周辺（四）―新しいタイプの因縁集について―	和田 恭幸
小説と美―『小説神髓』の美学化―	山本 良
北村透谷参考文献目録―明治二十二年～昭和十九年―	鈴木 一正
インターネット上の国文学デジタルアーカイブの現状調査とその情報提供	
―インターネット検索エンジンを利用して―	北村 敬子
第28号（平14.2）	
『枕草子』と陰陽道―他の仮名散文と比較しつつ―	中島和歌子

『自業集』と伝二条為道筆西宮切	久保木秀夫
南北朝期の『孟子』受容の様相—二条良基とその周辺から—	小川 剛生
江戸堂上派和歌資料考—亨弁と石野広通—	松野 陽一
愛媛大学鈴鹿文庫・鈴鹿連胤関係資料について	福田 安典
中村星湖「少年行」試論	加藤 禎行
北村透谷参考文献目録 補遺（1）	鈴木 一正

調査研究報告

第14号（平5.3）

研究報告

『三十六人歌合』奥書瞥見—三十六歌仙歌注釈史稿（三）—	新藤 協三
安居院唱道資料纂輯（三） 国立歴史民俗博物館蔵「筆海要津」翻刻並びに解題	山崎 誠
真福寺経蔵古目録二種—翻刻と索引—	山崎 誠
早大図書館蔵教林文庫本翻刻（八）—説教資料三種—	小峯 和明
（翻刻）連歌寄合書『竹馬集』	深沢 眞二
在外文献資料の紹介（二）草双紙二種	岡 雅彦
表紙模様集成続稿（三）	樹下 文隆
小杉楹邨「わかくさ」細目	
古典籍書誌用語叢考（一）	
『日本古典籍書誌学辞典』（仮題）見出し語一覧（上）	

調査報告

収集報告

第15号（平6.3）

研究報告

定家の本文	杉谷 寿郎
千載和歌集版本の本文	松野 陽一
安居院唱道資料纂輯（四）	山崎 誠
在外文献資料の紹介（三）「あふき集」	岡 雅彦
『日本古典籍書誌学辞典』（仮題）見出し語一覧（下）	

海外科研報告（平成五年度）—オランダ・ベルギー・フランス—
 チェスタービーティー・ライブラリ所蔵絵巻・絵本解題目録稿

第16号（平7.3）

研究報告

『道頓堀芝居始之事』あるいは『竹田外記筆記』—元禄九年大坂町年寄対談記録—

諏訪 春雄

シンポジウムー刊記をめぐる諸問題ー

- 絵入本千載集についてー奥村政信による『姿絵百人一首』等師宣図像の撰取ー 松野 陽一
『歌仙繪抄』翻刻・解題ー三十六歌仙歌注釈史稿（四）ー 新藤 協三
安居院唱導資料纂輯（五） 山崎 誠、小峯 和明
江戸初期岩国能楽記録稿（一） 樹下 文隆
当館所蔵 必夢の仏書三種并にその特色 和田 恭幸
在外文献資料の紹介（四）謎の本四種 岡 雅彦
〈書誌学叢考〉江戸の書誌学 其の一 鈴木 淳
調査報告
収集報告
早稲田大学図書館蔵教本文庫書目索引
チェスタービーティー・ライブラリィ所蔵 絵巻・絵本図版集

第17号（平8.3）

研究報告

- 醍醐寺の古文書・聖教の調査について 大隅 和雄
シンポジウムー奥書・識語をめぐる諸問題ー
『歌仙二葉抄』翻刻・解説ー三十六歌仙歌注釈史稿（五）ー 新藤 協三
安居院唱導資料纂輯（六） 山崎 誠、阿部 泰郎
禁裡御蔵書目録考證稿（四） 山崎 誠
江戸初期岩国能楽記録稿（二） 樹下 文隆
『好色袖鑑』（資料紹介） 岡 雅彦
近世初期版本刊記集影（一）ー寛永元年～五年ー 岡 雅彦、和田 恭幸
当館新収『夜嵐阿衣花廻仇夢』『綴合於傳假名書』など 藤沢 毅
王朝末期物語における源氏物語の影響箇所一覧 辻本 裕成

調査報告

収集報告

第18号（平9.6）

研究報告

- 自主規制とカムフラージュー仮名草子から西鶴へー 谷脇 理史
シンポジウムー私の調査カードー
翻刻「御所本貫之集」付初句索引ー三十六人家集叢稿（一）ー 新藤 協三
後素集とその研究（上） 山崎 誠
安居院唱導資料纂集（七） 山崎 誠
『源氏大鏡』成立試論ー源氏読比丘尼祐倫に求められたものー 辻本 裕成
善通寺蔵『一切設利羅集』ー影印並びに引書考証ー 落合 博志

「西行修行記」について	中野真麻理
近世初期版本刊記集影（二）－寛永六年～十五年－	岡 雅彦、和田 恭幸
近世叢伝人名総覧	鈴木 淳
鷹百首類伝本概観の試み	山本 一
明治期俳書出版年表（一）	越後 敬子
黄表紙『夜話 稚種軍談』考－実録の黄表紙化－	菊池 庸介
海外科研報告（平成八年度・第一回）	
調査報告	
収集報告	
第19号（平10.6）	
シンポジウム－本のはなし－ 於・平成九年度国文学文献資料調査員会議	
近世初期版本の刊記をめぐって	和田 恭幸
序・跋・識語等の補助的情報検索の必要性	久保田啓一
研究報告	
安居院唱導資料纂輯(八)	山崎 誠
「一言芳談」"異本"考－白杵市立白杵図書館蔵『祖師一言芳談』の紹介と研究－	落合 博志
近世初期版本刊記集影（三）－寛永十六～二十一年（内二〇七点）－	岡 雅彦、和田 恭幸
山東京伝『初衣抄』の引書について（未定稿）	山本 陽史
〔翻刻〕中興期俳諧月並句合資料－加藤暁台の点取帖・摺物・投句控－	寺島 徹
石川五右衛門物実録と「金門五山桐」	菊池 庸介
明治期俳書出版年表（二）	越後 敬子
海外科研報告（平成八年度第二回・平成九年度第一回）	
付、チューリッヒ・リートベルク博物館及びチューリッヒ大学日本文化研究所蔵和古書目録稿	
調査報告	
収集報告	
第20号（平11.6）	
研究報告	
田安家本歌謡関係文献書誌	外村南都子
江戸時代初期の一休墨跡資料（一）－江月宗玩『墨跡写』－	岡 雅彦
テニハ秘伝書研究文献目録	浅田 徹
『元就御詠草』考－伝道澄筆の断簡一葉から－	久保木秀夫
成城大学民俗学研究所蔵『大岡實録観世音利生記』について	中野真麻理
近世初期版本刊記集影（四）－慶長・元和年間（内172点）－	岡 雅彦、和田 恭幸
『艶道微言』について－残口『艶道通鑑』の受容と展開－	田中 則雄
国文学研究資料館蔵マイクロフィルムによる古今和歌集奥書集成（一）	浅田 徹、山本まり子

海外科研報告（平成九年度第二回）

海外科研報告（平成十年度第一回）

海外科研報告（平成十年度第二回）

調査報告

収集報告

【調査研究報告】既刊号総目次（11号～20号）

第21号（平12.9）

研究報告

猿投神社蔵白氏文集巻第三貞治二年点—本文・翻字・訓読文—

枋尾 武

【御堂関白集】校本稿

妹尾 好信

【喜安日記】の一伝本

中野真麻理

江戸時代初期の一休墨跡資料（二）—江月宗玩【墨蹟之写】—

岡 雅彦

近世初期版本刊記集影（五）—補遺篇—

岡 雅彦、和田 恭幸

俗学者、山雲子坂内直頼の伝について

塩村 耕

キオッソーネ東洋美術館蔵【おけさはなし】について

高橋 則子

【役者絵原稿】と三代目歌川豊国画役者大首絵

高橋 則子

明治期「ボール表紙本」の製本

木戸 雄一

国文学研究資料館蔵マイクロフィルムによる古今和歌集奥書集成（二）

付：西下経一の古今集伝本研究について

浅田 徹、岡崎真紀子

盛岡市願教寺蔵島地黙雷・大等旧蔵資料調査の概要

落合 博志

願教寺蔵主要資料紹介

海外科研報告（平成十一年度第一回）

海外科研報告（平成十一年度第二回）

調査報告

収集報告

第22号（平13.11）

研究報告

日本大学総合学術情報センター蔵 山東京伝自筆草稿【桃源奇怪談】について 粕谷 宏紀

山東京伝画作の黄表紙【扮接銀煙管】の再考と私注

アダム・カーン

平賀源内の俳諧

福田 安典

国文学研究資料館蔵マイクロフィルムによる古今和歌集奥書集成（三） 浅田 徹、五月女露志

岡山大学附属図書館池田家文庫蔵【歌書目録】翻刻

久保木秀夫

【後光明照院関白記（道平公記）】解題・翻刻・人名索引

小川 剛生

六段本【こくせんやぐんき】と浮世草子挿絵

高橋 則子

諸家売立目録所載一休墨跡資料（一）—明治・大正期—

岡 雅彦

下浦文庫調査目録

和田 恭幸

海外科研報告（平成十二年度第一回・第二回）

調査報告

収集報告

史料館研究紀要

第1号～第13号（「十年の歩み」参照）

第14号～第23号（「国文学研究資料館の20年」参照）

第24号（平5.3）

日本近世紙幣史管見

鶴岡実枝子

幕末維新时期における村と地域

渡邊 尚志

戸長役場史料論(1)

丑木 幸男

近世在方町の町・宿呼称の変化について

渡辺 浩一

<近世史料論1>「御用留」の性格と内容(5)

－武州荏原郡上野毛村「御用留」の検討－

森 安彦

史料紹介 岡谷文書－幕末明治書翰類－(1)

原島 陽一、松尾 正人

第25号（平6.3）

近世の地域社会と在方町－摂津国茨田郡守口の呼称をめぐって－

渡辺 浩一

江戸時代前期の政治課題－「御救」の転換過程－

福田 千鶴

戸長役場史料論(2)

丑木 幸男

<近世史料論1>「御用留」の性格と内容(6)

－武州荏原郡上野毛村「御用留」の検討－

森 安彦

史料紹介 岡谷文書－幕末明治書翰類－(2)

原島 陽一、松尾 正人

第26号（平7.3）

史料保存をめぐる国際情勢－保存科学国際会議に参加して－

馬淵 久夫

「北海道二級町村制」についての考察

－「北海道一級町村制」各条項との比較など－

鈴江 英一

近世の御振舞いの構造と「御鷹之鳥」概念

大友 一雄

尾張藩士茜部相嘉と「諸国郷帳」の成立－史料論覚書、その1－

福田 千鶴

近世における史料保存管理に関する一考察

－京都門跡寺院妙法院「日記」を素材として－

青木 睦

戸長役場史料論(3)

丑木 幸男

<近世史料論1>「御用留」の性格と内容(7)

－武州荏原郡上野毛村「御用留」の検討－

森 安彦

北欧の文書館と文書館専門職－1992年訪問調査概要報告－

安藤 正人

第27号 (平8.3)

<近世史料論1> 「御用留」の性格と内容 (8・完)

—武州荏原郡上野毛村「御用留」の検討—

森 安彦

近世中後期の村落と村定—信州高島領乙事村の事例から—

富善 一敏

アーキビストの専門性—普及活動の視点から—

森本 祥子

近現代史料整理論の状況—近現代史料整理論ノートI—

鈴江 英一

民間所蔵史料の保存・管理に関する研究

—山梨県大月市星野家文書を素材にして—

安藤 正人、青木 睦

第28号 (平9.3)

戸長役場史料論 (4・完)

丑木 幸男

將軍の鷹狩と江戸の鳥問屋

大友 一雄

近世都市における宝蔵と文書「管理」—播州三木町を事例として—

渡辺 浩一

<近世史料論2> 「金銭出入覚帳」の性格と内容(1)

—武州荏原郡奥沢村原家文書の事例—

森 安彦

農民日記史料論—「大黒屋日記 (年内諸事日記帳)」研究序説—

高木 俊輔

近世中後期における村役人制と村運営についてのモノグラフ

—信州高島領乙事村における—

富善 一敏

国際標準記録史料記述 (一般原則) 適用の試み—諸家文書の場合—

森本 祥子

第29号 (平10.2)

近世前期大名相続の実態に関する基礎的研究

福田 千鶴

近世における「国人領主」と旧臣・「本貫地」

—粕氏と山城国上粕村を例として—

吉田ゆり子

往来手形考

五島 敏芳

<近世史料論2> 「金銭出入覚帳」の性格と内容(2)

—武州荏原郡奥沢村原家文書の事例—

森 安彦

農民日記史料論2

—「大黒屋日記 (年内諸事日記帳)」にみる地名・人名記事について—

高木 俊輔

市町村役場文書における目録記述の試み—近現代史料整理論ノートII—

鈴江 英一

森 安彦教授略歴・主要著作目録

<国際科研報告> 在英日本史料の所在状況

渡辺 浩一

「国際標準記録史料記述 (一般原則)」適用の試み—行政文書の場合—

森本 祥子

第30号 (平11.3)

日本史史料情報の電子化における課題

永村 眞

松浦家文書の戦時疎開について

話し手 松浦 一雄 聞き手

鈴江 英一

直輸出蚕種業者のミラノ通信

丑木 幸男

【本朝通鑑】編修と史料収集—対朝廷・武家の場合—	藤實久美子
[平成9年度共同研究] 近世の農民・自然・年貢制度	
序 文	フィリップ・C・ブラウン
割地制度—外から見た面白さ、中から見た複雑さ—	フィリップ・C・ブラウン
割地制と地租改正—所持（所有）・進退—	青野 春水
越後南部農村の頼母子講と農業経営	松永 靖夫
近世の「地主制」と質地慣行—越後国頸城郡岩手村佐藤家を事例として—	舟橋 明宏
文書館活動と情報資源化の構想—古文書整理からの展開—	大友 一雄、五島 敏芳
史料収蔵環境に対する保存箱の効果	青木 睦
第31号（平12.3）	
徳川家康の起請文	千々和 到
七ヶ国地頭職「辞止」をめぐる鎌倉幕府と後白河院	
—関連史料の吟味を中心として—	松島 周一
幕末における郡中取締役の成立と地域—信濃国佐久郡宿岩村阿部氏の活動—	山崎 圭
「御内書」の史料学的研究の試み	福田 千鶴
近世書籍史料論に関する覚書	藤實久美子
史料整理論の再考—近現代史料整理論ノートⅢ—	鈴江 英一
第32号（平13.3）	
児童自立支援施設の記録史料の保存と公文書館	
—専門文書館の必要性を巡って—	三井 仁美
近現代史料論の形成と課題—古文書学などとの接点について—	鈴江 英一
秩父事件と戸長役場史料	丑木 幸男
近世後期宇和島藩伊達家の家格問題	
—「御直請一件」・「中将・少将座着一件」をめぐる—	倉持 隆
小特集「歴史編纂の比較史」	
小特集にあたって	
朝鮮王朝実録の編纂について	崔 承 熙
徳川実紀の編纂について	藤實久美子
徳川實紀（「御實紀」）	翻訳 金 孝 宣
討論記録（通訳：方美英、金孝宣）	
第33号（平14.3）	
宗門人別送り状の成立—引越事例の検討を中心に—	五島 敏芳
日本軍政期英領マラヤにおける記録文書の状況	安藤 正人
敗戦と公文書廃棄—植民地・占領期における実態—	加藤 聖文
世直し証文に関する—考察—下野世直しにみる文書と民衆—	齋藤 悦正

資料6 データベース

6-1 各種データベースの概要

名称	内容	件数	検索方法	公開状況
国書基本データベース(著作編)	日本の古典籍の著作と著者についての基礎情報を網羅的に収録したもの。 書名、巻冊、別書名、分類、著者、著者別称、成立年代等から成る。	著作 約 433,000件 著者 約 65,000件	書名、著者名、分類、成立年等を組合せ、特定の語を含む著作、著者を検索する。 よみによる検索、また、よみ方の分からない場合は、漢字からよみを調べることができる。	インターネット公開中
国文学論文目録データベース	昭和16年以降発表された国文学関係の雑誌・紀要等に掲載された論文の目録データベース。	約 341,760件 (昭16年～平12年)	執筆者名、雑誌名、刊年、時代別、分野別、タイトル中のキーワードから検索できる。	インターネット公開中
原本テキストデータベース	二十一代集(正保版本)、絵入源氏物語(承応版本)、吾妻鏡(寛永版本)の底本上の全ての文字情報と全面像並びに研究上必要な註釈情報などのデータと検索システムを収めたCD-ROM。	21代集 34,000首 絵入源氏 58巻 (200,000行) 吾妻鏡 6,765日 (272,000行)	和歌検索システムを用いて、歌番号・詞書・作者・和歌(表記・よみ)などから自在に検索できる。 散文作品は、散文検索システムを用いて、底本上の全ての文字情報(本文領域)と他の3領域(標準・注記・メモ)から検索できる。	一部は、インターネット公開中
日本古典文学作品本文データベース	岩波書店刊行旧版日本古典文学大系全100巻の全作品の本文データベース。	全 560巻	全文表示及び用語検索が可能である。	インターネット公開中
近代文献データベース	当館の近代文献調査・収集事業において得た書誌情報と画像情報をデータベース化したもの。それぞれ近代書誌データベース及び近代画像データベースとして公開している。	近代書誌 2,400点 近代画像 46点 (データ処理終了200点)	近代書誌データベースは、書名・作者名・所蔵機関名などを組み合わせて検索可能である。 近代画像データベースは、所蔵機関ごとに、書名リストから検索・閲覧可能である。	インターネット公開中
マイクロ資料目録・和古書目録データベース	当館がマイクロフィルムに撮影した全国各地の大学・図書館・文庫所蔵の写本・版本のマイクロ資料目録データ及び当館の所蔵する和古書原本(写本・版本)の目録データを累積し、データベース化したもの。	マイクロ資料 約 170,000件 和古書 約 8,000件	書名、著者名、刊年、書肆名などから検索できる。	インターネット公開中
図書・雑誌所蔵目録(OPAC)	当館が所蔵する明治時代以降の図書(活字本・影印本)、雑誌(逐次刊行物)の目録を累積し、データベース化したもの。	和図書 約 60,590件 洋図書 約 2,400件 和雑誌 約 4,670タイトル 洋雑誌 約 90タイトル	書名、著者名、出版社、刊年、分類、配架場所等を組み合わせて、検索ができる。	インターネット公開中
史料館収蔵史料概要データベース	史料館が収蔵する史料(マイクロ撮影資料を含む)について、史料群単位の概要情報。収蔵史料目録データベース2件を含む。	530件	出所の都道府県及び特定文字列(簡易検索)	インターネット公開中
史料所在情報検索システム	全国各地に伝来する記録史料について、史料群単位の概要情報。	簡易版 38,842件 詳細版 37,590件	簡易版: 出所名、旧地名、上限年代、下限年代、主な年代、出典、出典請求番号 詳細版: 簡易版の検索項目の他、出所現住所、旧支配、旧階層、所蔵者(機関)、所蔵者(機関)住所、解説	インターネット公開中
史料情報共有化データベース	各記録史料保存利用機関で公開している史料群情報を、インターネットを利用して広く利用者に提供することを目的に設けられた史料の案内板。各機関ごとに公開史料情報の掲載が可能で、機関を越えて史料情報検索が可能。	650件	都道府県別史料保存利用機関及び検索キーワード	インターネット公開中

6-2 各種データベースのアクセス件数

単位：件

名 称		平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
国書基本データベース（著作編）		-	-	9,964	14,667	10,730 (6ヶ月間休止)
国文学論文目録データベース		3,044	3,309	4,412	7,416	36,140 (H13.11~H14.3)
原本テキストデータベース	二十一代集 データベース	-	-	-	-	716 (H14.2~H14.3)
	吾妻鏡 データベース	-	-	-	-	4,836 (H13.7~H14.3)
日本古典文学作品本文データベース		-	-	22,392	19,950	29,271
近代文献データベース		-	-	-	-	2,647
史料館収蔵史料概要データベース		-	-	-	18,372 (H12.5~H13.2)	22,618 (H13.3~H14.2)
史料所在情報検索システム		-	-	-	-	2,865 (H13.9~H14.3)
史料情報共有化データベース		-	-	-	-	2,107 (H13.9~H14.3)

資料7 研究集会・講演会・講習会・展示

7-1 国際日本文学研究集会

(第5回までは「十年の歩み」参照)

(第15回までは「国文学研究資料館の20年」参照)

回	年月日	主 内 容	参加者 (国外)
第16回	平成4年(1992年) 11月12日 ～11月14日	研究発表9件 シンポジウム「近代化の中の日本文学」 鹿野 政直、John W. TREAT、 亀井 秀雄、Jean-J. ORIGAS、 尹 相仁、William J. TYLER、 Irmela HIJIYA-KIRSCHNEREIT、 平岡 敏夫(司会) 公開講演 Wolfgang SCHAMONI「文学の「近代化」とジャンル地図－明治初期文学史の構造－」 Mikotaj MELANOWICZ「漂泊者萩原朔太郎」	139人(59)
第17回	平成5年(1993年) 11月11日 ～11月12日	研究発表10件 公開講演 Barbara RUCH「女性の出家と古典文学－日本と西洋－」 宮 次男「文学と絵画の出会い－中世絵画にみる文芸性－」	122人(37)
第18回	平成6年(1994年) 11月10日 ～11月11日	研究発表9件 公開講演 藤原 鎮男「『英日国文学研究語彙リスト』の作成を試みて－東西の対比－」 Royall TYLER「わがごとくわれを思はん人もがな－中世フランスから見た王朝の「恋」－」	92人(29)
第19回	平成7年(1995年) 11月9日 ～11月10日	研究発表9件 口演 竹下 玲子 替女歌「葛の葉子別れ」 公開講演 松平 進「上方役者絵の特色－ひいきとのかかわり－」 Andrew GERSTLE「享保期の近松時代物」	116人(39)
第20回	平成8年(1996年) 11月7日 ～11月8日	研究発表8件 招待研究発表1件 公開講演 平岡 敏夫「王朝の〈夕暮れ〉－芥川龍之介『羅生門』を視点として－」 Francine HERAIL「平安時代貴族社会における作文」	131人(55)

第21回	平成9年(1997年) 11月13日 ～11月14日	研究発表8件 招待研究発表1件 公開講演 今西 裕一郎「本文・注釈・絵」 Hartmut O. ROTERMUND「和歌から 説話を見る－唱導史の観点を中心にし て－」	91人(33)
第22回	平成10年(1998年) 11月19日 ～11月20日	研究発表7件 招待研究発表2件 公開講演 山口 博「境界としての埋甕－海彼・ 縄文から万葉歌へ－」 Peter PANTZER「慶長遣欧使節団をア ズテク人歴史家の日記にみるその経緯」	84人(32)
第23回	平成11年(1999年) 11月18日 ～11月19日	研究発表7件 招待研究発表2件 公開講演 湯沼 誠二「露伴の時代－日本近代文 学史における翻訳とその周辺をめぐっ て－」 Steven D. CARTER「題詠の翻訳－頓 阿の歌をめぐって－」	107人(51)
第24回	平成12年(2000年) 11月16日 ～11月17日	研究発表9件 招待研究発表2件 公開講演 小池 正胤「「行燈の中に座っていた狐」 など－文学と美術のはざま－」 王 勇「中国資料に描かれた日本人 像－遣唐使人の容貌を中心に－」	122人(41)
第25回	平成13年(2001年) 11月15日 ～11月16日	研究発表7件 招待研究発表2件 公開講演 木越 治「文学教育と映像メディア」 殿 紹壘「「浦島伝説」から「浦島子伝」 への発展について－亀、蓬莱山、玉手 箱－」	119人(35)

7-2 国文学とコンピュータシンポジウム

回	年 月 日	主 な 内 容	参加者数
第4回	平成4年(1992年) 12月11日	<p>講 演 安永尚志 古典テキストのデータベース化 根岸正光 SGMLによる学術論文の全文データベース化の試み</p> <p>星野 聡 文学への景観画像の利用 横井俊夫 EDR 電子化辞書と国内外の動向 水谷静夫 韻文研究における計算機</p> <p>パネル討論 テーマ 古典テキストのコンピュータ処理 パネラー 内田保廣・勝村哲也・土屋俊・豊島正之・原正一郎</p>	120人
第5回	平成5年(1993年) 12月9日	<p>特別講演 マイケル・ワトソン 欧米における日本学研究の現状</p> <p>講 演 長瀬真理 源氏物語パラレル・テキストデータの開発と国際利用 上田英代・上田裕一・樺島忠夫・今西裕一郎・村上征勝 源氏物語のデータベース作成と計量分析</p> <p>近藤泰弘 源氏物語の文法研究 伊井春樹 源氏物語データベースの構築ー古典文学総合事典の構想ー</p> <p>秋山 虔 源氏物語を読むということ</p> <p>パネル討論 テーマ 源氏物語研究とコンピュータ パネラー 上田裕一・伊藤鉄也・加藤洋介・今西裕一郎・原正一郎</p>	110人
第6回	平成6年(1994年) 12月9日	<p>講 演 藤原鋳男 情報国文学の一路程：研究語彙の組織化について 安永尚志 国際接続・電子本・重点領域 内藤昭三 インターネットにおける情報の共有</p> <p>石塚英弘 SGML：その基本的考え方と本文データベース交換流通への適用可能性</p> <p>原正一郎 資料目録／本文のSGMLによるデータ記述と利用</p> <p>パネル討論 テーマ 新しい情報技術は国文学研究に役立つか パネラー 藤原鋳男・内藤昭三・石塚英弘・原正一郎</p>	120人

7-3 国文学データベース研究集会

回	日 時	主 内 容	参加人数
第3回	平成5年(1993年) 10月1日(金)	講演 湯浅吉美 暦日データベースの構想 高木 元 機械可読テキストの処理—アプリケーションからツールへ— 西端幸雄 和歌語彙データベース フリートーキング	60人
第4回	平成6年(1994年) 9月30日(金)	講演 戸谷精三・半田志郎 『堀河百首』のデータベース 中村康夫 国文学研究資料館仕様の二十一代集データベース 古相正美・内田保廣 TOOLを使って、二十一代集データベースファイルと遊ぶ 市川幸夫 桐で使う二十一代集データベース 新聞一美 パソコンとつきあう方法 中野 猛 文献目録とパソコン—私の書齋術—	80人

7-4 シンポジウム コンピュータ国文学

回	日 時	主 内 容	参加人数
第1回	平成7年(1995年) 10月6日(金)	講演 中川博夫 万葉集データベースについて 相田 満 国文学共同研究とデータベース—『冥報記』の場合— Phillip Harries 和歌研究とコンピューター—好忠集をめぐる— 鈴木卓治 歴博LANとインターネットの現状 永村 眞 日本史史料データベースの構築 照井武彦 記録類全文データベース シンポジウム 国文学とインターネット 伊藤鉄也・原正一郎	80名
第2回	平成8年(1996年) 10月17日(木) ～18日(金) 於・機械振興会館	基調講演 ドラウエ、ユベール フランスにおける日本学研究の現状 特別講演 ホッケイ、スーザン 人文科学とコンピューター 講演 1 山崎 誠 展示図録のデータベース化について 講演 2 池田証寿 古辞書研究とJIS漢字 パネル討論 文学と語学におけるコンピューターを利用した研究 金水敏・アーマー、アンドルー・渋谷栄一 鹿倉秀典・杉田まゆ子 科学研究費重点領域研究「人文科学とコンピューター」テキスト処理研究総括 安永尚志	140名

回	日 時	主 内 容	参加人数
		<p>池上恵子 英語史研究支援のコンピュータ可読異写本パラレル・テキストの果たす役割に関する研究</p> <p>郡司隆男 オブジェクト志向型日本語辞書の作成とそのためのツール</p> <p>菱川栄一 平行法概念による詩テキストの処理</p> <p>梅咲敦子 自然科学分野の論文と口頭発表のデイスコース分析</p> <p>金水 敏 古典籍の組版の問題とLaTeXの応用</p> <p>松村雄二 国文学研究語彙の電子化辞書形成の試み</p> <p>柳沢好昭 遠隔地日本語学習への支援と刺激素材</p> <p>西村秀夫 Helsinki Corpusとは何か</p> <p>片岡朋子 Problems and Solutions for Mongolian Related Scripts Text Processing</p> <p>ピーターソン, グレゴリー POETS報告</p> <p>上村隆一 コーバスを利用した談話分析</p> <p>鈴木康子 読書支援システムの本文の語彙分析ー日本語教育の立場からー</p> <p>武井協三 「諸藩邸江戸記録一覽」について</p>	
第3回	平成9年(1997年) 12月5日(金)	<p>基調講演 後藤祥子 歌書データベースの可能性</p> <p>講演 荒木 浩 説話データベース化についての課題と展望</p> <p>土屋礼子 明治前期小新聞の語彙に関する数量的分析</p> <p>丸山勝巳 国文学とインターネット</p> <p>柴山 守 WWWによるマイクロフィルム画像検索システムと国文学データベース</p> <p>パネル討論 電子化テキスト展望ー出版と流通を巡ってー</p> <p>相田満・宮内久男・内田保廣・片山純一</p>	140名
第4回	平成10年(1998年) 12月3日(木) ～4日(金)	<p>講演 山田哲好 史料所在情報データベース</p> <p>原正一郎 館蔵資料マルチメディアデータベース</p> <p>谷川恵一 幕末・明治期の文献資料調査と収集</p> <p>中村康夫 原本テキストデータベース</p> <p>立川美彦 古典テキストデータベース形成の諸問題</p> <p>豊島正之 漢字標準化の行程</p> <p>石塚英弘 インターネット上のコラボレーション: その目的、体制、機能を考えるーソフトウェアCAL Sプロジェクトの経験からー</p> <p>近藤泰弘 nグラム統計から見た古典語テキスト</p> <p>アーマー・アンドルー 慶應義塾大学のHUM I・プロジェクト</p> <p>花田富二夫 近世説話話形検索作成の試み</p>	120名

回	日 時	主 な 内 容	参加人数
		パネル討論 コンピュータを使ったコラボレーションの可能性と問題点 安永尚志・湯浅吉美・伊藤一男・石塚英弘	
第5回	平成11年(1999年) 12月3日(金)	講 演 河添房江 源氏物語とニューメディア-接点と期待- 室伏信助 源氏物語の本文-現状と課題- 伊井春樹 情報発信としての源氏物語-CD-ROM角川古典大観源氏物語(角川書店)によせて- 今西裕一郎 勉強出版版『源氏物語』データベース九州大学蔵『古活字版源氏物語』画像データベース 中村康夫 絵入源氏物語CD-ROM出版の目指すもの パネル討論 源氏物語研究の新展開 河添房江・室伏信助・伊井春樹・今西裕一郎・中村康夫・稲賀敬二・伊藤鉄也	200名
第6回	平成12年(2000年) 12月8日(金)	基調講演 安永尚志 日本古典文学本文データベース 講 演 瀬間正之 上代:古事記・日本書紀 中村一夫 中古:枕草子・源氏物語 渡辺信和 中世:今昔物語集 木越 治 近世:近世散文 パネル討論 二十一世紀の文学研究とコンピュータ 瀬間正之・中村一夫・渡辺信和・木越治・伊藤鉄也 相田満	70名
第7回	平成13年(2001年) 12月7日(金)	講 演 野本忠司 XMLの古典文学本文への応用 大内英範 汎用的な本文データベースシステムの構築 入口敦志・ジョナサン、ズウィッカー 研究文献目録のデータベース 山中秀夫 展示目録のデータベース化 野口幸生 日本語テキスト・イニシアチブ	50名

7-5 公開講演会・展示

公開講演会（平成4年度以降）

回	年月日	講師と演題	会場
第36回	平成4年6月20日	小西 甚一 「源氏物語」と「豊饒の海」 —三島由紀夫の古典受容— 小田切 進 日本文学における近代と現代	当館大会議室
第37回	平成4年10月24日	三角 洋一 色好みの果て 稲賀 敬二 清少納言の人間関係 —記憶力評価の基準—	広島県立生涯 学習センター
第38回	平成5年6月25日	新井 栄蔵 王朝和歌の享受 —古今集を中心に— 野口 元大 王朝物語の基本性格 —終末への恐れ—	当館大会議室
第39回	平成5年10月30日	本田 康雄 江戸文芸から新聞小説へ 濱田 啓介 情の文学	京都会館
第40回	平成6年4月15日 及び22日	「万葉集」 木下 正俊 広瀬本万葉集について 佐々木孝浩 人麿の信仰と影供 佐竹 昭廣 万葉集と漱石	当館大会議室
第41回	平成6年10月21日	錦 仁 平安後期の和歌観念 石田 義光 狩野文庫—江戸文化の雛形—	仙台市博物館
第42回	平成7年5月19日	「杉浦梅潭と幕末・明治の漢詩人たち」 田口 英爾 杉浦梅潭と咸臨丸 鈴江 英一 廻浦と開拓 —維新前後北海道の史料事情— 宮崎 修多 杉浦梅潭をめぐる文人たち	当館大会議室
品川区 と共催	平成7年7月8日 15日、22日 及び29日	「文学と歴史からみた近世の町人群像」 今田 洋三 本屋商売 ロバート・キャンベル 書画会と江戸文学 林 玲子 歴史からみる江戸の商人像 岡 雅彦 江戸小咄と商人	品川歴史館
第43回	平成7年10月21日	佐竹 昭廣 「高知見聞録」抄 谷川 恵一 宮崎夢柳と『鬼歌歌』 渡邊 輝道 紀貫之と『土佐日記』	高知会館
第44回	平成8年5月17日	「近世文字社会のひろがり」 高木 俊輔 近世の農民日記 森 安彦 近世私文書の世界	当館大会議室

回	年 月 日	講 師 と 演 題	会 場
		高橋 敏 近世村落文化の構造 —文字文化と非文字文化—	
第45回	平成8年6月28日	「万葉集をよむ」 森 朝男 歌語から見た万葉集相聞 古橋 信孝 都市と万葉集 佐佐木幸綱 東歌を読む	当館大会議室
第46回	平成8年10月12日	「万葉集と甲州」 飯田 文弥 春日昌預とその時代 吉田 英也 甲斐近世の歌人たち —春日昌預を中心に— 神堀 忍 廣瀬本萬葉集あれこれ	山梨県立文学館
第47回	平成9年5月16日	「よみがえる宗安小歌集—中世歌謡の世界—」 友久 武文 田植草紙歌謡の性格 —研究史にそって— 池宮 正治 琉歌の世界 飯島 一彦 宗安小歌集実見 —研究の再構築をめざして—	当館大会議室
第48回	平成9年6月27日	「文芸の価値—商業精神と江戸文学—」 氏家 幹人 家業と稼業 —人斬り浅右エ門とその弟子たち— 赤間 亮 江戸歌舞伎の宣伝広告 —ポスターとしての辻番付— 加藤 定彦 俳諧師の経済生活	当館大会議室
第49回	平成9年12月6日	「大和から吹く風—沖縄文学の近世と近代—」 ロバート・キャンベル 詩人・原忠順と琉球処分 小峯 和明 琉球神道記の説話世界 嘉手刈千鶴子 近世沖縄の和歌	沖縄タイムスホール
第50回	平成10年5月29日	「伊勢物語の絵とことば」 山本 登朗 鉄心斎文庫の伊勢物語コレクション 仲町 啓子 伊勢物語絵の世界 片桐 洋一 【伊勢物語】の本文と【伊勢物語】の享受	当館大会議室
第51回	平成10年7月24日	「軍記物語を読み直す—平家物語から太閤記まで—」 櫻井 陽子 平家物語の受容と展開 —中世から近世へ— 笹川 祥生 近世の軍書—近江の戦国時代を描いた作品を例として—	当館大会議室

回	年月日	講師と演題	会場
		江本 裕 太閤記の描く秀吉像	
第52回	平成10年12月19日	「源氏物語講演会—宇治橋の長さちぎりは—」 伊井 春樹 源氏物語の本文とは何か 岩佐美代子 宇治の中君—紫式部の人物造型—	宇治公民館
第53回	平成11年5月28日	「劇化された軍記」 山中 玲子 あの世からふりかえって見る戦物語 小林 健二 義経の最期をめぐる物語 —「和泉が城」「高館」— 原 道生 「歴史」認識のドラマ—知盛と実盛—	当館大会議室
第54回	平成11年10月30日	「『奥の細道』をめぐって」 上野 洋三 自筆本『奥の細道』とはなにか 雲英 末雄 『奥の細道』の版本について	当館大会議室
第55回	平成12年6月23日	「元政—弱者の奇蹟—」 揖斐 高 元政の詩歌 萩原 是正 なぜ平塚に元政上人の資料が？ 井上 敏幸 隠逸伝の盛行 —十七世紀の文学思潮—	当館大会議室
第56回	平成12年11月21日	「明治文学の創生と展開」 菅 聡子 〈政治〉と女 十川 信介 立志のゆくえ	当館大会議室
第57回	平成13年5月18日	「ジェンダーの生成」 近藤みゆき 古今集の「ことば」の型 —言語表象とジェンダー— 兼築 信行 女が和歌を書くとき —女懐紙をめぐって— 河添 房江 源氏物語とジェンダー —和漢のはざままで—	当館大会議室
臨時	平成13年8月2日	「国の移転機関と地域との交流 講演会」 松野 陽一 源氏物語—書物文化の窓から— 中村 康夫 源氏物語論	立川市女性総合センター
第58回	平成14年2月22日	「田安德川家の蔵書と学芸」 鈴木 淳 田安家の学問 松方 冬子 田安家蔵書の伝存について 福島 和夫 田安家と楽書	当館大会議室

回	年月日	講師と演題	会場
第59回	平成14年5月24日	「本と人と研究と—高乗勲文庫から—」 松野 陽一 立志恪勤の国文学者—序に代えて— 落合 博志 高乗勲氏蒐集の古典籍 —『徒然草』関係資料その他— 長谷川 端 永和本『太平記』をめぐって	当館大会議室

夏期公開講演会（平成4年度以降）

回	年月日	講師と演題	会場
第15回	平成4年7月29日 ～31日	「国文学研究—資料と情報—」 小峯 和明 中世の唱導と寺院資料 —真福寺大須文庫本を中心に— 伊藤 正義 文献調査とその資料性 —西教寺・正教蔵本をめぐって— 竹本 幹夫 幕藩体制下の能楽—演能記録データ ベースと江戸時代能楽史— 長谷川 強 江戸の元禄 —世間咄風聞集の世界— 星野 聰 景観画像の文学への利用 今井 源衛 文献資料との対応	当館大会議室
第16回	平成5年7月28日 ～30日	「西鶴」 中嶋 隆 西鶴と出版ジャーナリズム 井上 敏幸 信濃路の西鶴 篠原 進 西鶴のくぬげ> 森川 昭 西鶴と地方知識人 井口 洋 『懷硯』の西鶴 神保 五彌 晩年の西鶴	当館大会議室
第17回	平成6年7月28日 ～29日	「幕末から明治へ」 大西 廣 幕末・明治の「絵」と「言葉」 森 安彦 幕末維新时期、庶民の識字力の展開 —寺子屋・郷学・学制発布— 小島 憲之 幕末・明治文学一斑 —漢語的なるものを中心として—	当館大会議室

古典連続講演

年 度	回	年 月 日	講 師 と 演 題	会 場
平12			岩佐美代子「岩佐美代子の語る『源氏物語』」	当館大会議室
	1	平成12年 5月19日	皇女の系譜—藤壺・秋好中宮・女三宮—	
	2	9月29日	衣裳の描法—その役割と効果—	
	3	11月24日	妻三態—葵上・紫上・花散里—	
	4	平成13年 1月26日	夕霧の巻鑑賞—普通人の物語—	
	5	3月16日	愛読する人々—鎌倉後期の享受—	
平13			長谷川強「西鶴」	当館大会議室
	1	平成13年 9月28日	その人と時代—かゆき所へ手のとゞくやうにあらん人がら—	
	2	10月12日	近世小説のはじまり—『好色一代男』たはふれし女三千七百四十二人—	
	3	10月26日	貞享の西鶴—慰み草を何がなと尋ねて—	
	4	11月 9日	武家物の面白さ—諸国に高名の敵うち—	
	5	11月22日	『永代蔵』の町人—聞伝へて日本大福帳にしるし—	
平14			井上宗雄「百人一首—王朝和歌から中世和歌へ—」	当館大会議室
	1	平成14年 9月26日	百人一首の解釈について—一筋縄では行かぬ作品群—	
	2	10月10日	歌人群像—和歌と歌人とどちらを優先したか—	
	3	10月24日	和歌史の流れとともに—その多様な詠みぶり—	
	4	11月 7日	百人一首の成立—撰者藤原定家をめぐって—	
	5	11月21日	百人一首以後—百人一首はどのように受けとめられたか—	

特別展示（平成4年度以降）

回	年 月 日	名 称 ・ 内 容
平4	平成4年11月2日～14日	創立二十周年記念特別展示（会場：当館展示室、以下同）
平5	〔開催せず〕	
平6	平成6年4月11日～27日	春季特別展示 万葉集
平7	平成7年5月15日～26日	春期特別展示 杉浦梅潭と幕末・明治の漢詩人たち
	平成7年7月1日～30日	商売繁盛 〔品川区と共催〕（会場：品川歴史館）
平8	平成8年5月13日～24日	春期特別展示 近世文字社会のひろがり
平9	平成9年5月12日～23日	春期特別展示 よみがえる宗安小歌集—中世歌謡の世界—
平10	平成10年5月25日～6月5日	鉄心斎文庫所蔵 伊勢物語展
平11	平成11年10月25日～11月6日	芭蕉自筆【奥の細道】展
平12	平成12年6月19日～30日	元政—弱者の奇蹟—
平13	平成13年12月3日～21日	史料館50周年記念特別展示錦絵にみる近代のあけぼの
	平成14年2月12日～3月1日	田安德川家伝来古典籍展
平14	平成14年5月20日～31日	高乗勲文庫貴重書展

通常展示（平成4年度以降）

回	年 月 日	名 称 ・ 内 容
第51回	平成4年4月13日～7月3日	和書のさまざま（会場：当館展示室、以下同）
第52回	平成4年7月20日～10月16日	中世の文学
第53回	平成4年12月1日～平成5年 2月19日	近世後期の文学
第54回	平成5年4月12日～6月25日	和書のさまざま
第55回	平成5年7月12日～9月24日	版本の挿絵
第56回	平成5年10月12日～12月24日	仏教と文学
第57回	平成6年1月17日～3月24日	史書と日記

回	年 月 日	名 称 ・ 内 容
第58回	平成6年5月16日～8月26日	和書のさまざま
第59回	平成6年9月12日～12月22日	江戸から明治へ
第60回	平成7年1月17日～4月21日	古典文学の注釈書
第61回	平成7年6月12日～9月8日	和書のさまざま
第62回	平成7年9月25日～12月22日	追善の本
第63回	平成8年1月16日～4月26日	名所と文学
第64回	平成8年6月10日～9月6日	和書のさまざま
第65回	平成8年9月24日～12月19日	臼杵藩吉田家の文学
第66回	平成9年1月13日～4月25日	平安朝物語
第67回	平成9年6月9日～9月5日	和書のさまざま
第68回	平成9年9月16日～12月19日	新収 明治の本
第69回	平成10年1月26日～5月8日	「好色一代男」への道
第70回	平成10年7月6日～8月7日	軍記物語の流れ
第71回	平成10年10月26日～12月11日	和書のさまざま
第72回	平成11年2月15日～3月24日	版本の挿絵
第73回	平成11年5月24日～6月25日	館蔵演劇資料展
臨 時	平成11年8月24日～26日	江戸堂上派武家歌人の世界
臨 時	平成11年11月11日～24日	古典の未来
第74回	平成12年2月14日～3月24日	和書のさまざま
第75回	平成12年9月26日～10月13日	『源氏物語』とその前後
臨 時	平成12年11月13日～12月1日	明治期の文学と出版
第76回	平成13年3月12日～5月18日	和書のさまざま
臨 時	平成13年7月31日～8月5日	源氏物語の諸本と絵本〔国の移転機関と地域との交流 展示会〕(会場：立川市女性総合センター)
第77回	平成13年10月1日～11月16日	近世前期の文学—小説を中心に—
第78回	平成14年3月18日～4月26日	和書のさまざま

臨時展示を含む。第73回から「常設展示」を「通常展示」と改称。

7-6 調査員会議講演

年 月 日	主 な 内 容		
平成5年5月25日	講 演	杉谷 寿郎	定家の本文
平成6年5月26日	講 演 シンポジウム	諏訪 春雄 テーマ パネリスト	歌舞伎狂言の作者 刊記をめぐる諸問題 市古 夏生 石川 了 飯倉 洋一 他 当館1名
平成7年5月25日	講 演 シンポジウム	大隈 和雄 テーマ パネリスト	醍醐寺の古文書聖教とその調査について 奥書・識語をめぐる諸問題 田中 登 牧野 和夫 武井 和人 他 当館1名
平成8年6月4日	講 演 シンポジウム	谷脇 理史 テーマ パネリスト	自主規制とカムフラージュー仮名草子から西鶴へー 私の調査カード 兼築 信行 高木 元 他 当館2名
平成9年6月3日	講 演 シンポジウム	外村南都子 テーマ パネリスト	草歌と道行ー菅原道真の旅を中心にー 【本】のはなし三題 久保田啓一 他 当館3名
平成12年5月25日	講 演	王 勇	ブックロード「書籍の道」

7-7 史料管理学研修会（アーカイブズカレッジ）

〔開催状況〕

年度	回	課程区分	期 間	場 所	受講者数
平 4	38	長期課程	平成 4 年 7 月 6 日～ 8 月 1 日 平成 4 年 8 月 31 日～ 9 月 26 日	国文学研究資料館	25名
		短期課程	平成 4 年 11 月 16 日～ 28 日	徳島ホテル千秋閣	29名
平 5	39	長期課程	平成 5 年 7 月 5 日～ 30 日 平成 5 年 8 月 30 日～ 9 月 24 日	国文学研究資料館	15名
		短期課程	平成 5 年 11 月 8 日～ 20 日	京大会館	37名
平 6	40	長期課程	平成 6 年 7 月 4 日～ 29 日 平成 6 年 8 月 29 日～ 9 月 22 日	国文学研究資料館	31名
		短期課程	平成 6 年 11 月 7 日～ 19 日	新潟会館	32名
平 7	41	長期課程	平成 7 年 7 月 3 日～ 28 日 平成 7 年 9 月 4 日～ 29 日	国文学研究資料館	18名
		短期課程	平成 7 年 11 月 6 日～ 17 日	せとうち苑	31名
平 8	42	長期課程	平成 8 年 7 月 1 日～ 26 日 平成 8 年 9 月 2 日～ 27 日	国文学研究資料館	20名
		短期課程	平成 8 年 11 月 11 日～ 22 日	ホテル信濃路	45名
平 9	43	長期課程	平成 9 年 7 月 1 日～ 28 日 平成 9 年 9 月 1 日～ 26 日	国文学研究資料館	20名
		短期課程	平成 9 年 11 月 10 日～ 21 日	沖縄県公文書館	31名
平 10	44	長期課程	平成 10 年 6 月 29 日～ 7 月 24 日 平成 10 年 8 月 31 日～ 9 月 25 日	国文学研究資料館	14名
		短期課程	平成 10 年 11 月 9 日～ 20 日	国文学研究資料館	43名
平 11	45	長期課程	平成 11 年 6 月 28 日～ 7 月 23 日 平成 11 年 8 月 30 日～ 9 月 25 日	国文学研究資料館	22名
		短期課程	平成 11 年 11 月 8 日～ 19 日	秋田市文化会館	29名
平 12	46	長期課程	平成 12 年 7 月 3 日～ 28 日 平成 12 年 9 月 4 日～ 29 日	国文学研究資料館	34名
		短期課程	平成 12 年 11 月 6 日～ 17 日	松江市生涯学習センター	34名
平 13	47	長期課程	平成 13 年 7 月 2 日～ 27 日 平成 13 年 9 月 3 日～ 28 日	国文学研究資料館	39名
		短期課程	平成 13 年 11 月 5 日～ 16 日	K K R 富山銀嶺	29名

【カリキュラム一覧】(平成4・6・14年度分)

本表では、従来通りのカリキュラムである平成4年度と、長期課程を中心にカリキュラム改変を行った平成6年度、名称をアーカイブズカレッジに改めて大学院修士課程レベルの教育を意識した大幅な改変を行った平成14年度、の3年分のデータを掲載した。未掲載分については「史料館報」の各号を参照。

平成4年度(第38回)長期研修課程

講義題目及び講師		
文書館総論	史料館教授 森 安彦	史料の利用と情報サービス
史料管理学序論	同助教授 安藤 正人	埼玉県立文書館行政文書課主査 白田 勝美
地域社会と文書館	藤沢市文書館長 高野 修	同 古文書課主任 太田 富康
組織体と記録	産能大学長 松田 武彦	史料保存環境論 茨城県立歴史館主任研究員 高橋 実
情報関連法制	信州大学教育学部教授 井出 嘉意	史料の保存科学
情報提供サービス機関としての図書館と文書館	小平市中央図書館主事 蛭田 廣一	東京国立文化財研究所第二修復技術研究室長 増田 勝彦
史料論総論	史料館助教授 大藤 修	東京芸術大学美術学部講師 稲葉 政清
古代中世史料論	東京大学史料編さん所教授 千々和 到	東京修復保存センター「五日市アトリエ」代表 坂本 勇
近世史料論総論	史料館助教授 大藤 修	史料の修復と補修 宮内庁書陵部修補師長 古関 豊
近世史料論Ⅰ(幕藩史料)	同 助手 大友 一雄	同 修補師長補 吉野 敏武
近世史料論Ⅱ(町方史料)	同 教授 鶴岡実枝子	文化財保存施設の防災対策
近世史料論Ⅲ(村方史料)	同 助手 渡邊 尚志	都市防災研究所研究部長 小川雄二郎
近現代史料論Ⅰ(官公庁史料)	群馬県立文書館指導主事 小暮 隆志	裁判記録の保存と利用 弁護士 竹澤 哲夫
近現代史料論Ⅱ(民間史料)	史料館教授 丑木 幸男	写真史料の保存 千葉大学工学部技官 荒井 宏子
歴史学と史料	お茶の水女子大学教育学部教授 大口勇次郎	コンピュータの利用
記録管理論	千代田化工建設株式会社参事 作山 宗久	神戸商科大学情報処理教育センター助教授 周防 節雄
史料管理プログラムの設計	史料館助教授 安藤 正人	史料館助教授 山田 哲好
史料所在調査法	同 助手 渡邊 尚志	マイクロ写真の利用
史料の収集と受入	栃木県文書館副主幹 仲田 凱男	大阪ビジュアル・コミュニケーション専門学校長 後藤 公明
現代行政文書の評価と移管	山口県文書館専門研究員 戸島 昭	海外所在史料の収集と利用
近世史料の整理と検索手段の作成	史料館教授 森 安彦	国立国会図書館政治史料課長 枝松 栄
	同 教授 丑木 幸男	藤沢市文書館における史料管理
	同 助手 渡邊 尚志	藤沢市文書館長 高野 修
	同 助手 渡邊 浩一	国立国会図書館における史料管理
近現代史料の整理と検索手段の作成	東京都公文書館主事 水野 保	国立国会図書館政治史料課長 枝松 栄
史料の保存と管理	史料館助教授 山田 哲好	国立公文書館における史料管理
		国立公文書館公文書課長 高山 利昭
		埼玉県立文書館における史料管理
		埼玉県立文書館行政文書課主査 白田 勝美
		同 古文書課 主任 太田 富康
		東京大学史料編さん所における史料管理
		東京大学史料編さん所教授 千々和 到

平成4年度(第38回)短期研修課程

講義題目及び講師		
文書館総論	史料館教授 森 安彦	史料の保存と管理 史料館助教授 山田 哲好
地域社会と文書館	徳島県立文書館副館長 大和 武生	史料の利用と情報サービス 同 助教授 安藤 正人
近世史料論Ⅰ(総論・幕藩史料)	史料館助手 大友 一雄	史料の保存科学 東京芸術大学美術学部講師 稲葉 政清
近世史料論Ⅱ(町方・村方史料)	同 助手 渡邊 浩一	史料の修復と補修 宇佐美直理所長 宇佐美直八
近現代史料論	同 教授 丑木 幸男	同 所員 宇佐美直秀
史料所在調査法	同 助手 渡邊 尚志	同 所員 田中 保
近世史料の整理と検索手段の作成	同助教授 大藤 修	徳島県立文書館における史料管理
近現代史料の整理と検索手段の作成	北海道立文書館公文書係長 鈴江 英一	徳島県立文書館長 斎藤 智

平成6年度（第40回）長期研修課程

講義題目及び講師					
文書館の歴史	史料館助教授	安藤 正人	近現代史料の整理と目録編成	史料館教授	鈴江 英一
現代の文書館とアーキストの役割			文書館とコンピュータ		
	同 教授	森 安彦	神戸商科大学情報処理教育センター教授	周防 節雄	
地域社会と文書館	藤沢市文書館長	高野 修	文書館における史料保存活動	史料館助手	青木 睦
文書館の法律問題	信州大学教育学部教授	井出 嘉憲	史料の保存環境と劣化損傷要因		
史料の利用と普及活動	史料館助教授	山田 哲好	東京国立文化財研究所第二修復技術研究室長	増田 勝彦	
記録史料論総論	同 教授	丑木 幸男	東京修復センター「五日市アトリエ」代表	坂本 勇	
情報とコミュニケーション			東京芸術大学美術学部講師	稲葉 政尚	
	IRIS情報学研究所長	仲本秀四郎	史料劣化損傷の予防	史料館助手	青木 睦
組織体と記録	日本大学商学部教授	友安 一夫	劣化損傷史料の保存修復Ⅰ		
古代中世史料論	東京大学史料編さん所教授	保立 道久		佛字佐美松鶴堂代表取締役	宇佐美直八
近世史料論Ⅰ（総論・幕藩寺社の史料）				同 取締役	宇佐美直秀
	史料館助教授	大友 一雄		同 取締役	田中 保
近世史料論Ⅱ（村の史料）	同 教授	森 安彦	劣化損傷史料の保存修復Ⅱ		
近世史料論Ⅲ（町の史料）	同 助手	渡辺 浩一	東京国立文化財研究所第二修復技術研究室長	増田 勝彦	
近現代史料論Ⅰ（行政の史料）	同 教授	鈴江 英一	東京修復センター「五日市アトリエ」代表	坂本 勇	
近現代史料論Ⅱ（個人の史料）			東京芸術大学美術学部講師	稲葉 政尚	
	国立国会図書館政治史料課長	伊藤 一彦	マイクロ写真の利用		
近現代史料論Ⅲ（民間の史料）	史料館教授	丑木 幸男	大阪ビジュアル・コミュニケーション専門学校校長	後藤 公明	
史料論特論	同 教授	高木 俊輔	文書館の災害対策		
史料管理プログラムの設計	同 教授	鈴江 英一	国際連合地域開発センター防災計画主幹	小川 雄二郎	
記録管理論	あふれんつ研究所代表	作山 宗久	藤沢市文書館における史料管理		
史料調査論	史料館助手	渡辺 浩一		藤沢市文書館長	高野 修
官公庁文書の評価と移管			東京大学史料編さん所における史料管理		
	山口県文書館専門研究員	戸島 昭		東京大学史料編さん所助教授	横山 伊徳
地域史料の収集と受入			国立公文書館における史料管理		
	埼玉県立文書館古文書課学芸員	新井 浩文		国立公文書館主任公文書専門官	小菅 吉治
史料管理学特別講義	作陽短期大学教授	馬淵 久夫	国立国会図書館における史料管理		
史料整理と目録編成の理論	史料館助教授	安藤 正人		国立国会図書館政治史料課長	伊藤 一彦
近現代史料の整理と目録編成	史料館助教授	大友 一雄	埼玉県立文書館における史料管理		
	同 教授	安藤 正人		埼玉県立文書館行政文書課長	白田 勝美
	同 助手	福田 千鶴			

平成6年度（第40回）短期研修課程

講義題目及び講師					
現代の文書館とアーキストの役割	史料館教授	森 安彦	史料の整理と目録作成の実務	史料館助教授	大友 一雄
	同 教授	丑木 幸男		同 教授	安藤 正人
記録史料論総論及び近現代史料論			史料の保存環境と劣化損傷要因		
近世史料論Ⅰ（総論・町と村の史料）				東京芸術大学美術学部講師	稲葉 政尚
	史料館助手	渡辺 浩一	史料の劣化損傷の予防	史料館助手	青木 睦
近世史料論Ⅱ（幕藩の史料）	同 助手	福田 千鶴	劣化損傷史料の保存修復		
官公庁文書の評価と移管	同 教授	丑木 幸男		宮内庁書陵部修補師長	横山 謙次
地域史料の調査と収集				同 総理府技官	細井 敬寿男
	新潟県立文書館主任文書研究員	山本 幸俊	史料の利用と普及活動	史料館助教授	山田 哲好
史料の整理と目録作成の理論	史料館助教授	安藤 正人	新潟県立文書館における史料管理		
				新潟県立文書館副館長	菅瀬 亮司

平成14年度（第48回）長期研修課程

講義題目及び講師		
科目1：アーカイブズ総論		3-2. 記録史料の評価選別（実習）
1. アーカイブズ原論	安藤 正人	神奈川県立公文書館行政資料課
2. アーカイブズの歴史	安藤 正人	4. 記録史料調査論 山崎 圭
3. 現代の文書館		5. 総括演習 鈴江 英一
(1)世界の文書館の現状	安藤 正人	科目5：記録史料管理論Ⅱ－整理と公開－
(2)日本の文書館の現状	安藤 正人	1. 記録史料整理論
(3)現代社会における文書館の役割と経営	安藤 正人	(1)記録史料整理の理論 山田 哲好
(4)アーキビストの教育と養成	安藤 正人	(2)史料の整理の目録編成（実習）
(5)文書館の組織と運営	埼玉県立文書館 原 由美子	・近世史料の整理実習 渡辺 浩一・山崎 圭
4. アーカイブズ法制	大和市役所市史編さん 鈴木 邦男	・近現代史料の整理実習 鈴江 英一・五島 敏芳
科目2：記録史料論Ⅰ－前近代史料－		2. 記録史料情報の管理と活用
1. 記録情報論		山田 哲好・大友 一雄・五島 敏芳
(1)前近代記録史料論総論	渡辺 浩一	大友 一雄・五島 敏芳
(2)組織体と情報・記録	駿河台大学 保坂 裕興	科目6：記録史料管理論Ⅲ－保存管理－
2. 前近代記録史料論		1. 記録史料保存理論 青木 睦
(1)古代中世の記録史料	東京大学史料編纂所 近藤 成一	2. 保存科学
(2)近世の領主史料	大友 一雄	(1)記録史料の保存科学と劣化構造
(3)近世の庶民史料（村方史料）	山崎 圭	東京芸術大学 稲葉 政満
3. 前近代史料の史料群構造		(2)環境制御の基準と方法・技術 稲葉 政満
(1)近世史料の史料群構造①（村方史料）	大友 一雄	(3)収蔵環境モニタリングの方法と技術
(2)近世史料の史料群構造②（町方史料）	渡辺 浩一	稲葉 政満・青木 睦
4. 比較史料論（都市と情報記録）	渡辺 浩一	3. 予防措置論 青木 睦
科目3：記録史料論Ⅱ－近現代史料－		4. 修復技術論
1. 近現代記録情報論	丑木 幸男	(1)劣化損傷の症例と修復事例
2. 近現代記録史料論		金沢文化財保存修理研究所 川口 法男・高瀬亜津子
(1)近現代記録史料論総論	丑木 幸男	(2)縫いと裏打ちの方法と実習 金沢文化
(2)公文書論	埼玉県教育局文化財保護課 太田 富康	川口 法男・高瀬亜津子
(3)企業史料論	お茶の水女子大学 小風 秀雅	(3)リーフキャストの方法と実際
(4)近現代史料管理の実際	三愛史料館 三愛 史郎	元興寺文化財研究所 金山 正子・青木 睦
3. 近現代史料の史料群構造	丑木 幸男	(4)簿冊の解綴・修復と再製本 金山 正子・青木 睦
科目4：記録史料管理論Ⅰ－調査と収集－		(5)修復技術・システムの評価と修復記録 金山 正子・青木 睦
1. 記録史料管理論総論	鈴江 英一	5. 施設管理論
2. 組織体の記録管理	山口県文書館 戸島 昭	(1)アーカイブズの機能と設計・設備 青木 睦
3-1. 記録史料の評価選別	神奈川県立公文書館 石原 一則	(2)管理運営と防災計画 富士常葉大学 小川雄二郎
		6. 利用提供論 埼玉県立文書館 新井 浩文

平成14年度（第48回）短期研修課程

講義題目及び講師		
I アーカイブズ総論		4. 近現代史料の整理と目録編成 鈴江 英一
1. 現代の文書館とアーキビストの役割	安藤 正人	5. 文書館とコンピュータ技術 山田 哲好
II 記録史料論		6. 史料の保存環境と劣化損傷の予防 青木 睦
1. 記録史料論総論及び近世史料論	渡辺 浩一	7. 劣化損傷史料の保存修復
2. 近現代史料論	丑木 幸男	宮内庁書陵部 横山 謙次・藤村 文男
III 記録史料管理論		8. 史料の公開と普及活動 大友 一雄
1. 公文書の評価と移管	宮城県公文書館 羽川 孝	IV 史料管理の実際
2. 地域史料の調査と収集	東北大学大学院 大藤 修	1. 宮城県公文書館における史料の管理と利用
3. 近世史料の整理と目録編成	山崎 圭	宮城県公文書館 及川 和人

資料8 共同研究等

8-1 共同研究

(昭和56年度までは「十年の歩み」参照)

(平成4年までは「国文学研究資料館の20年」参照)

1 軍記物語の伝本についての研究(平成5年度)(公募)

(共同研究員)

(館内参加者)

- 長谷川 端 中京大学文学部教授
加美 宏 同志社大学文学部教授
日下 力 早稲田大学文学部教授
長坂 成行 奈良大学文学部教授
野中 哲照 鹿児島短期大学講師
牧野 和夫 実践女子大学文学部教授

佐伯 眞一

2 情報処理システムの和歌文学への応用に関する研究(平成5年度)(公募)

(共同研究員)

(館内参加者)

- 戸谷 精三 長野工業高等専門学校助教授
服部 一枝 日本橋女学館中・高等学校教諭
半田 志郎 長野工業高等専門学校助教授

新井 榮蔵

北村 啓子

3 文学及び古典テキストのデータベース開発とその利用の為の基礎的研究(平成5年度)(公募)

(共同研究員)

(館内参加者)

- 長瀬 眞理 城西国際大学経営情報学部助教授
アンドルー・アーマー 慶應義塾大学文学部助教授
内田 保廣 共立女子大学文芸学部助教授
フィリップ・ハリーズ オックスフォード大学・クイーンズカレッジ教授
マイケル・ワトソン 明治学院大学国際学部助教授

松村 雄二

安永 尚志

武井 協三

4 室町時代における万葉集研究(平成5年度)(公募)

(共同研究員)

(館内参加者)

- 岩下 武彦 東京女子大学文理学部教授
石神 秀美 鶴見大学文学部非常勤講師
江富 範子 京都女子大学短期大学部講師
杉田 昌彦 東京大学大学院博士課程
千艘 秋男 東洋大学文学部助教授

小川 靖彦

深澤真二 和光大学人文学部講師

5 仁和寺守覚法親王の儀礼と学問・芸能に関する研究（平成5年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- | | | |
|--------|---------------|-----|
| ○山本吉左右 | 和光大学人文学部教授 | 山崎誠 |
| 阿部泰郎 | 大手前女子大学文学部助教授 | |
| 小島裕子 | 東京都立大学大学院博士課程 | |
| 菅野扶美 | 東横学園女子短期大学講師 | |
| 関口静雄 | 昭和女子大学文学部助教授 | |
| 田中貴子 | 梅花女子大学文学部助教授 | |
| 松尾恒一 | 横浜翠嵐高等学校教諭 | |

6 寛永期版本の序跋（平成5年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- | | | |
|------|----------------|------|
| ○江本祐 | 大妻女子大学短期大学部教授 | 岡雅彦 |
| 深沢秋男 | 昭和女子大学短期大学部助教授 | 新藤協三 |
| 榊沢昌紀 | 慶應義塾大学大学院博士課程 | |
| 渡邊守邦 | 実践女子大学文学部教授 | |

7 近世前期故事・説話索引作成を目的とする文献資料の総合的研究と説話収集（平成5年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- | | | |
|-------|----------------|------|
| ○西田耕三 | 熊本大学教養部教授 | 岡雅彦 |
| 入口敦志 | 九州大学文学部助手 | 和田恭幸 |
| 堤邦彦 | 京都精華大学人文学部助教授 | |
| 花田富二夫 | 大妻女子大学短期大学部助教授 | |
| 福田安典 | 大阪大学文学部助手 | |

8 日本文学の特質「中世小説にあらわれる女性と神仏信仰」（平成5年度）

（共同研究員）

（館内参加者）

- | | | |
|------------|---------------|------|
| ○バーバラ・ルーシュ | 国文学研究資料館客員教授 | 佐竹昭廣 |
| 石川力山 | 駒澤大学仏教学部教授 | 小峯和明 |
| 今井雅晴 | 茨城大学人文学部教授 | 武井協三 |
| 勝浦令子 | 東京女子大学文理学部助教授 | 佐伯眞一 |
| 千野香織 | 学習院大学文学部助教授 | 辻本裕成 |
| 徳田和夫 | 学習院女子短期大学教授 | |

中野 真麻理 成城大学民俗学研究所研究員
真鍋 俊照 神奈川県立金沢文庫副文庫長

9 中世古典注釈書の研究（平成6年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○井 爪 康 之 愛知教育大学教育学部教授
岩 坪 健 神戸親和女子大学文学部助教授
洪 谷 栄 一 高千穂商科大学商学部教授
山 本 登 朗 光華女子大学文学部教授
渡 瀬 茂 富士フェニックス短期大学助教授

山 崎 誠

10 情報処理システムの和歌文学への応用に関する研究（平成6年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○戸 谷 精 三 長野工業高等専門学校助教授
新 井 榮 蔵 国文学研究資料館名誉教授
服 部 一 枝 日本橋女学館中・高等学校教諭
半 田 志 郎 信州大学工学部助教授

原 正 一 郎
北 村 啓 子

11 三条西実隆の古典学（平成6年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○千 艘 秋 男 東洋大学文学部助教授
石 神 秀 美 鶴見大学文学部非常勤講師
岩 下 武 彦 東京女子大学文理学部教授
江 富 範 子 京都女子大学短期大学部助教授
杉 田 昌 彦 東京大学大学院博士課程
鈴 木 宏 子 青山学院女子短期大学非常勤講師
深 澤 真 二 和光大学人文学部講師

樹 下 文 隆
小 川 靖 彦

12 六条藤家歌学の諸伝本に関する研究（平成6年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○藤 岡 忠 美 昭和女子大学大学院教授
浅 田 徹 早稲田大学大学院博士課程
廬 田 耕 一 島根大学法文学部教授
竹 下 豊 大阪女子大学学芸学部教授
西 村 加代子 神戸学院女子短期大学教授

中 村 康 夫
佐々木 孝 治

13 日本文学の特質－「源氏物語」の研究－（平成6年度）

（共同研究員）

○ロイヤル・タイラー 国文学研究資料館客員教授

今西 裕一郎 九州大学文学部助教授

勝原 菜温子 恵泉女学園大学人文学部助教授

藤井 貞和 東京学芸大学教育学部教授

松井 健児 昭和学院短期大学助教授

（館内参加者）

佐竹 昭 廣

新藤 協 三

松村 雄 二

武井 協 三

中村 康 夫

辻本 裕 成

14 論義法会の総合的研究（平成7年度）（公募）

（共同研究員）

○永村 眞 日本女子大学文学部教授

海老名 尚 学習院大学文学部非常勤講師

小峯 和明 立教大学文学部教授

曾根原 理 東北大学文学部助手

高山 有紀 新島学園女子短期大学講師

林 文子 東京女子大学文理学部助手

松尾 恒一 神奈川県立翠嵐高等学校教諭

蓑輪 顕量 財団法人東方研究会専任研究員

（館内参加者）

山崎 誠

15 杉浦梅潭関係に関する基礎的研究（平成7年度）（公募）

（共同研究員）

○宮崎 修多 成城大学文芸学部助教授

田口 英爾 伝記作家

下田 寿美子 成城大学大学院文学研究科博士課程

（館内参加者）

佐竹 昭 廣

大西 廣

鈴木 淳

16 源氏物語の梗概書類の研究（平成7年度）（公募）

（共同研究員）

○渡辺 久寿 山梨英和短期大学教授

稲賀 敬二 安田女子大学文学部教授

倉田 実 大妻女子大学短期大学部助教授

（館内参加者）

辻本 裕 成

土田 節 子

17 万葉一葉抄の総合的研究（平成7年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 岩下武彦 中央大学文学部教授
石神秀美 鶴見大学文学部非常勤講師
小川靖彦 和光大学人文学部講師
杉田昌彦 東京大学大学院人文科学研究科博士課程
鈴木宏子 千葉大学教育学部講師
千艘秋男 東洋大学文学部助教授
深澤真二 和光大学人文学部講師

樹下文隆

18 日本文学の特質－近松時代浄瑠璃の研究－（平成7年度）

（共同研究員）

（館内参加者）

- アンドリュウ・ガーストル
国文学研究資料館客員教授
内山美樹子 早稲田大学文学部教授
大橋正叔 天理大学文学部教授
笠谷和比古 国際日本文化研究センター助教授
原道生 明治大学文学部教授
松崎仁 梅光女学院大学文学部教授
和田修 早稲田大学文学部講師

武井協三
入口敦志

19 稻荷大社蔵「諸社功能」の注釈的研究（平成8年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 吉原浩人 早稲田大学第一文学部助教授
阿部泰郎 名古屋大学文学部助教授
小峯和明 立教大学文学部教授

山崎誠

20 歌舞伎番付の研究（平成8年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 赤間亮 立命館大学文学部助教授
土田衛 元佛教大学文学部教授
池山晃 大東文化大学文学部講師
水田かや乃 園田学園女子大学近松研究所助教授
神楽岡幼子 早稲田大学演劇博物館助手

武井協三

21 近世後期西国藩儒の学問と生涯－『牧園茅山日記』の研究－（平成8年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○井上 敏 幸 福岡女子大学文学部教授

ロバート・キャンベル

白石 良 夫 文部省初等中等教育局教科書調査官

入口 敦 志

高橋 昌 彦 純真女子短期大学助教授

官崎 修 多 成城大学文芸学部助教授

安永 美 恵 筑紫女学園短期大学助教授

22 正教蔵文庫の調査研究（平成8年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○廣田 哲 通 大阪女子大学学芸学部教授

落合 博 志

阿部 泰 郎 名古屋大学文学部助教授

中野 真麻理

樹下 文 隆 広島女子大学国際文化学部助教授

黒田 彰 愛知県立大学文学部教授

小林 健 二 大谷女子大学文学部教授

田中 貴 子 梅花女子大学文学部助教授

23 『源氏大鏡』一類本本文の比較と研究（平成8年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○倉田 実 大妻女子大学短期大学部助教授

辻本 裕 成

安達 敬 子 京都府立大学女子短期大学部助教授

土田 節 子

田坂 憲 二 福岡女子大学文学部教授

渡辺 久 寿 山梨英和短期大学教授

24 日本文学の特質－『本朝麗藻』の研究（平成8年度）

（共同研究員）

（館内参加者）

○フランシーヌ・エライユ

新藤 協 三

国文学研究資料館客員教授

山崎 誠

本間 洋 一 同志社女子大学学芸学部教授

武井 協 三

柳澤 良 一 金沢学院大学文学部教授

中村 康 夫

辻本 裕 成

相田 満

25 近世上方読本年表作成のための基礎研究（平成9年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 服部 仁 同朋大学文学部教授
近衛 典子 昭和学院短期大学助教授
福田 安典 甲子園短期大学講師
山本 卓 関西大学文学部助教授

岡 雅彦

26 「先代御便覧」（宮内庁書陵部蔵）の研究（平成9年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 和田 道子 中京大学教養部教授
赤松 万里 鳴門教育大学学校教育学部助教授
大石 房子 放送大学非常勤講師
坂内 泰子 実践女子大学文学部非常勤講師

山田 直子

27 平安鎌倉時代の「詩題」に関する基礎的研究（平成9年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 渡邊 秀夫 信州大学人文学部教授
本間 洋一 同志社女子大学学芸学部教授
三木 雅博 梅花女子大学文学部教授
柳澤 良一 金沢学院大学文学部教授

山崎 誠

28 『冥報記』をめぐる比較文学的研究と漢文訓読文献の電子化の研究（平成9年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 馬 渕 和 夫 東京成徳短期大学教授
青 柳 隆 志 東京成徳短期大学助教授
稲 垣 泰 一 筑波大学文芸言語学系教授
稲 葉 二 柄 大妻女子大学短期大学部教授
黒 田 佳 世 中京大学教養部非常勤講師
滋 野 雅 民 山形大学教育学部教授
田 口 和 夫 文教大学文学部教授
中 野 猛 都留文化大学文学部教授
渡 邊 信 和 同朋大学仏教文化研究所研究室長

相 田 満

29 うつほ物語の基礎的研究(平成9年度)(公募)

(共同研究員)

(館内参加者)

- 室 城 秀 之 白百合女子大学文学部教授
上 原 作 和 跡見学園女子大学文学部兼任講師
大井田 晴 彦 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程
佐 藤 信 一 白百合女子大学文学部助教授
正道寺 康 子 新潟大学大学院現代社会文化研究科博士課程
中 山 陽 子 恵泉女学園短期大学英文学科非常勤講師
宮 谷 聡 美 早稲田大学大学院文学研究科研究生

江 戸 英 雄

30 中世・近世説話にみる僧・俗像の研究(平成9年度)

(共同研究員)

(館内参加者)

- ロータモンド・ハルトムート
国文学研究資料館客員教授
後小路 薫 別府大学文学部助教授
堤 邦 彦 京都精華大学美術学部教授
広 田 哲 通 大阪女子大学学芸学部教授
富 士 昭 雄 駒沢大学文学部教授
山 田 昭 全 大正大学文学部教授

浅 田 徹
岡 雅 彦

31 日本文学の特質—中世における『源氏物語』の注釈—(平成9年度)

(共同研究員)

(館内参加者)

- エスペランサ・ラミレズ・クリステンセン
国文学研究資料館客員教授
上 野 英 子 実践女子大学文芸資料研究所所員
奥 田 勲 聖心女子大学文学部教授
武 井 和 人 埼玉大学教養学部教授
野 村 精 一 実践女子大学文学部教授
横 井 孝 静岡大学教育学部教授

落 合 博 志

32 近世の農民・自然・年貢制度(平成9年度)

(共同研究員)

(館内参加者)

- フィリップ・ブラウン 国文学研究資料館客員教授
青 野 春 水 徳島文理大学文学部教授
高 澤 裕 一 金沢大学文学部教授

安 藤 正 人
丑 木 幸 男
高 木 俊 輔

深谷克己	早稲田大学文学部教授	森安彦
舟橋明宏	千葉県史料研究財団近世部会調査協力員	山田哲好
松永靖夫	(元)新潟県立三条高校教諭	渡辺浩一
渡辺尚志	一橋大学社会学部助教授	

33 中世文芸作品と仏教との関係に関する学際的研究

－『説経節さんせう太夫』を素材として－（平成10年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○松尾剛次	山形大学人文学部教授	中野真麻理
末木文美士	東京大学大学院人文社会系研究科教授	
吉村均	財団法人東方研究会研究員	
米井輝圭	文化庁文化部宗務課専門職員	

34 うつほ物語の注釈史の基礎的研究（平成10年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○室城秀之	白百合女子大学文学部教授	江戸英雄
稲貝直子	日本女子大学大学院文学研究科博士課程	
上原作和	跡見学園女子大学文学部兼任講師	
大井田晴彦	東京大学大学院人文社会系研究科博士課程	
佐藤信一	白百合女子大学文学部助教授	
正道寺康子	洗足学園魚津短期大学非常勤講師	
中山陽子	恵泉女学園短期大学非常勤講師	
宮谷聡美	白梅学園短期大学非常勤講師	

35 東大寺図書館所蔵「法勝寺御八講答記」の注釈的研究（平成10年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○永村真	日本女子大学文学部教授	山崎誠
楠淳澄	龍谷大学短期大学部助教授	
藤丸要	龍谷大学文学部講師	
林文子	東京女子大学文理学部助手	
蓑輪顕量	愛知学院大学文学部助教授	
曾根原理	東北大学文学部助手	
海老名尚	北海道教育大学教育学部旭川校助教授	

36 浅井了意全集作成のための基礎的研究（平成10年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 江 本 裕 大妻女子大学文学部教授
花 田 富二夫 大妻女子大学短期大学部教授
富 士 昭 雄 駒澤大学文学部教授
渡 邊 守 邦 実践女子大学文学部教授

入 口 敦 志

37 西洋の絵はがきに見る日本（平成10年度）

（共同研究員）

（館内参加者）

- ベーター・バンツァー 国文学研究資料館客員教授

猿 渡 紀代子 横浜美術館学芸課長補佐
白 幡 洋三郎 国際日本文化研究センター教授
福 田 秀 一 国際基督教大学大学院教授
真 鍋 一 史 関西学院大学社会学部教授

山 下 則 子
新 藤 協 三
谷 川 惠 一
松 村 雄 二
武 井 協 三
鈴 木 淳
田 淵 句美子

38 明治時代における倫理思想の比較研究（平成10年度）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 陳 少 峰 国文学研究資料館客員助教授
鹿 島 徹 早稲田大学文学部専任講師
黒 住 眞 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授
小 泉 仰 慶應義塾大学名誉教授
竹 内 整 一 東京大学文学部教授
竹 田 純 郎 金城学院大学文学部教授
陳 捷 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程
陳 力 衛 目白学園女子短期大学国語国文科専任講師
中 島 隆 博 立命館大学文学部助教授
渡 辺 浩 東京大学法学部教授
渡 邊 和 靖 愛知教育大学教育学部教授
佐 藤 豊 愛知教育大学教育学部助教授
高 柳 信 夫 学習院大学外国語教育研究センター助教授
銭 鷗 同志社大学言語文化教育研究センター専任講師
陳 継 東 東京学芸大学海外子女センター教務補佐員

鈴 木 淳

39 「後素集」の総合的研究（平成11年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 中 本 大 立命館大学文学部助教授
岩 山 泰 三 早稲田大学大学院文学研究科研究生
小助川 元 太 立命館大学大学院文学研究科博士課程
住 吉 朋 彦 宮内庁書陵部研究員
綿 田 稔 山口県立美術館学芸員

山 崎 誠

40 テニハ秘伝の研究（平成11年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 根 上 剛 士 東洋大学文学部教授
大 谷 俊 太 奈良女子大学文学部助教授
大 村 敦 子 武庫川女子大学文学部非常勤講師
近 藤 泰 弘 青山学院大学文学部教授
鈴 木 順 子 青山学院大学大学院文学研究科博士課程
鈴 木 元 熊本県立大学文学部講師
武 井 和 人 埼玉大学教養学部教授
西 田 正 宏 大阪女子大学人文社会学部講師
綿 拔 豊 昭 図書館情報大学図書館情報学部助教授

浅 田 徹

41 中世文芸作品と仏教との関係に関する学際的研究

－「小栗」を素材として（平成11年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 松 尾 剛 次 山形大学人文学部教授
末 木 文美士 東京大学大学院人文社会系研究科教授
吉 村 均 財団法人東方研究会研究員
米 井 輝 圭 文化庁文化部宗務課専門職員

和 田 恭 幸

中 野 真麻理

42 うつほ物語とその周辺文学の研究（平成11年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 室 城 秀 之 白百合女子大学文学部教授
稲 員 直 子 日本女子大学大学院文学研究科博士課程
稲 田 路 子 白百合女子大学大学院文学研究科博士課程
上 原 作 和 清泉女子大学文学部兼任講師
大井田 晴 彦 名古屋大学大学院人間情報学研究科講師

江 戸 英 雄

佐藤 信一 白百合女子大学文学部助教授
正道寺 康子 聖徳大学短期大学部講師
中山 陽子 清泉女子大学文学部非常勤講師
宮谷 聡美 駒場東邦中・高等学校非常勤講師

43 近世和歌御会の基礎的研究（平成11年度）（公募）
（共同研究員）

（館内参加者）

○和田 道子 中京大学教養部教授
赤松 万里 鳴門教育大学学校教育学部助教授
大石 房子 放送大学非常勤講師
坂内 泰子 共立女子短期大学非常勤講師

松村 雄二
山田 直子

44. 座の文学としての中世後期の和歌（平成11年度）
（共同研究員）

（館内参加者）

○カーター・スティーブン 国文学研究資料館客員教授
荒木 尚 就実女子大学文学部教授
伊藤 敬 藤女子大学文学部非常勤講師
伊藤 伸江 愛知県立大学文学部助教授
岩佐 美代子 鶴見大学名誉教授
岸田 依子 昭和女子大学文学部助教授
齋藤 彰 昭和女子大学短期大学部教授
林 達也 駒沢大学文学部教授
廣木 一人 青山学院大学文学部助教授

久保木 秀夫

45. 日本各大学図書館に所蔵されている韓国古文書の調査研究（平成11年度）
（共同研究員）

（館内参加者）

○崔 承熙 国文学研究資料館客員教授
井上 和枝 武蔵野女子大学文学部講師
山内 弘一 上智大学文学部教授
吉田 光男 東京大学大学院人文社会系研究科教授
李 成市 早稲田大学文学部教授
平木 實 天理大学国際文化学部教授

入口 敦志

46. 岩瀬文庫書誌目録編纂のための基礎的研究（平成12年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- | | | |
|------|------------------|------|
| ○塩村耕 | 名古屋大学大学院文学研究科助教授 | 山崎誠 |
| 阿部泰郎 | 名古屋大学大学院文学研究科教授 | 落合博志 |
| 榊原千鶴 | 名古屋大学大学院文学研究科助手 | 堀川貴司 |
| 服部仁 | 同朋大学文学部教授 | 和田恭幸 |
| 林知左子 | 愛知県西尾市教育委員会学芸員 | |
| 柳沢昌紀 | 中京大学文学部助教授 | |

47. 『謡曲大成』編纂のための謡本の所在調査と系統分類の研究（平成12年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- | | | |
|-------|-----------------|------|
| ○竹本幹夫 | 早稲田大学文学部教授 | 落合博志 |
| 山中玲子 | 法政大学能楽研究所助教授 | |
| 樹下文隆 | 広島女子大学国際文化学部助教授 | |
| 表きよし | 国士館短期大学国文科教授 | |
| 大谷節子 | 神戸女子大学文学部助教授 | |
| 石井倫子 | 日本女子大学文学部専任講師 | |

48. 高僧伝の研究（平成12年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- | | | |
|------|--------------|------|
| ○堤邦彦 | 京都精華大学人文学部教授 | 岡雅彦 |
| 後小路薫 | 別府大学文学部助教授 | 和田恭幸 |
| 山下琢己 | 東京成徳短期大学助教授 | |

49. 国文学研究資料館寄託田安德川家資料による諸道伝書の研究（平成12年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- | | | |
|-------|--------------|-------|
| ○福島和夫 | 上野学園日本音楽資料室長 | 浅田徹 |
| 磯水絵 | 二松学舎大学文学部教授 | 田淵句美子 |
| 宇都宮千郁 | | |
| 笠嶋忠幸 | 財団法人出光美術館学芸員 | |
| 高城弘一 | 國學院大學文学部助教授 | |

50. 「芦庵文庫」の研究（平成12年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 藤田 眞一 京都府立大学文学部教授
飯倉 洋一 山口大学人文学部教授
大谷 俊太 奈良女子大学文学部助教授
神作 研一 金城学院大学文学部助教授
山本 和明 相愛女子短期大学助教授

上野 洋三
鈴木 淳

51. 近世後期の戯作研究（平成12年度）

（共同研究員）

（館内参加者）

- カーン・アダム 国文学研究資料館客員助教授
アダム・カバット 武蔵大学人文学部教授
新藤 茂 国際浮世絵学会編集委員顧問
鈴木 俊幸 中央大学文学部教授
棚橋 正博 帝京大学文学部教授
延広 眞治 帝京大学文学部教授

山下 則子

52. ブックロードー中日書籍交流のメカニズムー（平成12年度）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 王 勇 国文学研究資料館客員教授
大庭 脩 皇學館大學教授
後藤 昭雄 大阪大学大学院文学研究科教授
田中 隆昭 早稲田大学文学部教授
戸川 芳郎 二松学舎大学大学院文学研究科教授
銭 国紅 大妻女子大学比較文化学部講師
藏 中しのぶ 大東文化大学外国語学部助教授
王 敏 東京成徳大学人文学部教授
張 競 明治大学法学部教授
徳田 武 明治大学法学部教授
新川 登亀男 早稲田大学文学部教授
村井 章介 東京大学大学院人文社会系研究科教授

久保木 秀夫

53. 増補本『和歌一字抄』の諸本整理とそのデータベース化（平成13年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 井上宗雄 立教大学名誉教授 中村康夫
藏中さやか 神戸女学院大学文学部助教授
妹尾好信 広島大学大学院文学研究科助教授
古瀬雅義 安田女子大学文学部助教授
日比野浩信 愛知大学短期大学部非常勤講師

54. 汎諸本論構築のための基礎的研究（平成13年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 加藤静子 都留文科大学文学部教授 田淵句美子
川平ひとし 跡見学園女子大学文学部教授
櫻井陽子 熊本大学教育学部助教授
松尾葦江 宇都宮大学教育学部教授
美濃部重克 南山大学人文学部教授
森正人 熊本大学文学部教授

55. 河竹黙阿弥台帳の基礎的研究（平成13年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 原道生 明治大学文学部教授 山下則子
飯島満 聖徳大学人文学部非常勤講師
今岡謙太郎 早稲田大学文学部非常勤講師
岩井眞實 福岡女学院大学人文学部助教授
寺田詩麻 早稲田大学演劇博物館助手
安富順 早稲田大学大学院文学研究科博士課程
吉田弥生 国立劇場調査養成部調査資料課

56. 大名屋敷の饗宴の研究－『弘前藩庁日記』を読む－（平成13年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

- 渡辺憲司 立教大学文学部教授 大友一雄
青木直己 株式会社虎屋・虎屋文庫課長 武井協三
加賀佳子 元・川村学園女子大学非常勤講師
阪口弘之 大阪市立大学大学院文学研究科教授
鈴木公子 近畿大学文芸学部助教授

57 日本文学における非日本文献と表現法について—日本文学の生成のInternational Cultural Context (国際文化語境) 復元について (平成13年度)

(共同研究員)

(館内参加者)

- | | | | | | | | |
|----|---|---|--------------|-----------------|---|---|----|
| ○巖 | 紹 | 豊 | 国文学研究資料館客員教授 | 松 | 野 | 陽 | 一 |
| | 山 | 口 | 博 | 聖徳大学人文学部教授 | 岡 | | 雅彦 |
| | 田 | 中 | 隆昭 | 早稲田大学文学部教授 | 小 | 川 | 剛生 |
| | 丹 | 羽 | 香 | 中央学院大学商学部専任講師 | | | |
| | 王 | | 勇 | 宮城学院女子大学客員教授 | | | |
| | 劉 | 建 | 輝 | 国際日本文化研究センター助教授 | | | |

58 近世東アジアにおける商人と官僚制に関する比較史的研究 (平成13年度)

(共同研究員)

(館内参加者)

- | | | | | | | | |
|----|---|---|--------------|-------------------|---|---|---|
| ○朴 | 慶 | 洙 | 国文学研究資料館客員教授 | 渡 | 辺 | 浩 | 一 |
| | 須 | 川 | 英徳 | 横浜国立大学教育人間科学部助教授 | | | |
| | 鶴 | 田 | 啓 | 東京大学史料編纂所助教授 | | | |
| | 原 | | 直史 | 新潟大学人文学部助教授 | | | |
| | 平 | 川 | 新 | 東北大学東北アジア研究センター教授 | | | |
| | 吉 | 田 | 光男 | 東京大学大学院人文社会系研究科教授 | | | |

59. 人情本の所蔵調査 (平成14年度) (公募)

(共同研究員)

(館内参加者)

- | | | | | | | | |
|----|---|---|---|-----------|----------------|---|----|
| ○鈴 | 木 | 圭 | 一 | 川崎南高等学校教諭 | 大 | 高 | 洋司 |
| | 佐 | 藤 | | 悟 | 実践女子大学文学部教授 | | |
| | 高 | 木 | | 元 | 千葉大学文学部教授 | | |
| | 中 | 村 | 勝 | 則 | 尾道大学芸術文化学部講師 | | |
| | 山 | 柰 | | 誠 | 藤枝北高等学校教諭 | | |
| | 檜 | 山 | 裕 | 子 | 青山学院高等部非常勤講師 | | |
| | 二 | 又 | | 淳 | 明治大学法学部非常勤講師 | | |
| | 木 | 越 | 俊 | 介 | 山口県立大学国際文化学部講師 | | |

60. 高乗勲氏旧蔵古典籍資料の解題目録作成のための研究（平成14年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○三 村 晃 功 京都光華女子大学文学部教授
塩 村 耕 名古屋大学大学院文学研究科助教授
松 田 豊 子 （元・京都光華女子大学文学部助手）

松 野 陽 一
堀 川 貴 司
落 合 博 志

61. 談義本の基礎的研究（平成14年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○武 藤 元 昭 青山学院大学文学部教授
石 川 了 大妻女子大学文学部教授
篠 原 進 青山学院大学文学部教授
山 本 卓 関西大学文学部教授
神 谷 勝 広 名古屋文理大学情報文化学部助教授
宮 尾 與 男 （元・玉川学園女子短期大学専任講師）
土 屋 順 子 大妻女子大学文学部非常勤講師

岡 雅 彦
和 田 恭 幸

62. わが国における『三言二拍』受容の研究（平成14年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○小 川 陽 一 大東文化大学文学部教授
山 口 建 治 神奈川大学外国語学部教授
木 越 治 金沢大学文学部教授
稲 田 篤 信 東京都立大学人文学部教授
福 田 安 典 愛媛大学教育学部助教授
田 中 則 雄 島根大学法文学部助教授
近 衛 典 子 駒澤大学文学部助教授

松 野 陽 一
入 口 敦 志

63. 増補本『和歌一字抄』に関する研究情報の出版公開（平成14年度）（公募）

（共同研究員）

（館内参加者）

○井 上 宗 雄 立教大学名誉教授
妹 尾 好 信 広島大学大学院文学研究科助教授
古 瀬 雅 義 安田女子大学文学部助教授
日比野 浩 信 愛知大学短期大学部非常勤講師
藏 中 さやか 神戸女学院大学文学部助教授

中 村 康 夫

64. 経典解釈としての慈圓・尊圓の詠法華和歌集（平成14年度）

（共同研究員）

（館内参加者）

○ロベール・ジャンーノエル

松野陽一

国文学研究資料館客員教授

中野真麻理

阿部泰郎 名古屋大学文学部教授

石川一 県立広島女子大学国際文化学部教授

彌永信美 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 外部研究員

大久保良峻 早稲田大学文学部教授

フランソワ
・ラシヨー フランス国立東洋学研究所京都支部助教授

末木文美士 東京大学大学院人文社会系研究科教授

山田昭全 埼玉学園大学人間学部教授

65. 定型詩歌に見る韓日文化の比較研究（平成14年度）

○金貞禮 国文学研究資料館客員助教授

（館内参加者）

鈴木健一 日本女子大学文学部教授

松野陽一

東聖子 十文字学園女子大学短期大学部教授

鈴木淳

深澤真二 和光大学表現学部助教授

大高洋司

藤田真一 関西大学文学部教授

堀川貴司

光田和伸 国際日本文化研究センター助教授

入口敦志

8-2 史料館館内研究会外部講師一覧

平成5（1993）年度

平成6年1月13日 網野善彦（神奈川大学短期大学部教授）
文献資料学の課題

同 3月15日 A.P.ジェンキンス（琉球大学助教授）
イギリスの公文書館制度について

平成6（1994）年度

平成6年12月27日 馬淵久夫（作陽短期大学教授・史料館客員教授）
保存科学の国際状況

平成7年2月21日 松尾美恵子（学習院女子短期大学教授）
『家康之御大名衆知行高辻帳』をめぐって

同 3月20日 菅野文夫（岩手大学助教授）
中世的文書主義とは何か

平成7（1995）年度

平成8年2月22日 藤井譲治（京都大学教授）
近世史料の調査について

平成8（1996）年度

平成8年4月17日 藏持重裕（滋賀大学助教授・史料館併任助教授）
菅浦文書の現状と伝存について

同 5月13日 永村真（日本女子大学教授・史料館客員教授）
史料所在データベースの公開とシステム開発について

平成9（1997）年度

平成9年10月7日 金沢文化財保存修理研究所の活動と保存修復の理念と技術

同 2月26日 吉田ゆり子（東京外国語大学助教授）
近世前期における地域の社会構造—和泉国上神谷を中心として—

平成10（1998）年度

平成10年12月22日 田美姫（韓国国史編纂委員会）
韓国における史料保存と国史編纂委員会の活動

平成11年3月29日 永村真（日本女子大学教授・史料館客員教授）
史料テキストデータベース構築の手法

平成11（1999）年度

平成12年1月7日 山岸常人（京都大学教授）
仏堂落書学事始め

同 2月17日 崔承熙（ソウル大学教授）
朝鮮王朝実録の編纂について

(韓日比較史科学研究会「歴史編纂の比較史」と題して、藤實久美子「徳川実紀の編纂について」と共に報告、『史料館研究紀要』32号を参照)

平成12(2000)年度

平成12年12月5日 石井紫郎(国際日本文化研究センター教授)
国際日本文化研究センターにおける民事判決原本のデータベース化

平成13年3月6日 菅原憲二(千葉大学教授)
近世後期宇和島藩における浦政と浦方文書
一三浦田中家文書「魁書」と「御廻分寄記録」を素材として一

平成13(2001)年度

平成13年4月24日 廣瀬順皓(駿河台大学教授)
台湾総督府公文類纂の編纂について

平成14年3月28日 五十嵐卓(渋沢史料館)
日本実業史博物館に関する企画展を終えて

8-3 科学研究費補助金による研究プロジェクト

(平成4年までは「創立20周年記念誌」参照)
(単位：千円)

重点領域研究

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
人文科学とコンピュータテキスト処理	安永 尚志	平7～平10			11,000	11,500	12,000	12,600					47,100
国文学言語地図作成のための国文学研究語彙電子化辞書形成の研究	松村 雄二	平7～平10			1,600	1,200	1,500	1,200					5,500
諸藩江戸屋敷のネットワーク－大名家文書複合化の研究－	武井 協三	平7～平10			1,400	700	700	800					3,600

特定領域研究(1)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
江戸時代における言語情報の発生・伝達・管理技術に関する基礎的研究	大友 一雄	平14～平15										2,800	2,800

特定領域研究(2)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
六朝期の著作における伝統の継承と変容	齋藤 希史	平11～平14							2,700	2,500	2,800	2,700	10,700
古典学のための情報処理	安永 尚志	平11～平14							2,700	2,500	5,500	5,500	16,200
ポスト美術館所蔵江戸時代出版絵本の調査研究	岡 雅彦	平13～平14									1,400	1,400	2,800
日本実業史博物館構想のもとに収集された産業経済資料の基礎的研究	丑木 幸男	平14～平15										2,800	2,800

基盤研究S

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
国際コラボレーションによる日本文学研究資料情報の組織化と発信	安永 尚志	平13～平17									21,700	18,100	39,800

基盤研究(A)(1)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
我国古典籍の謄写系譜(初期刊本の底本となった古鈔本の調査)に関する総合的研究	小山/松野	平4～平5	6,100										6,100
国文学データベースのコンピュータ同義語辞書の基礎的研究	新井/松村	平4～平6	4,000	1,200									5,200
国文学と絵画資料の相関関係に関する総合的研究	佐竹 昭廣	平6～平8		12,477	5,500	2,500							20,477
幕末明治期国書所在に関する基礎調査	松野 陽一	平7～平8			12,000	5,500							17,500
幕藩領主文書と村方・町方文書群の発生・展開並びに伝存に関する史料学的研究	森 安彦	平7～平9			3,300	1,500	1,700						6,500
歴史史料の材質劣化評価への化学発光の応用研究	丑木 幸男	平8～平10				9,500	2,300	2,700					14,500

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
チェスタービーティ図書館蔵日本絵入り本の解題目録作成のための総合的研究	山崎 誠	平10～平13						13,000	3,200	3,200	3,600		23,000
古典籍・古文書解読のための自習システムの開発	山崎 誠	平13～平16									14,600	8,500	23,100
旧日本植民地・占領地におけるアーカイブズ政策と記録伝存過程の研究	安藤 正人	平14～平16										6,200	6,200

※平成7年度までは一般研究(A)

基盤研究(A)(2)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
史料所在情報の集約とその解析的研究	森 安彦	平2～平5	8,000										8,000
大規模・多様・多様の国文学データ形成方法の改善・拡張についての実用化のための研究	新井 栄蔵	平3～平5	3,000										3,000
日本古典文学作品フルテキストデータベースのためのデータ記述文法に関する実証的研究	安永 尚志	平3～平6	7,200	4,800									12,100
全国の公立図書館所蔵日本文学関係資料の所在に関する総合的研究	松野 陽一	平5～平8	7,000	3,000	2,000	2,200							14,200
重層型情報時代に対応する国文学高機能情報形成手法の開発とその実用化に関する研究	佐竹/立川	平7～平9			11,000	7,200	2,600						20,800
知識支援型汎用検索デバイスエンジン・データの構築	相田 満	平8～平11				9,500	4,900	3,700	2,700				20,800
古典籍自筆本の集成とその科学的判定方法に関する基礎的研究	松野 陽一	平9～平12					13,400	5,100	4,900	3,400			26,800
和漢書各種目録の所在に関する基礎調査	岡 雅彦	平9～平12					10,300	5,000	5,500	5,900			26,700
古典籍原本データベースにおけるテキストと絵図の構造的検索の研究	中村 康夫	平10～平13						9,700	11,400	5,600	2,300		29,000
国文学電子化テキストの異本同定プロトコルに関する研究	安永 尚志	平10～平13						6,200	5,100	4,600	3,300		19,200
目録データベースの統合化による古典籍調査の総合的ネットワーク方式の開発	松野 陽一	平10～平12						17,000	9,500	5,700			32,200
明治期出版物マルチメディア・データベースの開発と実用化に関する研究	谷川 恵一	平11～平13							11,500	1,800	1,700		15,000
和本及び和刻漢籍に於ける各種伝記資料の所在に関する調査研究	新藤/落合	平12～平15								10,800	8,600	8,600	28,000
旧植民地所在日本書籍の重点資料の本文研究と総合解題目録作成についての研究	松野 陽一	平13～平16									12,700	10,000	22,700
江戸時代初期出版年表の作成	岡 雅彦	平14～平17										12,000	12,000

※平成7年度までは一般研究(A)

基盤研究(B)(1)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
二葉亭四迷の初期翻訳における言語的可能性	谷川 恵一	平9～平11					7,100	1,900	2,000				11,000
国文学における寺院蔵書の利用促進のための奥書集成を含む正教蔵文庫の総合的研究	落合 博志	平10～平13						4,400	2,400	2,200	2,600		11,600
歴史史料デジタル化支援システムの研究	原 正一郎	平14～平16										2,800	2,800

基盤研究(B)(2)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
近世書林出版広告・蔵版目録の調査研究	岡 雅彦	平5	2,000										2,000
国文学論文目録情報の系統的・階層的分類処理に関する基礎的研究	松村 雄二	平5～平6	3,500	800									4,300
明治以降国文学者総覧作成のための基礎的調査研究	松村 雄二	平7～平9			1,800	700	800						3,300
文学テキストの生成と享受・収集・伝来との相関関係の研究－「古典籍マイクロ資料データベース」にもとづいて	大西 廣	平7～平9			4,400	1,100	1,000						6,500
人文科学系の研究と情報流通を支援するための電子資料館システムの研究	丸山 勝巳	平8～平10				2,300	1,300	転出					3,600
コンピュータ処理による注釈書における引用本文復元の研究	中村 康夫	平8～平9				2,500	1,100						3,600
古典原本用光学的文字認識(OCR)装置に関する開発研究	原 正一郎	平9～平11					5,100	3,900	辞退				9,000
人文科学系研究向けマルチメディアデータ統合システムの研究	丸山 勝巳	平9～平10					6,300	転出					6,300
日本型歴史的人物系図情報データベースシステム構築の研究	相田 満	平10～平12						5,400	6,300	1,100			12,800
第二次世界大戦期アジアにおける文書記録史料の略奪・廃棄・流出に関する調査	安藤 正人	平11～平12							6,200	5,400			11,600
在欧日本古典籍の所在および伝来に関する調査と研究	岡 雅彦	平11～平12							6,300	5,500			11,800
歴史史料情報の共同集約と共有化に向けてのシステム構築に関する研究	鈴江 英一	平11～平13							4,600	5,500	4,300		14,400
庄内藩主酒井家を中心とした諸大名の和歌・俳諧及び文事に関する研究	上野/鈴木	平11～平14							3,700	2,500	2,700	2,400	11,300
人文科学研究支援コラボレーション機能に関する実証的研究	原 正一郎	平12～平14								5,200	5,000	2,400	12,600
仏国所在の近代以前日本関係書籍に関する日仏共同学術調査	松野 陽一	平12～平14								5,100	4,700	4,500	14,300
「総合古典籍データベース」(国文学研究資料館)を利用した個別書誌作成の試み	松野 陽一	平13～平15									5,900	4,400	10,300

※平成7年度までは一般研究(B)

基盤研究(C)(1)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
中世文学における「敗者」像の生成と表現	田淵句美子	平11～平12							1,300	900			2,200

基盤研究(C)(2)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
謡曲の本文系統研究のための抄写謄本の書誌学的研究	樹下 文隆	平5～平6	1,200	700									1,900
平家物語読み本系諸本の成立過程に関する研究	佐伯 真一	平5～平6	1,400	600									2,000
古文書を表現するためのマルチメディアデータモデルの研究	北村 啓子	平5	1,900										1,900
近代日本養蚕型地主の研究	丑木 幸男	平5	1,300										1,300
民間所蔵史料の保存・管理に関する研究－山梨県大月市星野家文書を素材にして－	安藤 正人	平5～平6	1,100	600									1,700
近世叢伝資料の人名索引の作成	鈴木 淳	平6～平7		1,100	600								1,700
新しいデータモデルによる国文学系目録データベースの効率的構築法に関する研究	塚 正一郎	平6～平8		700	500	500							1,700
古文書のマルチレイヤーモデルとテキスト処理プログラムの自動カスタマイジングの研究	北村 啓子	平6		1,800									1,800
北海道・沖縄県その他島嶼における特別町村制及びその先行形態の自治体制度史の研究	鈴江 英一	平7～平8			800	600							1,400
座敷芝居の研究－津軽家文書「弘前藩日記」を中心に－	武井 協三	平7～平8			1,000	400							1,400
中島玉と文政期の昌平養	ロバート・キーンズ	平7～平8			1,000	800							1,800
禁裡本蔵書目録の史的研究	山崎 誠	平7～平9			1,000	500	300						1,800
幕末維新期における農民日記に関する研究	高木 俊輔	平8～平9			1,300	600							1,900
史料に用いられた紙資料群の科学的類別に関する研究	青木 睦	平8～平10				1,500	500	200					2,200
梶原昏類にみる流布本源氏物語の本文の再建の試み	土田 節子	平8～平10				900	600	転出					1,500
近世の国家的祭祀儀礼に関する基礎的研究	大友 一雄	平9～平11					1,800	500	500				2,800
江戸学芸家の墓所・碑文に関する基礎的研究	鈴木 淳	平9～平10					800	500					1,300
近世期から明治にいたる書画会の展開と意義	ロバート・キーンズ	平9～平11					1,200	900	800				2,900
多数の古文書異本を比較考証するためのマルチメディアシステムの開発	北村 啓子	平9～平10					2,800	1,000					3,800
初期歌舞伎と沖縄の組踊 ー大名屋敷における歌舞伎上演を回路としてー	武井 協三	平10～平13						1,000	700	900	800		3,400
大名家文書の構造と機能に関する基礎的研究 ー津軽家文書の分析を中心にー	福田 千鶴	平11～平14							1,700	転出			1,700

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
草双紙と役者絵 一寛政期の黄表紙を中心として一	山下 則子	平11～平14							800	500	800	700	2,800
江戸時代における通俗仏教書出版の書誌学的研究	和田 恭幸	平11～平14							1,100	600	500	300	2,500
「史料管理学」文献情報の調査・収集と蓄積・検索システムに関する研究	山田 哲好	平12～平14								1,500	900	700	3,100
国文学データを統合利用するためのモデル論的研究	原 正一郎	平12～平13								1,700	1,600		3,300
散佚歌集に関する古筆資料の調査・研究	久保木秀夫	平13～平16									1,000	700	1,700
古典電子化資料の所在を搜すネット検索エンジンの開発のための基礎技術研究	北村 啓子	平13～平14									2,200	900	3,100
農民日記に関する史科学的研究	高木 俊輔	平13～平15									2,200	転出	2,200
中世朝廷の儀式・宴會を描いた日記・絵巻の製作と享受に関する研究	小川 剛生	平14～平16										1,700	1,700
大名屋敷におけるサロン文化の研究ー「弘前藩庁日記」を中心にー	武井 悠三	平14～平16										900	900
版本・錦絵・古文書に用いられた紙の材質に関する基礎的研究	青木 睦	平14～平16										2,400	2,400

※平成7年度までは一般研究(C)

萌芽研究

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
文献目録データベースにおける自動的配列支援システムの基礎的研究	松村 雄二	平8				2,100							2,100
和漢古典分類語彙の階層化に関する基礎的研究	相田 満	平10～平12						900	500	500			1,900
韓国を中心とした旧植民地所在の日本典籍に関する研究	松野 陽一	平11～平12							1,100	1,000			2,100
外国語による日本文学研究文献のデータベース化に関する予備調査	伊藤 鉄也	平13～平14									1,000	800	1,800
和漢古典籍における「標題文芸」の基礎的研究	相田 満	平14～平16										1,300	1,300

※平成12年度までは萌芽の研究

奨励研究A

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
類書(古代的百科全書)の書承と日本文学への影響に関する基礎的研究	相田 満	平5	900										900
寛文・延宝期における幕政史並びに藩政史の構造的連関性についての基礎的研究	福田 千鶴	平6		900									900
近世都市における町共同体の比較史的研究	渡辺 浩一	平7			1,000								1,000
鎌倉時代物語群における「源氏物語」の影響に関する研究(網羅的一覧作成と諸研究)	辻本 裕成	平7			900								900

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
異種影供を中心とする肖像画と和歌文学の交流についての研究	佐々木孝浩	平7			900								900
蒙求型人物故事類書の書承に見る日本文学への影響に関する研究	相田 満	平7			1,000								1,000
天台注釈学と日本文学史ー「一乗拾玉抄」を中心としてー	中野真麻理	平8				1,000							1,000
正保年間における出版業者の研究	和田 恭幸	平9～平10					1,400	600					2,000
近世・近代移行過程における中間層の役割と地域社会に関する研究	山崎 圭	平11～平12							1,200	700			1,900
未詳歌集切の集成と研究	久保木秀夫	平11～平12							1,100	1,000			2,100
近世「うつほ物語」注釈史の研究	江戸 英雄	平11～平12							1,100	400			1,500

試験研究(B)

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
国文学研究のためのマルチメディア情報の総合利用方式とシステム研究	安永 尚志	平6～平8		3,600	4,600	3,300							11,500

若手研究B

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
近世百姓の願届何書類の作成管理と文面操作に関する基礎的研究	五島 敏芳	平14～平15										1,200	1,200

国際学術研究

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
在欧州古典籍資料の所在に関する調査と研究ー国際協力による在外古典籍資料の総合的研究ー	松野 陽一	平5～平6	6,000	6,000									12,000
国文学データベースの学術情報網による国際共同利用に関する研究	安永 尚志	平6～平8		8,300	8,300	9,700							26,300
在英日本史料の所在と現状に関する調査	森 安彦	平7～平8			9,300	8,900							18,200
ドイツ連邦共和国に流出した日本文学資料の調査研究	松野 陽一	平7			2,800								2,800
欧州に於ける日本古典籍研究の歴史的研究	佐竹 / 岡	平8～平10				6,800	6,700	6,800					20,300
在欧日本史料の所在と現状に関する調査	森 / 高木	平9～平11					7,800	6,600	6,800				21,200
日本文学・フランス文学交流史の研究	松野 陽一	平9～平11					2,400	2,100	2,100				6,600
ライオン国立民族学博物館所蔵日本絵画(下絵・素描)資料の悉皆調査及び目録化	大西 / 山崎	平10～平12						5,000	4,200	4,500			13,700
国文学デジタル資料館システムの国際共同構築と利用に関する研究	安永 尚志	平10～平12						5,000	3,800	4,500			13,300

特別研究員奨励費

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
近世・近代期の地域社会と村落行政 －文書管理史の視点から－	畠 一敏	平6～平8		800	800	800							2,400
法華経統語に関する総合的研究 －文学的見地に則して－	柴 佳世乃	平10～平12						1,200	1,200	1,200			3,600
日本近代文学成立期における諸言説の相関	山本 良	平13～平15									1,000	1,000	2,000
正本（浄瑠璃本）による近世後期人形浄瑠璃史の研究	神津 武男	平13～平15									1,200	1,200	2,400
住民結合に焦点をあてた日本近世都市社会構造の研究（空間分析と比較史を含んだ学際的・国際的研究）	SIEBERT, L	平14										600	600

データベース

研究課題	研究代表者	研究期間	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計額
日本古典文学データベース	安永 尚志	平元～平5	18,370										18,370
芸能記録データベース	小山/樹下	平3～平5	3,720										3,720
古典人名データベース	小山/中村	平3～平10	8,730	9,620	10,620	9,620	9,620	8,650					56,860
史料所在データベース	森 /高木	平5～平10	7,910	10,870	14,080	16,780	12,850	10,460					72,950
国文学研究論文データベース	立川 美彦	平8～平10				11,280	11,840	10,260					33,380
国文学研究画像データベース	安永/原	平8～平12				25,970	9,820	10,560	10,390	13,200			69,940
統合・国書総目録データベース	松野 陽一	平9～平12					21,270	21,070	20,560	16,500			79,400
人年表データベース	中村 康夫	平11～平15							13,840	13,800	20,400	17,800	65,840
昭和初期以前国文学論文目録データベース	松村 雄二	平11～平11							9,600				9,600
関東地域記録史料データベース	高木 俊輔	平12									9,100		9,100
絵画及び写真資料データベース	山田 哲好	平13										9,100	9,100
古典本文データベース	原 正一郎	平13～平14									19,800	20,800	40,600
日本古典資料調査データベース	松野 陽一	平13～平14									22,400	20,700	43,100
日本文学研究論文の総合目録データベース (大正・昭和・平成)	松村 雄二	平14										12,200	12,200

8-4 特定研究経費による研究プロジェクト

(単位：千円)

研究課題	研究代表者	昭62年度	昭63年度	平元年度	平2年度	平3年度	平4年度	平5年度	平6年度	平7年度	平8年度	平9年度	平10年度
原文献資料流通システムの研究	安永 尚志	4,358	4,358	4,651	4,541	4,441	4,882						
国文学総合コントロールファイル作成のための古典作品の諸本についての審読学的研究	本田 康雄			9,254	10,254	10,354	11,732	10,728					
古典籍学の確立・体系化のための研究	長谷川 強 (H3年度から松野陽一)				9,072	9,768	11,375	9,875	9,436				
収蔵史料の修復・復元方法に関する基礎的研究	森 安彦					8,819	9,690	8,690	7,753	8,115			
国文学研究資料館データベースの分散管理・運用方式に関する研究	安永 尚志							9,644	10,455	9,829	9,019	9,019	
国文学古典作品にかかる版本の審読学ファイル作成のための基礎的研究	佐竹 昭廣 (H7年度から大西廣、H10年度は上野洋三)								7,305	9,321	9,111	9,111	6,211
古典籍研究の新しい課題と研究方法の開発を目指す総合的研究	岡 雅彦									9,655	9,000	9,000	7,600
記録史料の情報資源化と史料管理学の体系化に関する研究	森 安彦 (H10年度は高木俊輔)										10,816	10,816	7,816

※昭和63年度までは臨時事業費

8-5 研究高度化推進経費による研究プロジェクト

(単位：千円)

研究テーマ	研究代表者	研究課題	7年度	8	9	10	11	計
幕末・明治期の国文学 —幕末・明治期文学史のために—	佐竹 昭廣	関係資料の収集、明治期文献資料の調査方法の確立、研究論文の発表、『幕末・明治の国文学 明治開化期と文学』を臨川書店より刊行	12,000	10,500	10,700			33,200
幕末・明治期の国文学 —混沌期の書誌学の創設のために—	松野 陽一	関係資料の収集、書目台帳の作成、研究論文の発表、『明治の出版文化』を臨川書店より刊行				11,700	10,086	21,786

8-6 委任経理金の受入状況

(単位：千円)

寄附(研究)目的	寄附者	受入者	4年度	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
スカンジナビア・各国歴史史料保存利用機関における「歴史史料保存専門職」の発生から形成へ至る歴史と現状についての共同調査研究	スカンジナビア・ニッポン・ササカワ財団	安藤 正人	1,799										1,799
文書データベース検索システムに関する研究	④日立製作所	安水 尚志	1,200	1,200	1,100	1,000	1,000	500	1,000	1,000	1,000	1,000	10,000
幼学書の享受に現れる学問体系の、比較文学的・教育的な研究	(財)日本科学協会	相田 満		590									590
「第2回記録史料の保存・修復に関する研究集会」の開催	(財)福武学術文化振興財団	森 安彦			400								400
光学的方法による紙史料の基礎的研究	(財)福武学術文化振興財団	青木 睦			1,000								1,000
詩人中嶋子玉の人生と文学の研究	伊藤謝恩育英財団	ロバート・キャンベル				880							880
本邦残存の漢籍佚書を指標とする、和漢典籍の書承系統推定、及び、佚書に対する規範的意識推察のための基礎的研究	稲盛財団	相田 満				800							800
並行オブジェクト指向モデルとその応用に関する研究	日本電信電話④	丸山 勝巳					500	800					1,300
京都尼寺門跡の基礎的研究 —宝鏡寺文書群の調査・分析を中心に—	稲盛財団	福田 千鶴							700				700
地球環境と記録史料の保存 —記録史料を生物被害より守るために—	(財)福武学術文化振興財団	辻木 幸男							500				500
他言語文書の解析と高速検索のための基礎的技術及び利用環境の構築	④管理工学研究所	野本 忠司								1,500	1,500		3,000
汎用連想計算エンジンの開発と大規模文書分析への応用	④日立製作所中央研究所	野本 忠司								2,000	2,000	1,500	5,500
記録史料(アーカイブズ)の情報管理をめぐる国際動向と技術革新	(財)福武学術文化振興財団	安藤 正人									350		350
合計			2,999	1,790	2,500	2,680	1,500	1,300	2,200	4,500	4,850	2,500	26,819

資料9 研究者の受入れ・派遣・大学院教育協力

9-1 内地研究員・私学研修員・公立大学研修員の受入れ

(昭和56年度までは「十年の歩み」参照)

(平成4年度までは「国文学研究資料館の20年」参照)

年度	氏名(所属)	研究課題	期間	指導教官	区分
平5	小二田 誠 二 (静岡大学 人文学部助教授)	近世実録体小説の研究	5.9.1 ～6.2.28	本田 康雄	内
	中 野 猛 (都留文科大学 文学部教授)	国文学データベースの研究	5.10.1 ～6.3.31	中村 康夫	公
平6	三 村 晃 功 (光華女子大学 文学部教授)	中世類題和歌集の研究とその資料蒐集	6.4.1 ～7.3.31	松野 陽一	私
	松 尾 美恵子 (学習院女子短期大学 国際文化交流学部教授)	幕藩関係文書の研究	6.4.1 ～7.3.31	森 安彦	私
平7	田 島 佳 也 (神奈川大学短期大学部 助教授)	近世日本漁村史・漁業史の研究	7.4.1 ～8.3.31	鈴江 英一	私
平8	鍛 治 光 雄 (東海大学部 文学部助教授)	連歌の比較文学的研究	8.4.1 ～8.9.30	松野 陽一	私
	徳 原 茂 実 (武庫川女子大学 短期大学部教授)	平安時代和歌文学の研究	8.4.1 ～8.9.30	新藤 協三	私
平9	加 藤 裕 一 (実践女子短期大学教授)	上田秋成の和歌及び和文に関する研究	9.4.1 ～10.3.31	新藤 協三	私
	吉 田 ゆり子 (東京外国語大学 外国語学部助教授)	兵農分離と村落 —中近世移行期における土豪と 村社会の変容に関する研究—	9.5.1 ～10.2.28	高木 俊輔	内
平11	尾 崎 勇 (熊本学園大学教授)	日本中世の文学と思考	11.9.16 ～12.3.15	松村 雄二	私
平12	吉 田 薫 (大阪信愛女学院短期 大学助教授)	藤原俊成全歌集の作成及び 歌語索引の作成	12.4.1 ～13.3.31	松野 陽一	私
	大 高 洋 司 (甲南女子大学 文学部教授)	読本(江戸時代後期の長編小説) の生成	12.4.1 ～12.9.30	上野 洋三	私

年度	氏名(所属)	研究課題	期間	指導教官	区分
平12	稲田 雅洋 (東京外国語大学 外国語学部教授)	明治前期の地方事情	12.5.1 ～13.2.28	丑木 幸男	内
	菅原 憲二 (千葉大学文学部教授)	海と山の近世史	12.9.1 ～13.2.28	安藤 正人	内
平13	齋 麻子 (八戸工業高等専門学校 総合科学科講師)	日本古典文学と絵画の相関性 －『源氏物語』の絵画享受に関 する考察－	13.10.1 ～14.2.28	田淵旬美子	内

9-2 国際交流基金フェロー等の受入れ

(昭和56年度までは「十年の歩み」参照)

(平成4年までは「国文学研究資料館の20年」参照)

年度	氏名(所属)	研究題目	期間
平6	KISSEY, Joanna Kitingan (マレーシア)	日本—北ボルネオ関係史料の調査・収集 に関する協議	7.11.19～7.11.27
平8	PIGEOT, Jacqueline (フランス)	第20回 国際日本文学研究集会	8.11.3～8.11.10

9-3 在外研究員・国際研究集会の派遣等

(昭和56年度までは「十年の歩み」参照)

(平成4年までは「国文学研究資料館の20年」参照)

年度	氏名	目的	期間	区分
平4	安藤正人	アメリカ記録史料科学者協会第56回年次大会に参加並びに第12回国際文書館会議参加及び米国文書館事情調査等	4.9.5 ～ 4.9.17	国
平5	安藤正人	「第5回アーキビスト養成に関する国際シンポジウム」に出席及び「国際文書館評議会アーキビスト教育養成部会運営委員会」に出席	5.9.14 ～ 5.9.21	国
平6	武井協三	第7回ヨーロッパ日本学会に出席及び研究発表並びに欧米文学研究者のコンピュータ環境の調査	6.8.19 ～ 6.8.31	国
	北村啓子	古い著作物を計算機で扱うためのマルチメディアデータモデルの研究	7.1.4 ～ 7.11.3	在
平7	福田千鶴	米国における日本関係史料の存在形態に関する調査・研究	8.3.20 ～ 9.1.15	在
	大西廣	第6回日本資料専門家欧州協会会議に出席及び研究発表	7.9.26 ～ 7.10.2	国
平8	山崎誠	第48回アジア学協会研究集会参加、コンピュータテクノロジー時代における中世絵画と文芸書と研究方法及びアプローチについて発表	8.4.10 ～ 8.4.16	国
平9	安藤正人	第二次世界大戦時及び日本植民地及び占領地における記録史料の取り扱いについての研究	9.4.4 ～ 9.10.5	在
	武井協三	第8回ヨーロッパ日本学会に出席及び研究発表	9.8.17 ～ 9.9.1	国
平10	安藤正人	アーキビスト養成国際シンポジウム出席	10.10.26 ～ 10.11.2	国
	松野陽一	国際シンポジウム「日本史のなかの尼寺文化」出席	10.11.21 ～ 10.11.25	国

年度	氏名	目的	期間	区分
平10	安永尚志	国文学デジタル資料館システムの国際共同協 調方式による構築と利用のための研究	10.6.1 ～10.11.31	在研
平11	原正一郎	デジタルライブラリ構築のための情報处理的 研究	11.6.1 ～ 12.3.31	在
	久保木秀夫	イェール大学図書館蔵の日本古典文学資料の 調査と研究	12.3.6 ～ 12.3.23	在(中)
平12	渡辺浩一	比較都市史科学の研究	12.8.27 ～ 13.6.26	在(中)
平13	武井協三	日本近世演劇の研究	13.7.10 ～ 13.8.20	在(中)
平14	安藤正人	戦争とアーカイブズをめぐる国際法と国際慣 例ー上海市土地記録ならびに在外公館文書を めぐる日英の確執を中心にー	14.8.1 ～ 14.8.31	在
	渡辺浩一	第6回都市史研究国際会議出席	14.9.4 ～ 14.9.9	国

9-4 コレージュ・ド・フランス日本学高等研究所との学術交流
に関する覚書に基づく研究者の派遣・招へい

【派遣】

年度	氏名	目的	期間	経費
平8	松野陽一	コレージュ・ド・フランス日本高等研究所に おける講義とフランス国内の国文学資料の書 誌的調査のため	8.11.16 ～8.12.13	在研
平9	山崎誠	フランスを中心としたヨーロッパに於ける日 本文学の研究	9.8.25 ～9.9.2	科研
	岡雅彦	コレージュ・ド・フランス日本学高等研究所 における講義、及びフランス国内の国文学資 料の調査	9.11.12 ～9.12.11	在研
	松野陽一	フランスを中心としたヨーロッパに於ける日 本文学の研究	10.2.14 ～10.2.20	科研

年度	氏名	目的	期間	経費
平10	新藤 協三	在ヨーロッパ和本古典籍の研究	10.11.16 ～10.12.13	在(中)
	武井 協三	フランス日本学研究会出席及びコレージュ・ド・フランスにおけるデータベース利用状況調査	10.12.5 ～10.12.27	科研
	松野 陽一	コレージュ・ド・フランス日本学高等研究所との学術協定に基づく在フランス日本文献資料の調査と研究	10.12.20 ～11.1.2	科研
	谷川 恵一	日本文学・フランス文学交流史の研究－フランスにおける明治文学研究の動向と在フランス明治文献の調査	11.2.24 ～11.3.7	科研
平11	上野 洋三	在ヨーロッパ和本古典籍の研究	11.11.14 ～11.12.15	在(中)
	武井 協三	フランス国立東洋言語文化研究所の表敬訪問及び日本関係資料の調査並びにデータベース状況調査	12.1.29 ～12.2.3	在(り)
平12	上野 洋三	在フランス日本文学資料の目録化のための基礎調査	12.10.10 ～12.10.31	科研
	松村 雄二	在ヨーロッパ日本関係資料の研究	12.11.14 ～12.12.11	在研
	岡 雅彦	在外日本古典籍資料の調査	13.1.25 ～13.2.1	科研
	和田 恭幸		13.1.25 ～13.2.1	
	谷川 恵一		13.1.25 ～13.2.1	
	久保木 秀夫		13.2.4 ～13.2.10	
	堀川 貴司		13.2.12 ～13.2.16	
	齋藤 希史		13.2.25 ～13.3.18	
	田淵 句美子		13.2.24 ～13.3.3	
	中野 真麻理		13.3.11 ～13.3.18	
松野 陽一	在欧日本古典籍の所在及び伝来に関する調査と研究	13.2.25 ～13.3.5	科研	

年度	氏名	目的	期間	経費
平12	中村康夫	仏国所在の近代以前日本関係書籍に関する調査	13.3.10 ～13.3.17	在(リ)
平13	齋藤希史 中野真麻理	在外日本古典籍資料の調査	13.7.15 ～13.7.22	科研
	齋藤希史 小川剛生 久保木秀夫 田淵句美子	パリ東洋語図書館所蔵和刻古典籍の調査	13.10.8 ～13.10.14	科研
	齋藤希史	フランス東洋言語文化研究所におけるセミナー(講義)	13.11.4 ～13.11.18	
	中野真麻理	パリ東洋語図書館所蔵和刻古典籍の調査	13.11.10 ～13.11.18	科研
	鈴木淳	在ヨーロッパ日本関係資料の研究	13.11.17 ～13.12.14	在(中)
	齋藤希史	フランス国立図書館及びパリ東洋語図書館所蔵古典籍の調査	14.3.8 ～14.3.17	科研
	谷川恵一 中野真麻理 久保木秀夫	パリ東洋語図書館所蔵和刻古典籍の調査	14.3.10 ～14.3.16	科研

【招へい】

年度	氏名	目的	期間	経費
平9	Jame Cobbi	フランスを中心としたヨーロッパに於ける日本文学の研究	9.6.26 ～9.7.16	科研
	Josef Kyburz		9.7.11 ～9.7.31	
	Simone Mauclaire		9.11.15 ～9.12.6	
平10	Fredaeric Girard	道元の和歌(新古今和歌集)の研究	10.6.30 ～10.7.18	科研
	Jean-Jacques Tschudin	近代開化期演劇の研究	10.9.14 ～10.10.2	科研
	Cecile Sakai	明治期大衆小説の研究	11.2.5 ～11.2.23	科研

年度	氏名	目的	期間	経費
平11	Annick Horiuchi	仏国所在の近代以前日本関係書籍に関する日仏共同学術調査	11.7.9 ～11.7.31	科研
	Jacqueline Pigeot		11.10.6 ～11.10.29	
	Charlotte von Verschuer		12.2.8 ～12.2.26	
平12	Jean-Pierre Berthon	フランス国立科学研究センターと国文学研究資料館に現存する日本資料の情報交換及び文献資料調査研究	12.1.7 ～12.1.16	外(リ)
	Nathalie Cazal	コレージュ・ド・フランスと国文学研究資料館の研究者交流の打合わせ及び日本史料の調査研究	12.2.25 ～12.3.5	外(リ)
	Michel Vieillard-Baron Daniel Struve 寺田 澄江	仏国所在の近代以前日本関係書籍に関する日仏共同学術調査	12.7.1 ～12.7.22 12.9.1 ～12.9.21 12.9.23 ～12.10.22	科研
平13	松崎 硯子	コレージュ・ド・フランスと国文学研究資料館における研究者交流の打合せ及び日本資料の調査研究	13.2.2 ～13.2.10	在(リ)
	Anne Bayard-Sakai	仏国所在の近代以前日本関係書籍に関する日仏共同学術調査	13.9.20 ～13.10.10	科研
	Hubert Delahaye		13.10.16 ～13.11.6	
Jean-Jacques Tschudin	14.1.11 ～14.2.2			

注) 科研：科学研究費補助金 在研：在外研究員経費

在(中)：在外研究員(中核的研究機関支援プログラム)

在(リ)：在外研究員(リーダーシップ経費)

外(リ)：外国人教師等招へい及び帰国旅費(リーダーシップ経費)

9-5 大学院教育協力

(昭和56年度までは「十年の歩み」参照)

(平成4年度までは「国文学研究資料館の20年」参照)

年度	氏名	所属	研究課題	担当教官
平6	冨永美香	お茶の水女子大学大学院	説話・物語の研究	松野陽一
	森田朋子	お茶の水女子大学大学院	幕末における一農民の文書利用・保存活動の一例ー横浜市磯子区堤芳正家所蔵文書をとがかりにー	大友一雄
	Lori Watt	お茶の水女子大学大学院	お茶の水女子大学女性文化研究センターー史料管理学という立場からの評価ー	安藤正人
	小川朝子	学習院大学大学院	現代企業アーカイブズについてのー試論ー虎屋文庫を素材としてー	山田哲好
	後藤功	学習院大学大学院	内膳司濱島家文書目録の項目編成について	鈴江英一
	内山公宏	学習院大学大学院	事例報告ー戦時における蓬左文庫の史料疎開についてー	丑木幸男
	澁谷葉子	学習院大学大学院	『御用村用諸事日記』の記録史料論的分析ーその性格と内容ー	高木俊輔
平7	柴佳世乃	お茶の水女子大学大学院	中世院政期歌壇の研究	松野陽一
平8	柴佳世乃	お茶の水女子大学大学院	院政期歌壇の研究	松野陽一
	加藤千晶	学習院大学大学院	近代の行政文書ー神奈川県高座郡座間村の村役場文書の場合ー	丑木幸男
	大田彩	学習院大学大学院	殿上日記について	山田哲好
	齊藤千景	学習院大学大学院	学習院大学図書館蔵『旧丹鶴城蔵書幕府書類』について	大友一雄
	大島千波	学習院大学大学院	古代過所制度に関する史料的考察	高木俊輔
	眞邊美佐	学習院大学大学院	高知県における史料管理の現状と課題ー高知市立自由民権記念館をたずねてー	安藤正人

年度	氏 名	所 属	研 究 課 題	担当教官
平9	石 川 和 人	学習院大学大学院	記録史料と目録編成－土屋家 文書を中心に－	山 田 哲 好
	小 澤 昌 一	学習院大学大学院	糖田村山口家文書の概要と映 像による現状記録について	丑 木 幸 男
	関 口 かをり	学習院大学大学院	尾張国熱田棋屋町岡本家文書 の史料構造分析	鈴 江 英 一
	日 暮 義 晃	学習院大学大学院	「御府内沿革図書」の作成過 程について	大 友 一 雄
平10	三 原 まきは	学習院大学大学院	中古・中世の和歌文学の研究	浅 田 徹
	田 中 幸 江	専修大学大学院	中世学問史研究	山 崎 誠
	合 瀬 純 華	大妻女子大学大学院	近世学芸史の研究、特に和学 に関する研究	鈴 木 淳
	中 村 正 明	國學院大學大学院	草双紙における芸能受容の研 究	山 下 則 子
	宮 原 一 郎	國學院大學大学院	幕府・藩の組織構造と文書群 の史料学的研究	大 友 一 雄
	青 木 祐 一	千葉大学大学院	近世都市史の研究	渡 辺 浩 一
	秋 山 淳 子	お茶の水女子大学大学院	日本人と「満州国」関係史料－ 中国東北部の「満州国」関係 史料の調査と利用・保存－	高 木 俊 輔
	石 川 一 也	学習院大学大学院	和学講談所における『御用留』 の書誌的検討	鈴 江 英 一
	高 山 慶 子	お茶の水女子大学大学院	『寛永録』の「記録史料学的分 析」	丑 木 幸 男
	野 尻 泰 弘	学習院大学大学院	鯖江藩大庄屋「御用留」の史 料学的分析－鯖江藩乙坂組千 秋家を素材に－	安 藤 正 人
平11	方 美 英	お茶の水女子大学大学院	「大坂本屋仲間記録」にみられ る本屋仲間の文書作成・管理	山 田 哲 好
	杉 田 征 吾	横浜国立大学大学院	平安私家集・私勅撰集の研究	新 藤 協 三
	三 原 まきは	学習院大学大学院	中古・中世の和歌文学の研究	浅 田 徹
	金 子 俊 之	早稲田大学大学院	『奥の細道』本文校訂の試み	上 野 洋 三

年度	氏名	所属	研究課題	担当教官
平11	須佐俊吾	中央大学大学院	近世学芸史の研究、特に和学に関する研究	鈴木淳
	小俣喜久雄	東洋大学大学院	近世文学の研究、特に歌舞伎・浄瑠璃の研究	武井協三
	河合章	中京大学大学院	古事記のデータベース化	中村康夫
	安野一之	國學院大學大学院	情報国文学の研究	安永尚志
	西光三	立正大学大学院	近世史科学の研究	山田哲好
	青木祐一	千葉大学大学院	近世都市史の研究	渡辺浩一
	樋口恵	早稲田大学大学院	新体詩とその周辺	谷川恵一
平12	西山美香	フェリス女学院大学大学院	夢窓疎石を中心とする中近世禅文学の研究	堀川貴司
	久住真也	中央大学大学院	長州戦争と政治情報	大友一雄
	丸山愉佳子	学習院大学大学院	伊勢物語研究	新藤協三
	山西史子	愛知淑徳大学大学院	電子資料館システムの考察	安永尚志
	内田みお子	神戸大学大学院	説話文学と和歌文学の中間領域に関する研究	松村雄二
	高山道代	お茶の水女子大学大学院	「源氏物語」の情報データ分析	中村康夫
	平井啓子	ノートルダム清心女子大学大学院	式子内親王の研究	浅田徹
	吉岡亮	北海道大学大学院	文学テキストにおける歴史と物語—明治期のテキストを中心に—	谷川恵一
	島谷純子	早稲田大学大学院	扶桑拾葉集の研究	鈴木淳
	古賀康人	帝京大学大学院	記録史料の総合的研究	山田哲好
	吉村日出東	九州大学大学院	「大学公文書」の研究	鈴江英一

年度	氏名	所属	研究課題	担当教官
平12	西村 慎太郎	学習院大学大学院	中世末～近世における地下官人の存在形態について	丑木 幸男
	和田 華子	お茶の水女子大学大学院	旧日本植民地に関する史料の現状について	安藤 正人
平13	木下 綾子	明治大学大学院	『河海抄』の依拠本文について	伊藤 鉄也
	久住 真也	中央大学大学院	徳川慶喜政権の研究	大友 一雄
	齊藤 智美	明治大学大学院	近世後期の大坂における地誌の出版状況について	鈴木 淳
	鈴木 久美	早稲田大学大学院	近世戯作（断本）	岡 雅彦
	田村 千鶴	お茶の水女子大学大学院	中世におけるジェンダーと文化の関係	落合 博志
	野川 博之	早稲田大学大学院	五山禅林における中国詩の受容に関する研究	堀川 貴司
	丸山 陽子	フェリス女学院大学大学院	徒然草における漢籍受容	堀川 貴司
	吉岡 亮	北海道大学大学院	近代文学の研究	谷川 恵一
	富田 健司	学習院大学大学院	文書館紀要考－都道府県立文書館を事例として－	安藤 正人
	大内 雅人	学習院大学大学院	近世地域史料論－福島県における「民権家」の史料伝来調査について－国会図書館憲政資料室所蔵『阿部井磐根関係文書』を事例に－	丑木 幸男
小松 賢司	学習院大学大学院	『武蔵国川越横田家文書』の構造分析	山田 哲好	
平14	新美 哲彦	早稲田大学大学院	源氏物語古注釈のデータベース化	伊藤 鉄也
	山崎 かおり	國學院大學大学院	コンピュータを使った古典研究	中村 康夫
	田中 圭子	広島女学院大学大学院	『蕉集類抄』の研究	山崎 誠
	来見田 博基	関西大学大学院	近世大名の本・末家間における文書形態の研究	大友 一雄

年度	氏名	所属	研究課題	担当教官
平14	高橋由記	日本女子大学大学院	一条朝の文学の研究－皇親を中心に－	中村康夫
	丸山愉佳子	学習院大学大学院	「源氏物語」の異本と異文に関する研究	伊藤鉄也
	鈴木久美	早稲田大学大学院	談義本・断本の書誌調査研究, 「きのふはけふの物語」訳・注釈	岡雅彦
	丸山陽子	フェリス女学院大学大学院	徒然草における漢籍受容(芭槌を中心に)	堀川貴司
	岡陽子	広島大学大学院	「源氏物語」享受資料の研究－「山路の露」「雲隠六帖」の成立と伝流－	中村康夫
	佐久間寛	上智大学大学院	西鶴と同時代あるいはそれ以前の出版状況	岡雅彦
	天野勝重	神戸大学大学院	齋藤緑雨の小説と批評との関係について	谷川恵一
	青山英正	東京大学大学院	新体詩・近世近代詩歌論資料の分析	谷川恵一
	木下綾子	明治大学大学院	「源氏物語」古注釈書のデータベース化－XMLによる古典文学研究の可能性－	伊藤鉄也
	田中潤	学習院大学大学院	史料管理学の研究	鈴木英一 安藤正人 丑木幸男 大友一雄
原田知佳	学習院大学大学院	史料管理学の研究	山田哲好 渡辺浩一 青木睦	

9-6 大学院原典講読セミナー

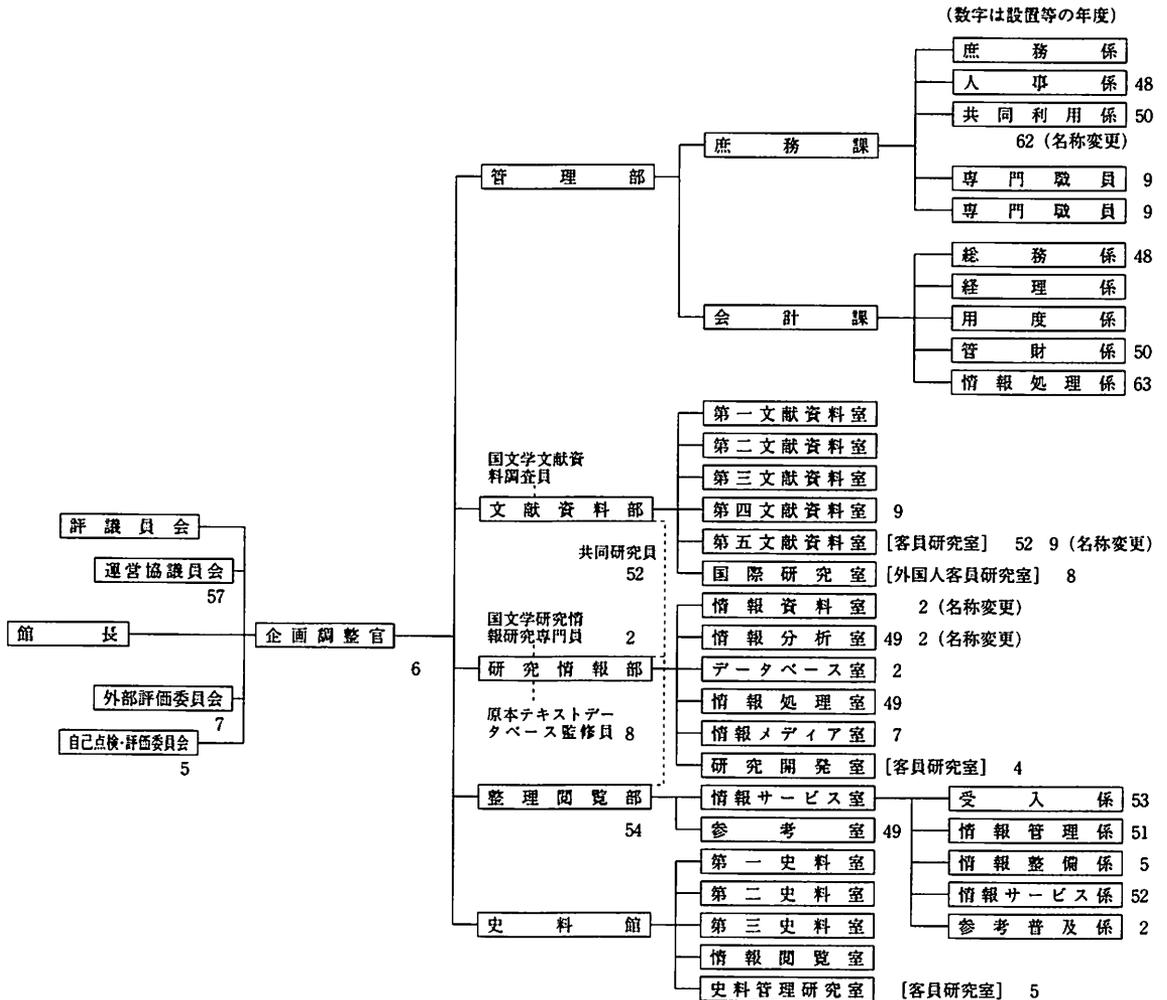
年度	日 程	講 義 内 容	講 師
平 5	平成5年8月23日 ～26日	『千載集』前後	松 野 陽 一
		国文学と書道	新 井 榮 蔵
		『浮世風呂』『浮世床』を読む	本 田 康 雄
		近世村人の一生	森 安 彦
平 6	平成6年8月22日 ～26日	三十一字	佐 竹 昭 廣
		一休伝の虚実	岡 雅 彦
		藤原定家と百人一首	松 村 雄 二
		「コンピュータ国文学」論	安 永 尚 志
		豪農の見た19世紀欧米社会	丑 木 幸 男
平 7	平成7年8月21日 ～25日	江戸の武家の歌文	松 野 陽 一
		三十六人歌合	新 藤 協 三
		『雍州府志』を読む	立 川 美 彦
		国文学データベース	中 村 康 夫
		芸術家伝説－「本朝画史」を読む－	大 西 廣
		近代史料論	鈴 江 英 一
平 8	平成8年8月26日 ～30日	平安末期の私撰和歌集－言葉と和歌集を読む－	松 野 陽 一
		日本漢籍史入門－「長恨歌」の注釈と絵画化をめぐる－	山 崎 誠
		本居宣長の和歌旅行－菅笠日記を読む－	鈴 木 淳
		大名屋敷の歌舞伎上演－「弘前藩庁日記」を読む－	武 井 協 三
		デジタル・ワード－国文学研究のためのコンピュータ・リテラシー－	原 正 一 郎
		『夜明け前』の世界－「大黒屋日記」を読む－	高 木 俊 輔
平 9	平成9年8月25日 ～29日	初期喃本の世界－『醒睡笑』を読む－	岡 雅 彦
		白拍子－芸態と詞章－	落 合 博 志
		国文学研究と情報処理－インターネット活用術－	丸 山 勝 巳
		明治期漢文小説入門	ロバート・キャンベル
		松代藩真田家文書の日記の世界－「日記繰出」を読む－	山 田 哲 好
平10	平成10年8月24日 ～28日	〈外国人〉のことば	谷 川 恵 一
		百首の歌で－「堀河百首」題による三つの作品－	浅 田 徹
		『とはずがたり』を読む	松 村 雄 二
		『萬治御点』を読む	上 野 洋 三
		松江藩郡奉行所文書－近世の裁判記録を読む－	安 藤 正 人

年度	日 程	講 義 内 容	講 師
平11	平成11年 8月23日 ～27日	伊勢物語・大和物語・平中物語－王朝歌物語を読む－	新 藤 協 三
		草双紙への演劇の影響－絵を読む－	山 下 則 子
		コンピュータを使って作品をどう読むか	中 村 康 夫
		阿仏尼の文学－『うたたね』を中心に－	田 淵 句 美 子
		日記にみる江戸の武家儀礼	大 友 一 雄
平12	平成12年 8月21日 ～25日	『源氏物語』の異本を読む－鈴虫巻の場合－	伊 藤 鉄 也
		自然言語処理とテキスト分析	野 本 忠 司
		瀟湘八景－詩歌と絵画－	堀 川 貴 司
		近世版本書誌学入門	鈴 木 淳
平13	平成13年 8月20日 ～24日	まちの記憶－播州三木町の歴史叙述－	渡 辺 浩 一
		【徒然草】と兼好－資料から読む－	落 合 博 志
		明治の遊記－東アジア近代における漢文脈のありか－	齋 藤 希 史
		二条良基の仮名日記－『小島のすさみ』を読む－	小 川 剛 生
		山東京伝と江戸の町－『四季交加』を読む－	大 高 洋 司
平14	平成14年 8月19日 ～23日	近代史料論その2	鈴 江 英 一
		異種歌仙歌合	松 野 陽 一
		『源氏物語』という書物－本文の揺動、物語の動態－	加 藤 昌 嘉
		芝居町の女－五代目団十郎の狂歌「たのしみは…」から－	武 井 協 三
		国文学研究のためのコンピュータリテラシー	原 正 一 郎
		日記と書簡にみる地方名望家	丑 木 幸 男

注) 平成5・6年度は、「夏期原典講読セミナー」の名称で実施。

資料10 組織定員の推移

10-1 組織機構の推移



- (1) 昭和47年5月 3部1館9室2課3係
- (2) 昭和49年4月 研究情報部に編集室、参考室及び情報処理室設置
- (3) 昭和52年4月 文献資料部に第四文献資料室(客員研究室)設置
- (4) 昭和54年4月 整理閲覧部設置
- (5) 平成2年6月 研究情報部にデータベース室設置
研究情報部の情報室及び編集室並びに整理閲覧部の整理閲覧室の名称変更
- (6) 平成4年4月 研究情報部に研究開発室(客員研究室)設置
4部1館15室2課13係
- (7) 平成5年4月 史料館に史料管理研究室(客員研究室)を設置
- (8) 平成7年4月 研究情報部に情報メディア室設置
- (9) 平成8年5月 文献資料部に国際研究室(客員研究室)設置
- (10) 平成9年4月 文献資料部の第四文献資料室の名称を第五文献資料室に変更し、第四文献資料室を新たに設置

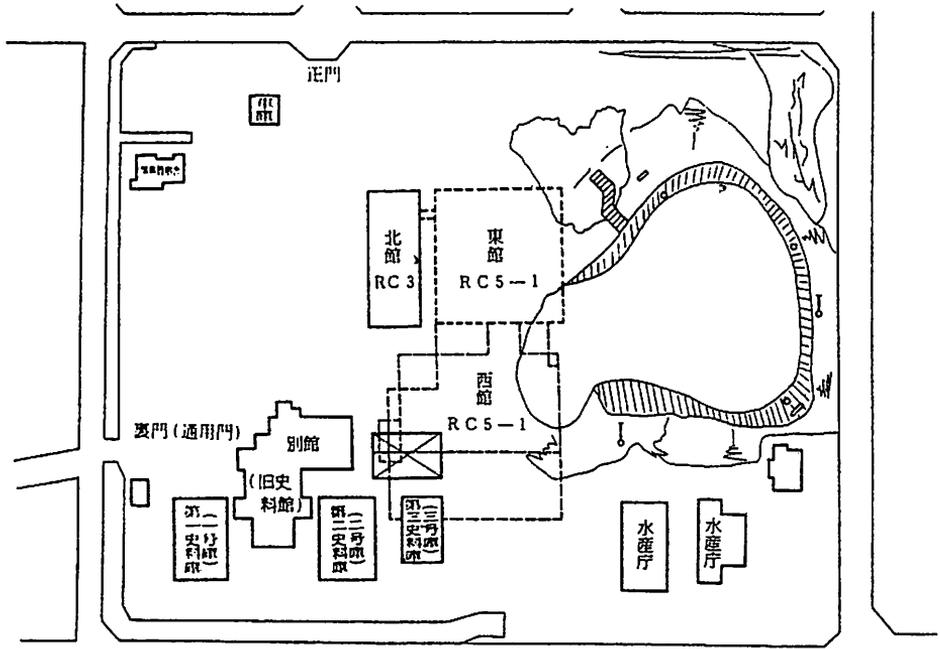
10-2 定員の推移

(注) 教授欄には館長を含む。

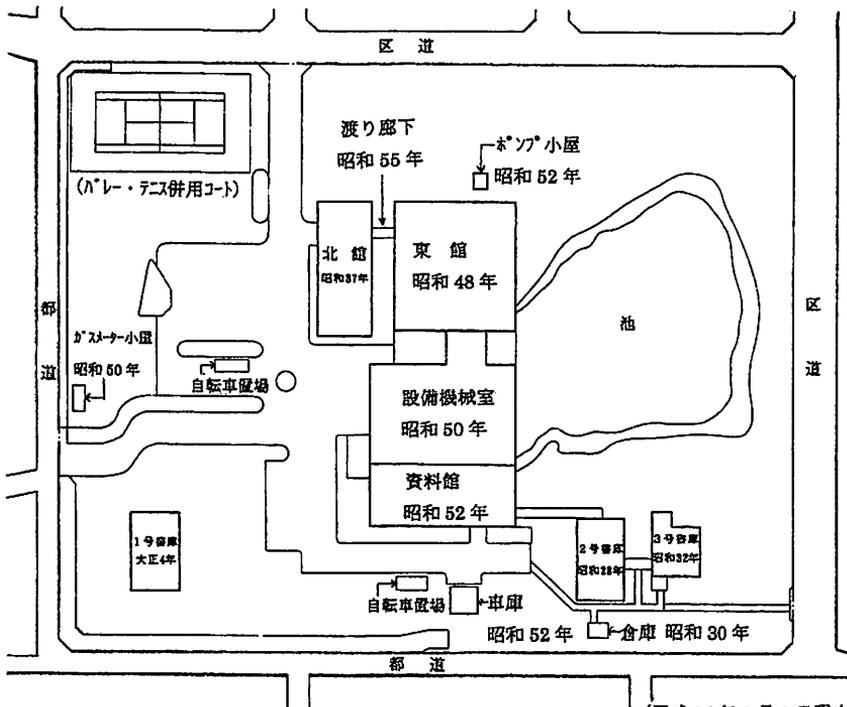
年 度	教 授	助教授	助 手	小 計	事務官	技 官	小 計	合 計
47	9	4	4	17	12	1	13	30
48	9	8	5	22	20	2	22	44
49	9	10	10	29	26	3	29	58
50	9	12	11	32	30	4	34	66
51	9	12	11	32	33	6	39	71
52	10	12	12	34	34	6	40	74
53	10	12	12	34	36	6	42	76
54	10	12	12	34	36	6	42	76
55	10	13	12	35	36	6	42	77
56	10	13	12	35	36	6	42	77
57	11	12	12	35	35	6	41	76
58	11	12	12	35	35	6	41	76
59	11	11	11	33	34	6	40	73
60	11	11	11	33	33	6	39	72
61	12	11	10	33	33	6	39	72
62	12	11	10	33	33	7	40	73
63	12	11	10	33	33	7	40	73
元	12	11	10	33	33	6	39	72
2	13	10	11	34	33	6	39	73
3	13	10	11	34	32	7	39	73
4	13	10	11	34	33	7	40	74
5	13	10	11	34	34	7	41	75
6	13	10	11	34	33	7	40	74
7	14(3)	10(3)	11	35(6)	33	7	40	75(6)
8	14(3)①	10(3)	11	35(6)①	33	6	39	74(6)①
9	15(3)①	10(3)	11	36(6)①	33	6	39	75(6)①
10	15(3)①	11(3)	11	37(6)①	33	6	39	76(6)①
11	15(3)①	12(3)	11	38(6)①	33	6	39	77(6)①
12	15(3)①	12(3)	11	38(6)①	33	6	39	77(6)①
13	15(3)①	12(3)	11	38(6)①	33	5	38	76(6)①
14	15(3)①	12(3)	11	38(6)①	33	5	38	76(6)①

()は客員、○は外国人客員で外数

資料11 施設の推移



(昭和47年5月1日現在, 点線は計画)



(平成14年5月1日現在)

資料12 予算の推移

12-1 歳入予算の推移

(歳入決算額)

(単位：円)

年 度	学 校 財 産 処 分 収 入	授 業 料 及 入 学 検 定 料	産 学 連 携 等 研 究 費	雑 収 入	合 計
昭和47年度	0	0	0	199,755	199,755
昭和48年度	0	0	0	2,749,507	2,749,507
昭和49年度	0	0	0	2,938,021	2,938,021
昭和50年度	0	0	0	3,828,582	3,828,582
昭和51年度	0	0	0	4,344,553	4,344,553
昭和52年度	0	0	0	4,990,560	4,990,560
昭和53年度	0	0	0	7,096,786	7,096,786
昭和54年度	0	0	0	8,798,765	8,798,765
昭和55年度	0	0	0	10,301,740	10,301,740
昭和56年度	0	0	0	13,152,208	13,152,208
昭和57年度	0	0	0	15,147,925	15,147,925
昭和58年度	0	0	0	18,574,881	18,574,881
昭和59年度	0	0	0	20,528,688	20,528,688
昭和60年度	0	0	0	21,803,822	21,803,822
昭和61年度	0	0	0	24,207,172	24,207,172
昭和62年度	0	0	0	27,277,453	27,277,453
昭和63年度	0	0	0	31,507,983	31,507,983
平成元年度	0	0	0	54,231,709	54,231,709
平成2年度	0	0	0	70,794,868	70,794,868
平成3年度	0	0	0	52,465,095	52,465,095
平成4年度	0	0	0	59,793,964	59,793,964
平成5年度	0	0	0	36,854,896	36,854,896
平成6年度	0	274,800	0	20,825,111	21,099,911
平成7年度	0	0	0	19,910,581	19,910,581
平成8年度	0	199,200	0	19,584,996	19,784,196
平成9年度	0	0	0	18,949,364	18,949,364
平成10年度	5,620,000	0	0	21,432,768	27,052,768
平成11年度	0	0	99,480	20,992,970	21,092,450
平成12年度	0	0	497,400	21,728,879	22,226,279
平成13年度	0	0	20,550,000	17,908,344	38,458,344
計	5,620,000	474,000	21,146,880	652,921,946	680,162,826

12-2 歳出予算の推移

(歳出決算額)

(単位：円)

年 度	人 件 費	物 件 費	合 計
昭和47年度	56,715,506	60,343,435	117,058,941
昭和48年度	113,863,094	155,037,551	268,900,645
昭和49年度	166,463,752	158,926,800	325,390,552
昭和50年度	196,110,026	318,454,585	514,564,611
昭和51年度	229,931,117	204,741,822	434,672,939
昭和52年度	277,534,810	257,306,202	534,841,012
昭和53年度	280,389,309	349,223,410	629,612,719
昭和54年度	298,474,338	362,014,775	660,489,113
昭和55年度	348,724,980	374,968,652	723,693,632
昭和56年度	394,243,190	397,581,311	791,824,501
昭和57年度	365,948,844	397,720,841	763,669,685
昭和58年度	359,037,060	394,419,789	753,456,849
昭和59年度	398,362,417	401,863,194	800,225,611
昭和60年度	390,634,682	418,306,683	808,941,365
昭和61年度	429,548,992	446,340,136	875,889,128
昭和62年度	448,822,269	517,740,277	966,562,546
昭和63年度	447,711,635	482,123,690	929,835,325
平成元年度	502,342,161	548,773,275	1,051,115,436
平成2年度	541,211,088	628,989,771	1,170,200,859
平成3年度	540,581,511	627,214,839	1,167,796,350
平成4年度	625,905,421	626,281,898	1,252,187,319
平成5年度	601,409,496	607,461,172	1,208,870,668
平成6年度	600,773,155	590,002,670	1,190,775,825
平成7年度	622,791,021	689,629,122	1,312,420,143
平成8年度	650,572,056	701,073,358	1,351,645,414
平成9年度	719,292,585	664,782,585	1,384,075,170
平成10年度	703,104,398	791,891,170	1,494,995,568
平成11年度	713,265,713	625,057,806	1,338,323,519
平成12年度	749,500,144	617,026,947	1,366,527,091
平成13年度	787,074,345	622,621,179	1,409,695,524
計	13,560,339,115	14,037,918,945	27,598,258,060